

道路データプラットフォーム データビューアマニュアル

第 4.0 版

令和 9 年 3 月 31 日

道路データプラットフォーム データビューアマニュアル

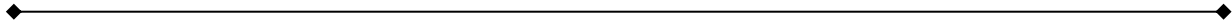
目次

第 1 章	はじめに	1-1
1.1	概要	1-2
1.2	閲覧可能データ一覧	1-3
第 2 章	約款画面	2-1
第 3 章	メインページ	3-1
3.1	メインページの見方	3-2
3.2	モード選択画面	3-4
第 4 章	簡易検索画面	4-1
4.1	概要	4-2
4.2	表示データの選択	4-3
4.3	表示エリアの選択	4-4
4.4	その他項目の選択	4-5
第 5 章	地図の操作	5-1
5.1	地図の基本操作	5-2
5.1.1	データの表示について	5-2
5.1.2	データ出力	5-4
5.1.3	地図の移動	5-5
5.1.4	ズームレベルの拡大または縮小	5-7
5.2	地図の種類の変更	5-8
第 6 章	ツールバー	6-1
6.1	全画面表示	6-2
6.2	計測	6-3
6.2.1	概要	6-3
6.2.2	距離計測モードによる距離の計測	6-4
6.2.3	面積計測モードによる面積の計測	6-9
6.2.4	計測機能にてエラーになるパターン	6-14
6.3	画面キャプチャ	6-15
6.3.1	概要	6-15

6.3.2	操作方法	6-16
6.4	データダウンロード	6-18
6.4.1	概要	6-18
6.4.2	市区町村出力の概要	6-18
6.4.3	市区町村属性出力の操作方法	6-19
6.4.4	市区町村属性出力でエラーになるパターン	6-24
6.4.5	一括出力の概要	6-27
6.4.6	一括出力の操作方法	6-28
6.5	ベクタ読み込み	6-30
6.5.1	概要	6-30
6.5.2	ベクタファイルの設定方法	6-32
6.5.3	操作方法	6-38
6.5.4	ベクタファイルの変更方法	6-41
6.6	ベクタクリア	6-43
6.6.1	概要	6-43
6.6.2	操作方法	6-43
6.7	設定出力	6-45
6.7.1	概要	6-45
6.7.2	操作方法	6-45
6.8	設定読み込み	6-46
6.8.1	概要	6-46
6.8.2	操作方法	6-46
6.9	住所検索	6-48
6.9.1	概要	6-48
6.9.2	操作方法	6-48
6.10	凡例表示	6-50
6.10.1	概要	6-50
6.10.2	操作方法	6-50
6.11	マニュアル	6-51
6.11.1	概要	6-51
6.11.2	操作方法	6-51
6.12	簡易検索モード	6-52
第7章	サイドメニュー	7-1
7.1	サイドメニューの共通操作	7-2

7.1.1	メニューの開閉と選択.....	7-2
7.1.2	属性画面の表示と見方	7-3
7.1.3	コンテキストメニュー	7-6
第 8 章	交通量データ	8-1
8.1	交通量データ	8-2
8.2	過去データ	8-3
8.2.1	データ種類	8-3
8.2.2	サイドメニュー	8-5
8.2.3	日時指定	8-6
8.3	最新データ	8-13
8.3.1	データ種類	8-13
8.3.2	サイドメニュー	8-16
8.3.3	データの自動更新	8-17
第 9 章	ETC2.0 データ	9-1
9.1	ETC2.0 データ	9-2
9.2	データ種類	9-3
9.3	サイドメニュー	9-7
9.4	日時指定	9-8
第 10 章	OD	10-1
10.1	概要	10-2
10.2	OD 交通量	10-3
10.2.1	データ種別	10-3
10.2.2	サイドメニュー	10-6
10.2.3	OD 交通量データ表示	10-7
10.3	発生・集中交通量	10-12
10.3.1	データ種類	10-12
10.3.2	サイドメニュー	10-14
10.4	ゾーン位置表示	10-16
10.4.1	データ種類	10-16
10.4.2	サイドメニュー	10-17
第 11 章	点検 DB	11-1
11.1	サイドメニュー	11-2
11.2	地図上のデータ表示	11-3

11.2.1	表示されるデータのスタイルについて	11-3
11.2.2	点検 DB 表示	11-4
第 12 章	交通事故統計情報	12-1
12.1	概要	12-2
12.2	サイドメニュー	12-3
12.3	地図上のデータ表示	12-5
第 13 章	ロードキル	13-1
13.1	概要	13-2
13.2	ロードキル発生状況	13-3
13.2.1	サイドメニュー	13-3
13.2.2	地図上のデータ表示	13-6
13.3	ロードキル対策実施状況	13-9
13.3.1	サイドメニュー	13-9
13.3.2	地図上のデータ表示	13-10
第 14 章	道路の指定・特定状況	14-1
14.1	概要	14-2
14.2	主要渋滞箇所	14-3
14.2.1	サイドメニュー	14-3
14.2.2	地図上のデータ表示	14-4
14.3	重要物流道路	14-5
14.3.1	サイドメニュー	14-5
14.3.2	地図上のデータ表示	14-6
14.4	特殊車両データ	14-7
14.4.1	サイドメニュー	14-7
14.4.2	地図上のデータ表示	14-8
第 15 章	DRM-DB	15-1
15.1	サイドメニュー	15-2
15.2	地図上のデータ表示	15-3
15.2.1	表示されるデータのスタイルについて	15-3
15.2.2	DRM-DB 表示	15-5
第 16 章	メッセージ	16-1
16.1	メッセージについて	16-2



16.1.1	メッセージ内容	16-2
16.1.2	メッセージの画面表示	16-5
第 17 章	FAQ	17-1



第1章 はじめに

1.1 概要

国土交通省道路局では、道路システムの DX（xROAD）を推進するため、各種データの利用環境の整備を進めてきたところであり、道路関連政策や事業実施に向けて、各種データの実務利用と定着を本格的に図っていく必要がある。そのため、今後も道路に関するデータを誰もが使いやすい形で提供できるようにし、道路関係データを地理空間情報化して使用することを標準化するとともに、オープン化を推進していくことが重要である。

本データビューアは、道路データプラットフォームに連携されている各データベースを一元的に閲覧できる地理情報システム（GIS）である。道路データプラットフォーム上に連携されている各データベースのデータを地図上で重ね合わせながら確認し、データ利活用による道路の調査・整備・維持管理・防災等の効率化・高度化を推進するためのヒントとして利用していくことを目的としている。本書は、道路データプラットフォームのデータビューアに関連する画面操作を手順化したものである。

1.2 閲覧可能データ一覧

現在、データビューアから確認可能なデータは以下の通りである。

※データ整備の都合上、データ閲覧可能期間中でも 2024 年 1 月以前のデータは表示不可である。

表 1-1 データビューア閲覧可能データ一覧(1/2)

データ名	概要	閲覧可能期間
交通量データ	全国の直轄国道に設置された常設型のトラフィックカウンター及び CCTV 映像を活用した AI 型のトラフィックカウンターにより機械観測された交通量データ（速報値）	<p>【過去データ】※</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1 時間値(計測値)：85 分前から過去 3 ヶ月 <p>【最新データ】※</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5 分値(計測値)：25 分前から過去 3 時間分 ・1 時間値(計測値)：85 分前から過去 12 時間分
ETC2.0	ETC2.0 車載器に蓄積され、プローブ情報として収集されたデータのうち、道路区間毎（DRM または交通調査基本区間単位）の旅行速度等のデータ	<p>【DRM リンク】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日別 15 分単位： 2 ヶ月前から過去 1 か月分 ・日別時間帯別： 2 ヶ月前から過去 3 か月分 ・月別時間帯別： 2 ヶ月前から過去 1 年分 <p>【交通調査基本区間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日別 15 分単位： 2 ヶ月前から過去 1 か月分 ・日別時間帯別： 2 ヶ月前から過去 1 年分 ・月別時間帯別： 2 ヶ月前から過去 1 年分
OD	都道府県、政令指定都市及び高速道路株式会社等の関係機関と連携し実施された令和 3 年度全国道路・街路交通情勢調査の自動車起終点調査結果	—

表 1-2 データビューア閲覧可能データ一覧(2/2)

データ名	概要	閲覧可能期間
点検 DB	「全国道路施設点検データベース」に登録されている、道路構造物（道路橋、トンネル、シールド、大型カルバート、横断歩道橋、門型標識等、舗装、特定道路土工構造物、標識、照明）の緒言や点検結果等のデータ	—
交通事故統計情報	警察庁が公開している交通事故統計情報のデータ	過去 5 年分
ロードキル	ロードキルの発生状況と対策実施状況のデータ	—
道路の指定・特定状況	主要渋滞箇所、重要物流道路、大型車誘導区間等の特殊車両などに関するデータ	—
DRM-DB	全国の主要な道路の位置、接続の状況、基本属性を収集した全国デジタル道路地図データベース	—

第2章 約款画面

下記の約款画面の利用規約を確認いただき、問題なければ同意する。

① 利用規約

② 同意ボタン

利用規約を確認いただき、問題なければ同意する。

③ ポータルサイトへのリンク

利用規約を確認いただき、同意できなければポータルサイトへ移動する。

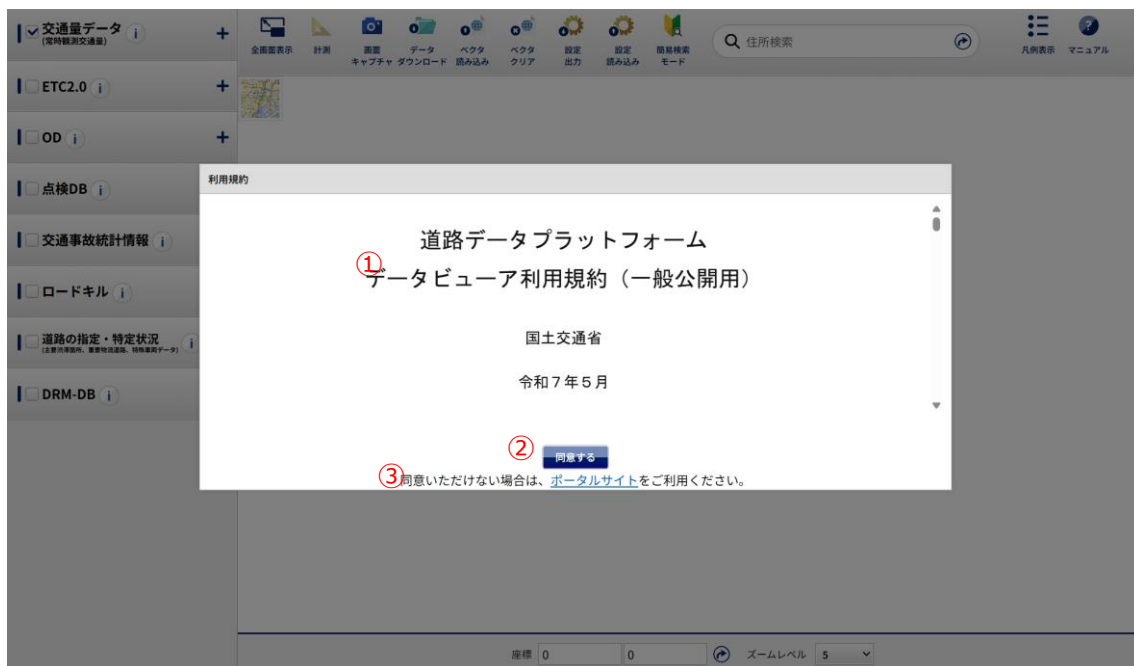


図 2-1 約款画面

第3章 メインページ

3.1 メインページの見方

メインページは以下の通り構成されている。

① タイトル

データビューアのタイトルが表示される。

② ツールバー

アイコンを選択することで、選択したアイコンに応じた各種操作が行える。住所検索やマニュアルの確認やダウンロードも行える。各種詳しい操作については第6章ツールバーを確認されたい。

③ サイドメニュー

地図上に表示させたい属性や条件を選択することができる。選択されている状態に応じた属性のデータが地図上に表示される。サイドメニューの詳しい操作については、第7章サイドメニュー及び第8章～第13章の各種属性を確認されたい。

④ 地図表示部

後述の座標の位置を中心とする地図が表示される。前述のサイドメニューで選択されている属性と条件に一致するデータがある場合こちらに表示される。地図の種類の変更、ズームレベルの変更、地図の移動を行うことができる。各種詳しい操作については、第5章地図の操作を確認されたい。

⑤ 座標

現在の中心位置の座標が、緯度、経度の順で表示される。緯度、経度の欄に座標を指定して、後述のジャンプボタンをクリックすることで地図の中心位置を指定した座標の位置に変えることができる。

⑥ ジャンプボタン

左クリックすることで、前述の座標で指定した緯度、経度の位置に地図の中心を移動させることができる。

⑦ ズームレベル

現在の地図のズームレベルが表示される。

⑧ 縮尺

現在のズームレベルに応じた縮尺が表示される。

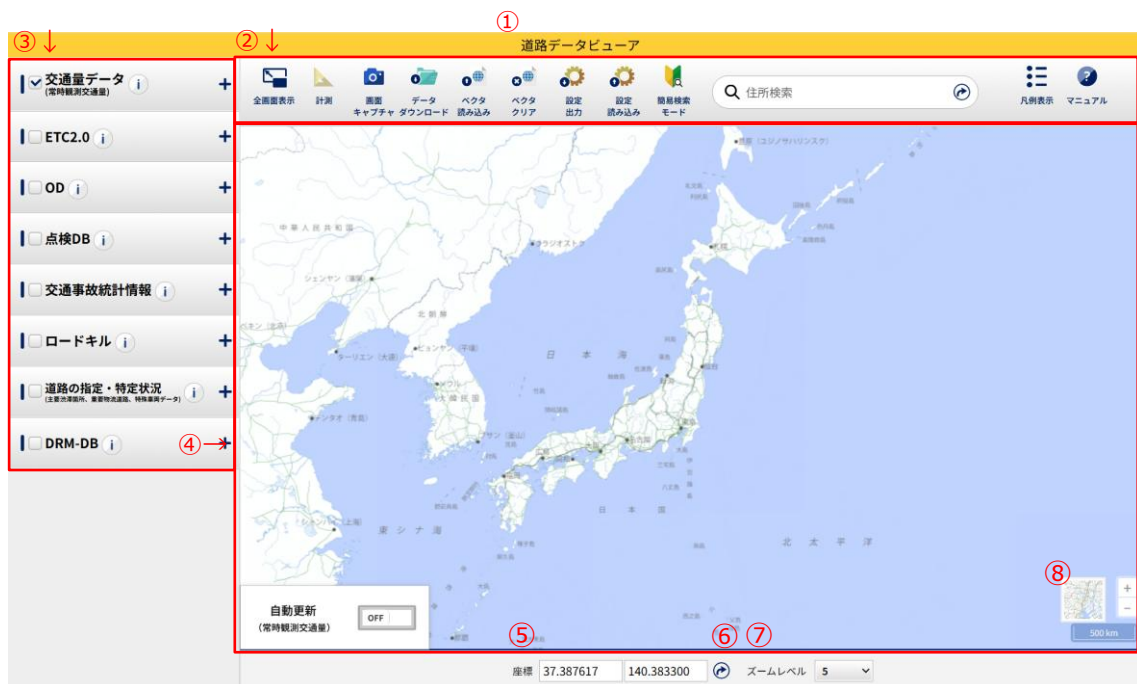


図 3-1 メインページ全体



図 3-2 座標、ジャンプボタン、ズームレベル



図 3-3 縮尺

3.2 モード選択画面

メインページの初回起動時には、モード選択画面が表示される。

モード選択画面で「簡易検索モード」を左クリックすると、簡易検索画面が開く。「通常検索モード」を左クリックすると、モード選択画面が閉じ、通常の本ページが表示される。

簡易検索モード：交通量、旅行速度（ETC2.0）の最新データを速やかに閲覧可能。詳細は、第4章 簡易検索画面を確認されたい。

通常検索モード：交通量、旅行速度（ETC2.0）を含む、各種データを詳しく検索可能。詳細は、第7章 サイドメニューを確認されたい。



図 3-4 モード選択画面

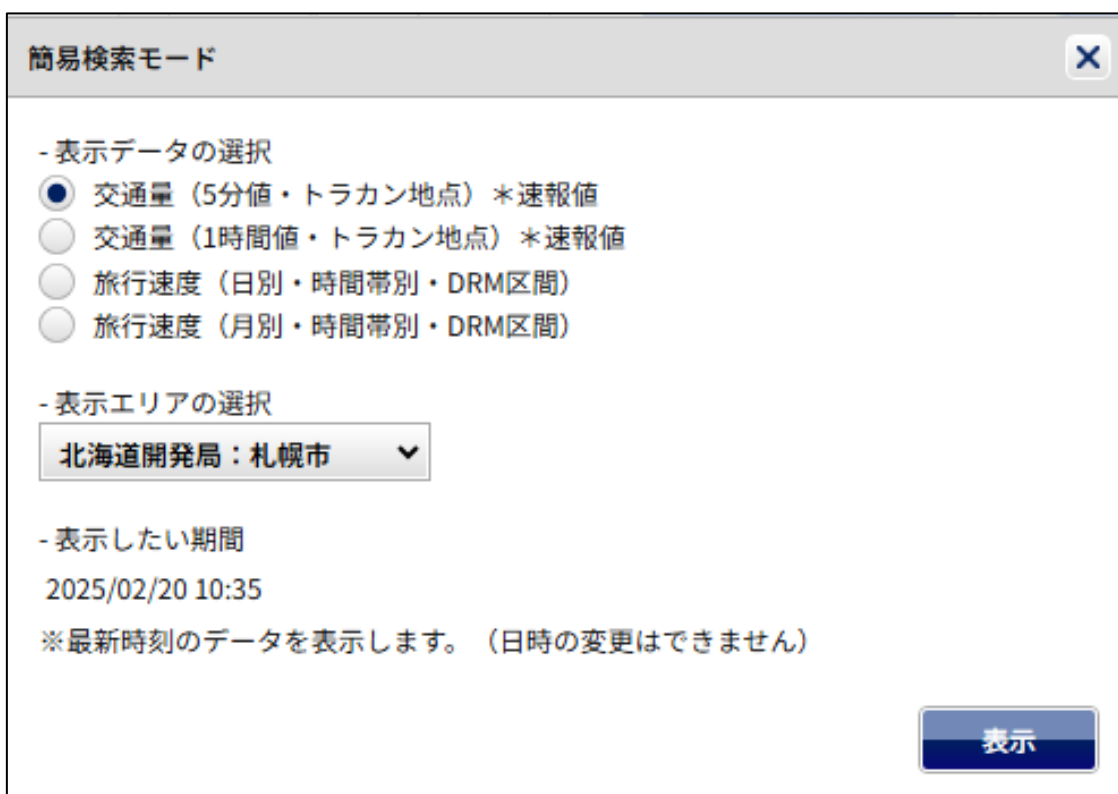


図 3-5 簡易検索画面

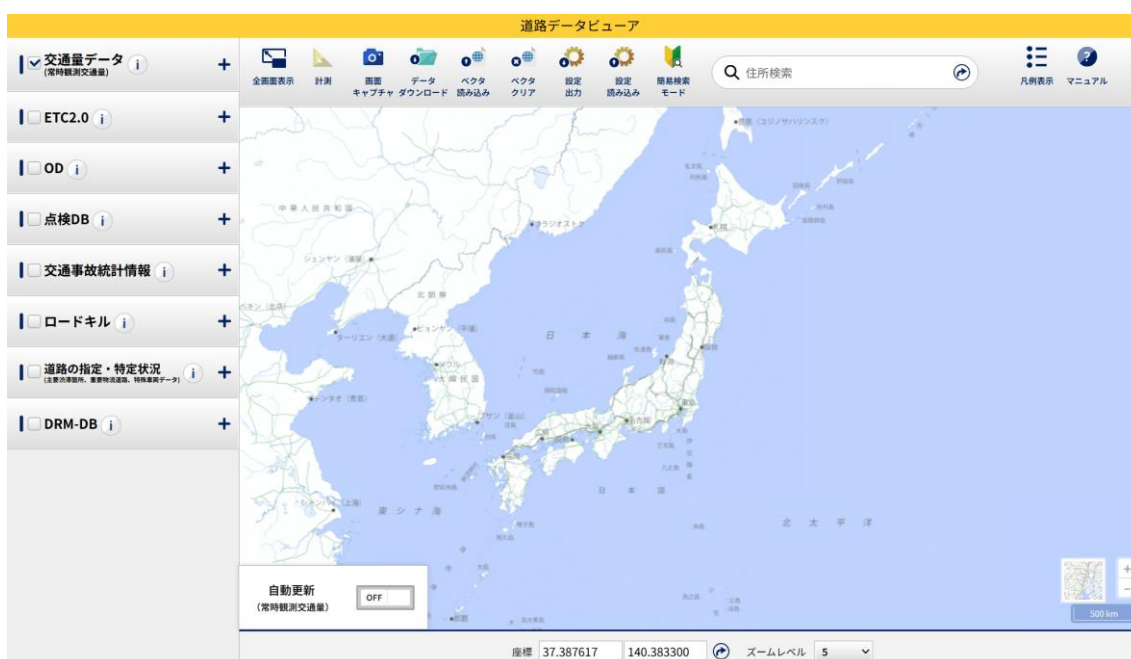
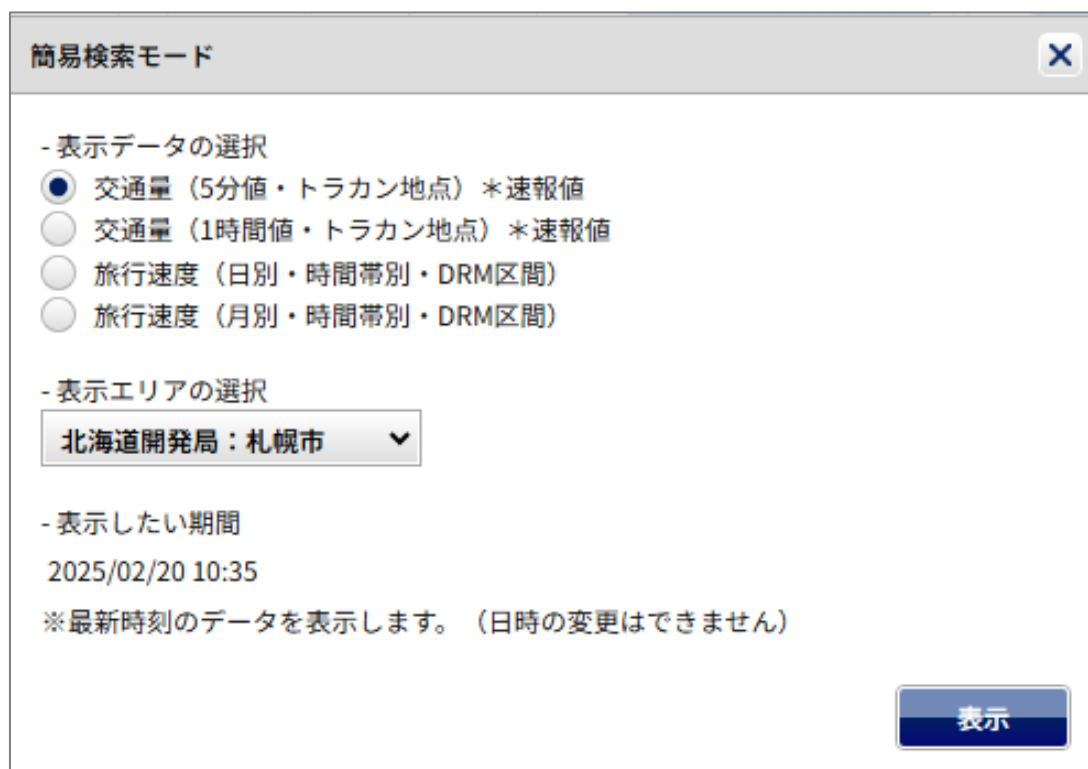


図 3-6 通常のメインページ

第4章 簡易検索画面

4.1 概要

簡易検索画面では表示したいデータの種類やエリア・期間を選択することで、簡単に地図情報
を表示することができる。



簡易検索モード

- 表示データの選択

- 交通量（5分値・トラカン地点）＊速報値
- 交通量（1時間値・トラカン地点）＊速報値
- 旅行速度（日別・時間帯別・DRM区間）
- 旅行速度（月別・時間帯別・DRM区間）

- 表示エリアの選択

北海道開発局：札幌市

- 表示したい期間

2025/02/20 10:35

＊最新時刻のデータを表示します。（日時の変更はできません）

表示

図 4-1 簡易検索モード

簡易検索画面の操作方法は次の通りである。

4.2 表示データの選択

「表示データの選択」より、表示したいデータを選択する。それぞれの項目で表示されるデータは、サイドメニューで表 4-1 にある項目を選択した場合に表示されるデータと同様になる。（下記に記載のない OD や道路属性データなどは全て非表示となる）

なお、表 4-1 にある項目における、常設トラカン、CCTV トラカンの内容を以下に示す。

- ・常設トラカン：道路に専用のセンサ（コイル・レーダ）を設置し、通過する車両の交通量及び大型車・小型車といった車種分類を行うもの。

- ・CCTVトラカン：道路管理者用に設置してあるカメラ（CCTV カメラ）の画像に対してAI技術を用いた解析を行い、交通量の観測及び車種の分類を行うもの。

表 4-1 簡易検索における表示データとサイドメニューの項目の対応

「表示データの選択」での項目	サイドメニューでの項目名
交通量（5分値・トラカン地点）＊速報値	交通量データ.最新データ.5分値 常設トラカン(様式 Q-8-1)、 CCTVトラカン（様式 QA-8-1）
交通量（1時間値・トラカン地点）＊速報値	交通量データ.最新データ.1時間値 常設トラカン(様式 Q-8-2)、 CCTVトラカン（様式 QA-8-2）
旅行速度（日別・時間帯別・DRM 区間）	ETC2.0 DRMリンク-日別時間帯別
旅行速度（月別・時間帯別・DRM 区間）	ETC2.0 DRMリンク-月別時間帯別

4.3 表示エリアの選択

「表示エリアの選択」より、表示したい地点を選択する。各項目と表示座標の対応は表 4-2 の通りである。

表 4-2 簡易検索における表示エリアと座標の対応

「表示エリアの選択」での項目	座標（緯度,経度）
北海道開発局：札幌市	(43.071087,141.351852)
東北地整：仙台市	(38.267569,140.873464)
関東地整：さいたま市	(35.890770,139.634003)
北陸地整：新潟市	(37.895344,139.017700)
中部地整：名古屋市	(35.179718,136.903015)
近畿地整：大阪市	(34.683384,135.519501)
中国地整：広島市	(34.398636,132.462082)
四国地整：高松市	(34.352581,134.045914)
九州地整：福岡市	(33.588326,130.423904)
沖縄総合事務局：那覇市	(26.227432,127.691818)

4.4 その他項目の選択

「表示期間の選択」より表示したい年・月・日・時間帯を選択する。選択した表示データにより、指定できる項目は異なる。初期状態では、年・月・日がデータの表示できる最新の年月日で指定される（表示データによって最新の表示期間が異なる）。年・月・日を変更したい場合は、カレンダーで選択し、データ表示不可能な期間はグレーアウトされ選択できない。初期状態は時間帯が7時台と設定されている。時間帯を変更したい場合は、プルダウンで0～23時台を選択する。また、速報値項目を選択している場合、表示期間は自動で決定されて期間の変更ができない。

さらに、旅行速度（月別・時間帯別・DRM 区間）を選択している場合のみ、平休を選択する。

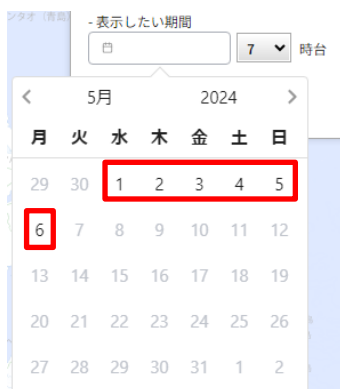


図 4-2 カレンダーの選択可能な日付

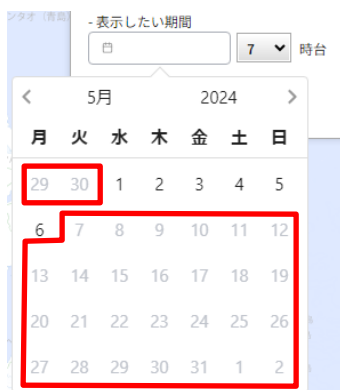


図 4-3 カレンダーの選択不可能な日付



図 4-4 日時の初期表示（7時）



図 4-5 時選択プルダウン



図 4-6 簡易検索モード 旅行速度（月別・時間帯別・DRM 区間）選択時

全ての項目選択が完了し、「表示」を左クリックすると、選択内容に沿って地図が表示される。

第5章 地図の操作

5.1 地図の基本操作

5.1.1 データの表示について

サイドメニューの選択状態を変更するもしくはズームレベルを変更することで、地図上のデータの表示・非表示が切り替わる。

本アプリケーションでは、データによって表示可能なズームレベルが異なるため、表示可能なズームレベルの範囲外ではデータが地図上に表示されない。

データごとの表示可能なズームレベルの範囲は下記の通りである。

表 5-1 データ/ツールごとの表示可能ズームレベル範囲

データ/ツール	表示可能ズームレベル範囲
交通量データ	10~18
ETC2.0	12~18
OD	6~18
点検 DB	12~18
交通事故統計情報	15~18
ロードキル（発生状況、対策実施状況）	13~18
ロードキル（ヒートマップ）	10~18
道路の指定・特定状況	10~18
DRM-DB（ノード）	17~18
DRM-DB（リンク）	9~18
ベクタ読み込み（読み込み時のデータ）	10~18
市区町村属性出力（出力時の市区町村の図形）	10~18

また、ETC2.0 と交通量データにおける様式ごとのデータの表示可能期間は下記の通りである。

表 5-2 ETC2.0 と交通量データにおける様式ごとのデータ表示可能期間

属性	種別	様式	表示可能期間 (日※様式 Q-8-1 を除く)
ETC2.0	DRM リンク日別 15 分単位	様式 2-2	2 ヶ月前から過去 1 か月分
	DRM リンク日別時間帯別	様式 2-3	2 ヶ月前から過去 3 か月分
	DRM リンク月別時間帯別	様式 2-4	2 ヶ月前から過去 1 年分
	交通調査基本区間日別 15 分単位	様式 2-5	2 ヶ月前から過去 1 か月分
	交通調査基本区間日別 時間帯別	様式 2-6	2 ヶ月前から過去 1 年分
	交通調査基本区間月別 時間帯別	様式 2-7	2 ヶ月前から過去 1 年分
交通量データ	5 分値常設トラカン	様式 Q-8-1	25 分前から過去 3 時間分
	1 時間値常設トラカン	様式 Q-8-2	85 分前から過去 3 か月分
	5 分値 CCTV トラカン	様式 QA-8-1	25 分前から過去 3 時間分
	1 時間値常設トラカン	様式 QA-8-2	85 分前から過去 3 か月分

5.1.2 データ出力

次の3つの画面で、データをCSV形式またはGeoJSON形式でファイル出力することができる。

① 市区町村属性出力画面

市区町村属性出力画面では、画面に表示中のデータの内、指定した市区町村内にあるものをまとめてファイル出力できる。詳細は節 6.4.3 を参照されたい。

② 一括出力画面

一括出力画面では、現在開いている属性画面のデータをまとめてファイル出力できる。詳細は節 6.4.6 を参照されたい。

③ 属性画面

属性画面では、その属性画面に表示されている単一のデータのみをファイル出力できる。詳細は節 7.1.2 を参照されたい。

出力されたファイルの名称は、データの種類によって以下の通り決定される。

なお、「yyyymmdd_hhmmss」となっている箇所には、実際にはファイルを出力した時間が入る。また、ファイルの名称の末尾にはファイル形式によって拡張子（.csv または .geojson）が付与される。

表 5-3 各データの出力ファイル名称

データの種類	ファイルの名称
交通量データ(過去)(常設トラカン 1 時間・計測値)	traf_q-8-2_yyyyymmdd_hhmmss
交通量データ(過去)(CCTVトラカン 1 時間・計測値)	traf_qa-8-2_yyyyymmdd_hhmmss
交通量データ(最新)(常設トラカン 5 分)	traf_q-8-1_yyyyymmdd_hhmmss
交通量データ(最新)(CCTVトラカン 5 分)	traf_qa-8-1_yyyyymmdd_hhmmss
交通量データ(最新)(常設トラカン 1 時間)	traf_q-8-2_yyyyymmdd_hhmmss
交通量データ(最新)(CCTVトラカン 1 時間)	traf_qa-8-2_yyyyymmdd_hhmmss
OD(交通量・発)	od_triporg_yyyyymmdd_hhmmss
OD(交通量・着)	od_tripdst_yyyyymmdd_hhmmss
OD(発生集中度・発生量)	od_gen_yyyyymmdd_hhmmss
OD(発生集中度・集中度)	od_atr_yyyyymmdd_hhmmss
OD(発生集中度・発生集中度)	od_pa_yyyyymmdd_hhmmss
交通事故統計情報	acc_stat_yyyyymmdd_hhmmss
ロードキル (発生状況)	rkil_dist_yyyyymmdd_hhmmss
ロードキル (対策実施状況)	rkil_cmpl_yyyyymmdd_hhmmss

5.1.3 地図の移動

地図を現在の位置から移動させることができる。地図の移動は、地図をドラッグして移動する方法と、座標を指定して移動する方法がある。いずれの方法でも、移動させることができる緯度と経度の範囲は下記のようにっており、下記の範囲が地図表示部の上下左右の端に収まっている間は地図の移動が可能になっている。緯度は 0.000000～90.000000、経度は 0.000000～180.000000 の範囲で指定できる。

(1) 地図をドラッグして移動する場合

地図上の任意の場所で左クリックし、クリックしたまま移動させたい方向へドラッグすることで地図を移動させることができる。



図 5-1 ドラッグによる地図の移動（移動前）



図 5-2 ドラッグによる地図の移動（移動後）

(2) 座標を指定して移動する場合

座標部分（図 5-3 の①）に移動させたい位置の座標を入力し、ジャンプボタン（図 5-3 の②）をクリックすることで入力した座標の位置が地図の中心となるように地図を移動させることができる。

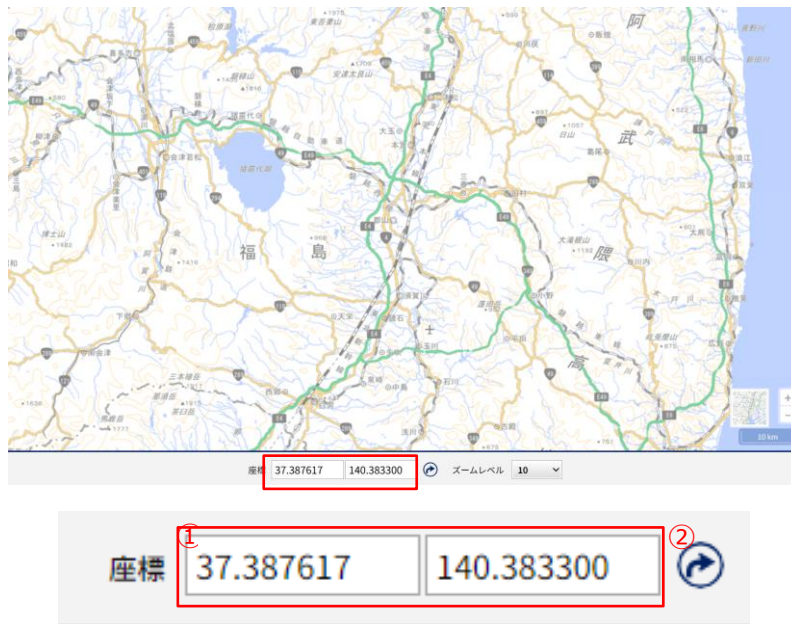


図 5-3 座標を指定して移動する場合の地図と座標（移動前）



図 5-4 座標を指定して移動する場合の地図と座標（移動後）

5.1.4 ズームレベルの拡大または縮小

地図のズームレベルを拡大または縮小することができる。

地図のズームレベルの拡大または縮小は、地図上でマウスホイールを回転させる方法、拡大ボタンまたは縮小ボタンをクリックする方法、ズームレベルを直接変更する方法がある。

いずれの方法でも、拡大できるズームレベルの最大値は 18、縮小できるズームレベルの最小値は 5 である。

(1) 地図上でマウスホイールを回転させる場合

地図上にマウスカーソルがある状態でマウスホイールを前後に回転させることで、ズームレベルの拡大や縮小を行うことができる。拡大の場合は、マウスホイールを前方向に回転させる。縮小の場合は、マウスホイールを後ろ方向に回転させる。

(2) 拡大ボタンまたは縮小ボタンをクリックする場合

地図表示部の右下にある拡大ボタンや縮小ボタンをクリックすることでズームレベルの拡大や縮小を行うことができる。拡大ボタンをクリックでズームレベルを 1 段階拡大、縮小ボタンをクリックでズームレベルを 1 段階縮小することができる。

(3) ズームレベルを直接変更する場合

地図のズームレベルをクリックし、表示されたズームレベルの中から表示したいズームレベルを選択することで選択したズームレベルまで拡大または縮小することができる。



図 5-5 ズームレベルの拡大または縮小

5.2 地図の種類の変更

地図表示部に表示している地図の種類を変更することができる。地表表示部にある国土地理院地図ボタン（図 5-6 の赤枠部分）をクリックし、表示された選択肢の中から表示したい種類を選択することで変更することができる。

変更できる種類については下記の通りである。

- ①標準地図
- ②淡色地図
- ③白地図
- ④航空写真

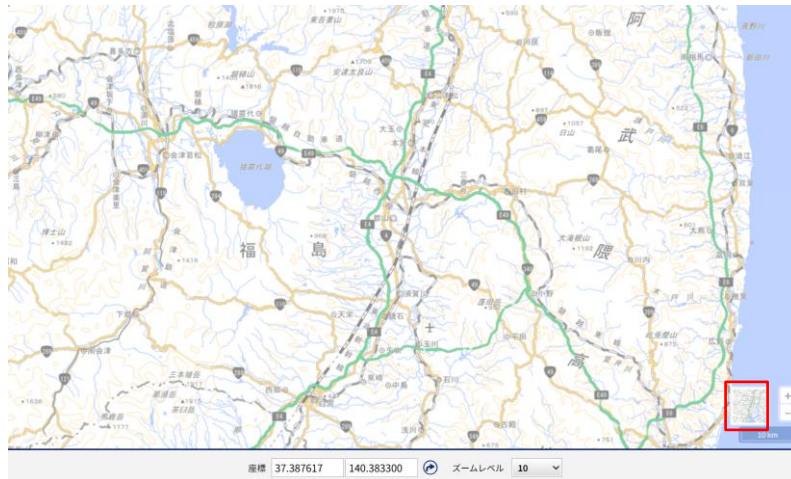


図 5-6 国土地理院地図ボタンの位置

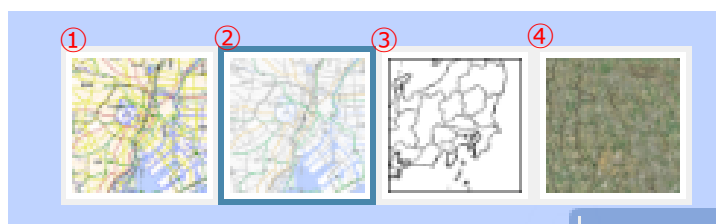


図 5-7 国土地理院地図ボタンクリック時



図 5-8 各種地図イメージ (標準地図)



図 5-9 各種地図イメージ (淡色地図)



図 5-10 各種地図イメージ (白地図)

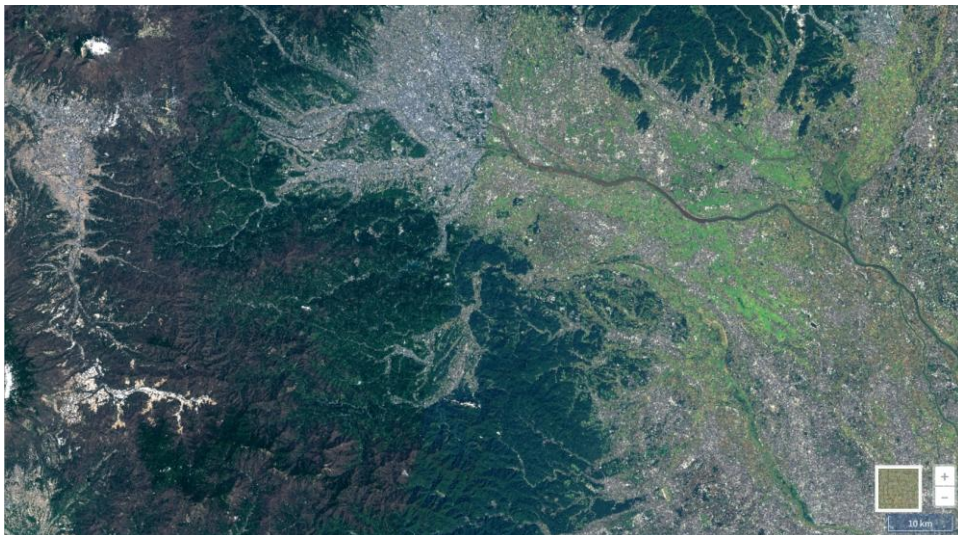


図 5-11 各種地図イメージ (航空写真)

第6章 ツールバー

6.1 全画面表示

ツールバーにある全画面表示を左クリックすることで、ツールバーおよびサイドメニューが非表示となり、地図が全画面表示される。ツールバー及びサイドメニューを再度表示するには、全画面表示中に全画面解除ボタンを左クリックする。

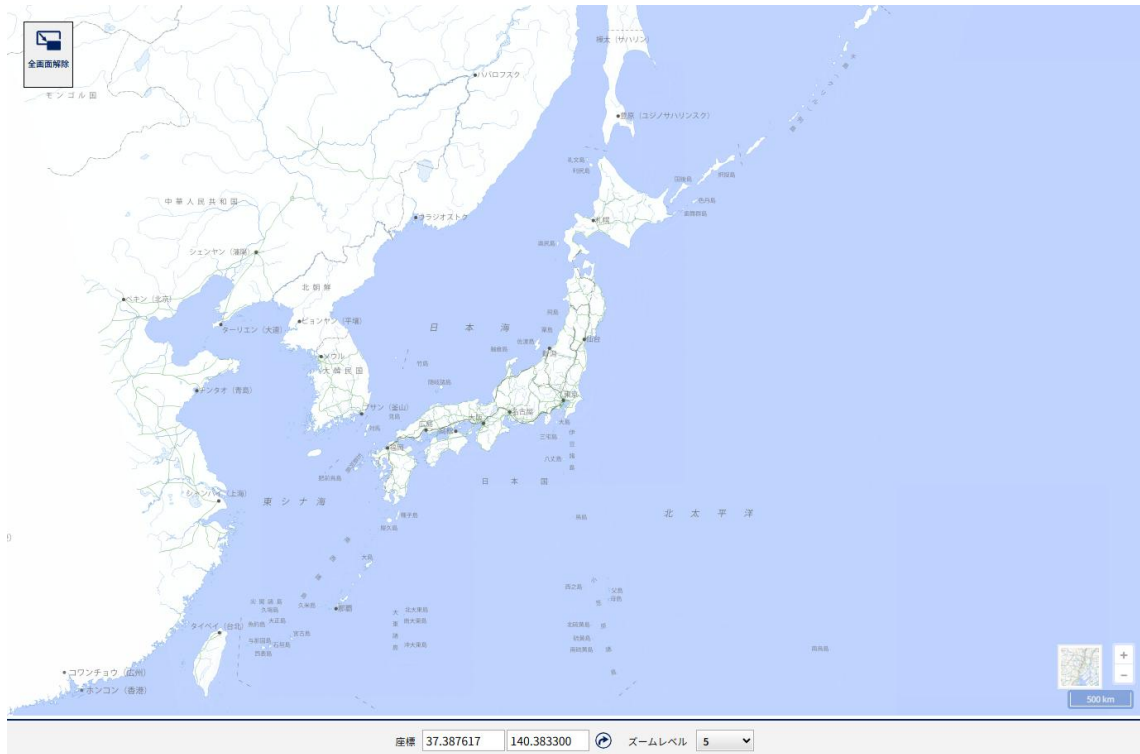


図 6-1 地図の全画面表示

6.2 計測

6.2.1 概要

ツールバーにある計測を左クリックすることで計測機能を使用することができる。計測機能には距離計測モードと面積計測モードの2種類がある。それぞれのモードは計測画面から選択することができる。



図 6-2 計測画面

6.2.2 距離計測モードによる距離の計測

ツールバーにある計測を左クリックし、表示された計測画面の距離を選択することで距離計測モードによる距離計測を行うことができる。

計測結果の距離の表示単位を km または m から選択することができる。距離計測モードの操作については下記のようにになっている。

(1) 点が一つもない状態で、地図上で左クリック

点が一つもない状態で、地図上で左クリックを行うと、クリックした位置に点を追加される。

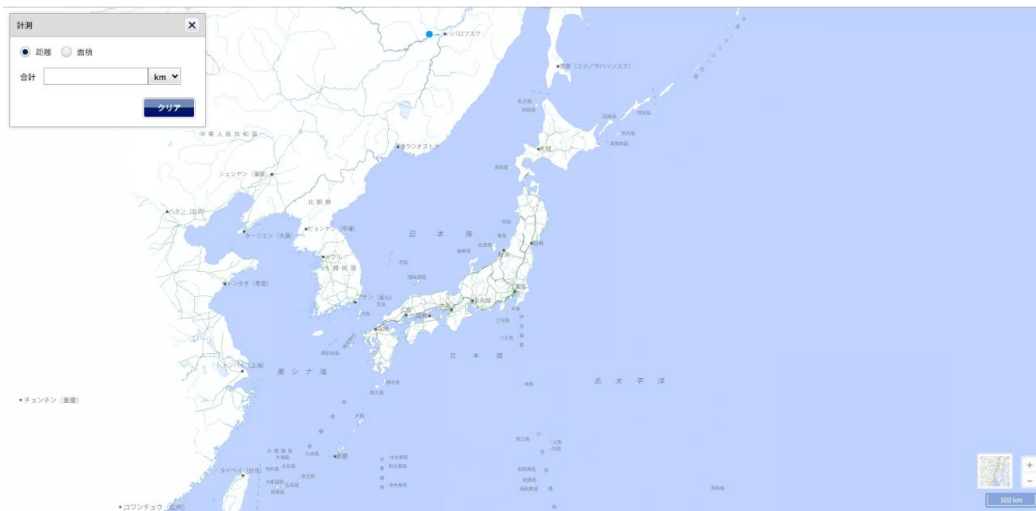


図 6-3 距離計測モードによる距離の計測 ((1) 実行前)

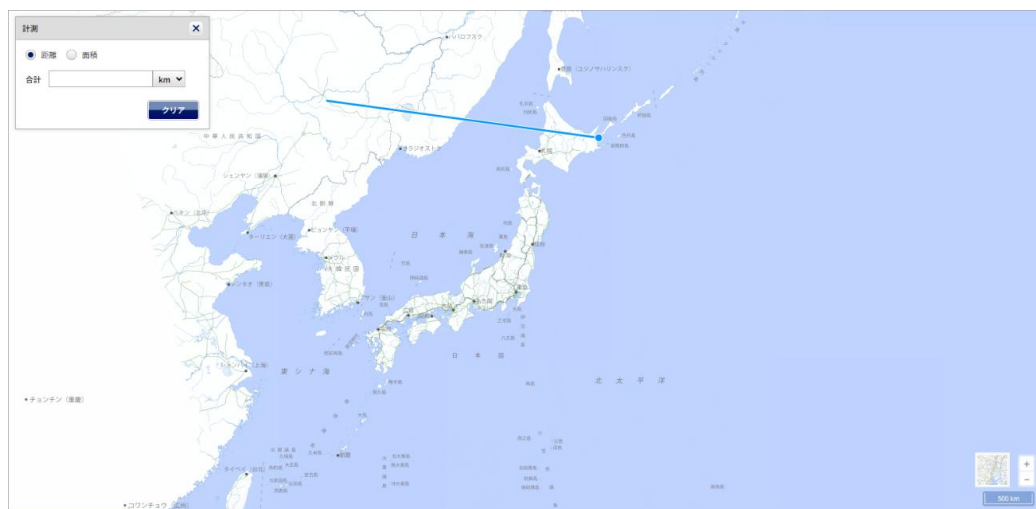


図 6-4 距離計測モードによる距離の計測 ((1) 実行後)

(2) 点が一つでもある状態で、再度地図上を左クリック

点が一つでもある状態で、再度地図上を左クリックすると、クリック位置に点を追加し、最初の点から最後の点までの全ての点を繋いだ距離が計測画面の合計に表示される。その後、距離計測は継続される。

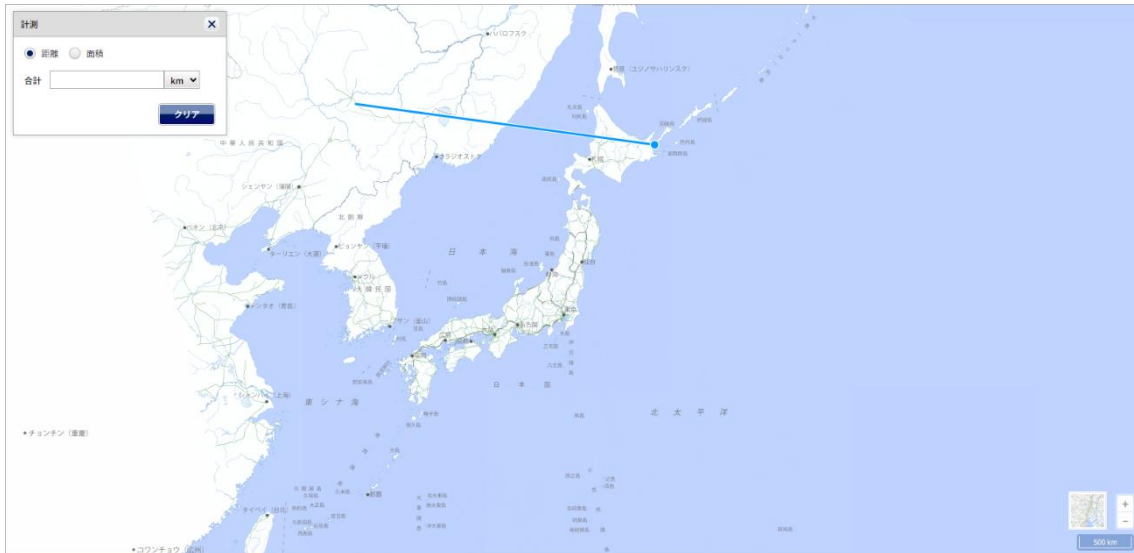


図 6-5 距離計測モードによる距離の計測 ((2) 実行前)

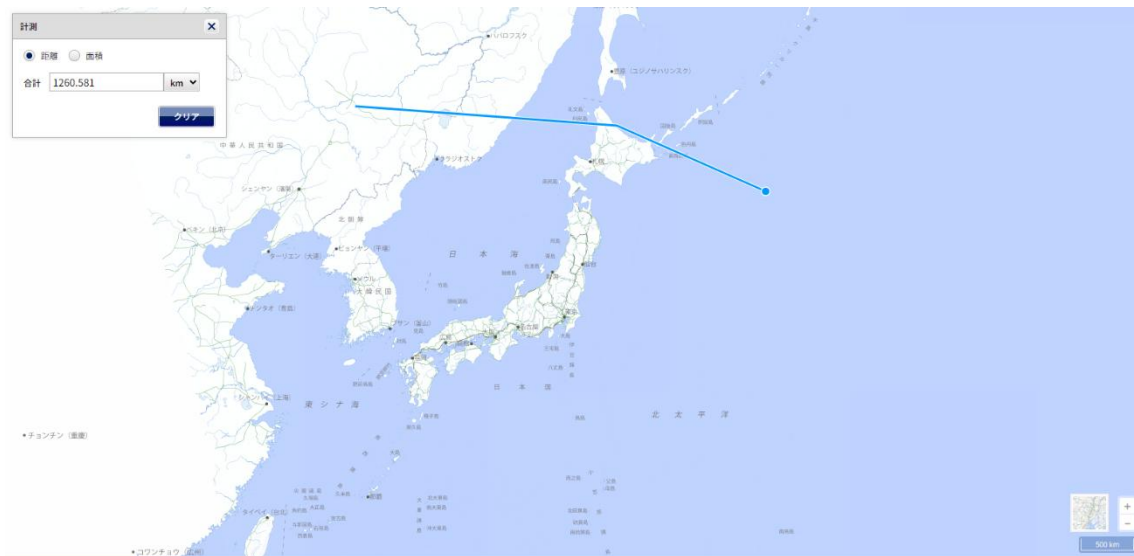


図 6-6 距離計測モードによる距離の計測 ((2) 実行後)

(3) 点が一つでもある状態で、地図上を左ダブルクリック

点が一つでもある状態で、地図上を左ダブルクリックすることで最初の点から左ダブルクリックした位置までの全ての点を繋いだ距離が計測画面の合計に表示される。その後、距離計測が終了する。

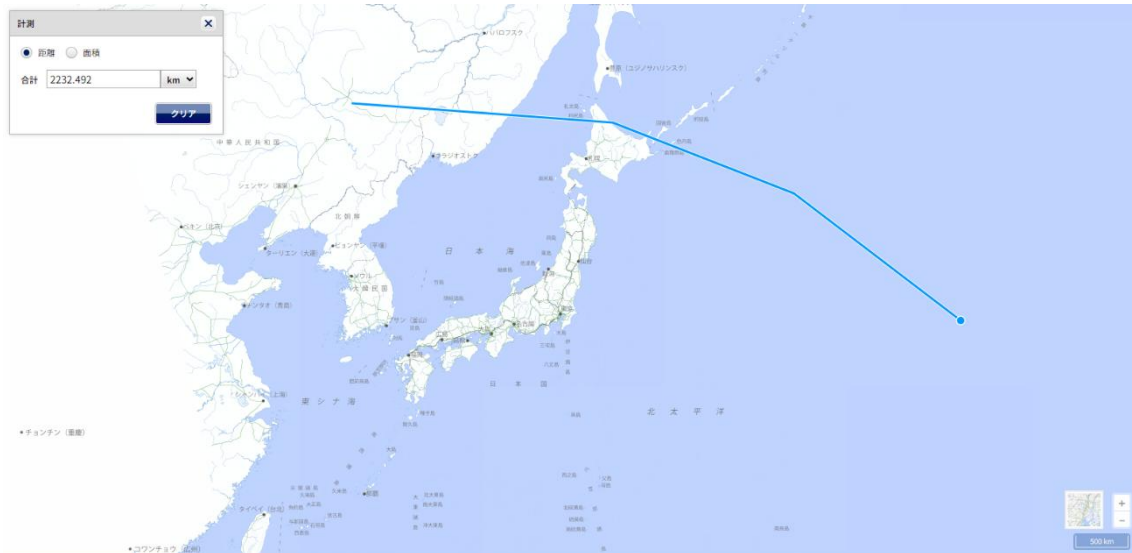


図 6-7 距離計測モードによる距離の計測 ((3) 実行前)

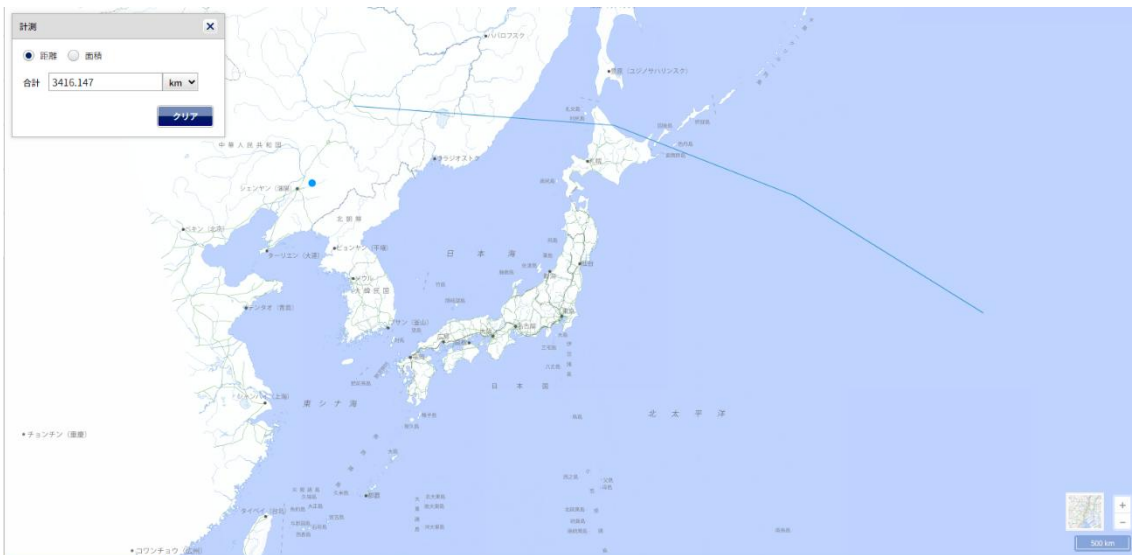


図 6-8 距離計測モードによる距離の計測 ((3) 実行後)

(4) 距離計測が終了している状態で、地図上を左クリック

距離計測が終了している状態で、地図上を左クリックすると左クリックした位置に点を追加し、直前の計測結果が全てリセットされ、新たに距離計測を行うことができる。



図 6-9 距離計測モードによる距離の計測 ((4) 実行前)

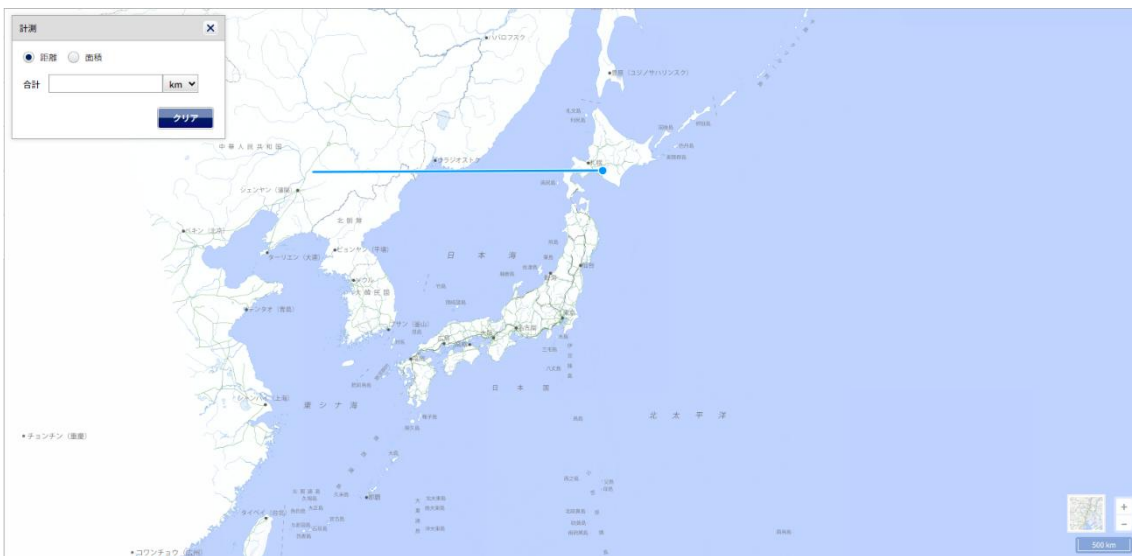


図 6-10 距離計測モードによる距離の計測 ((4) 実行後)

(5) 計測画面のクリアボタンを左クリック

現在の状態に関わらず、計測画面のクリアボタンを左クリックすることで全てリセットすることができる。

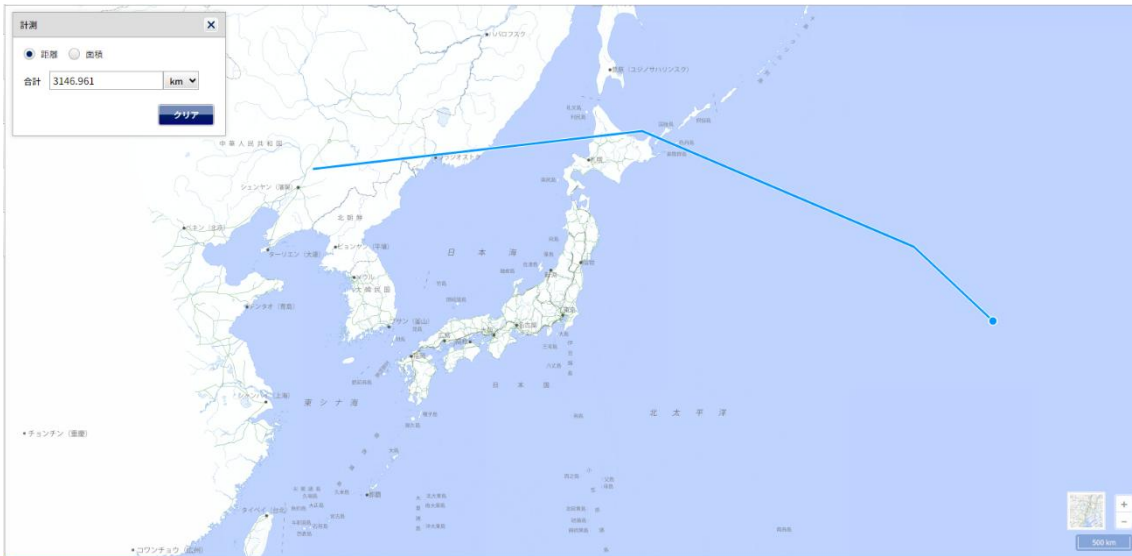


図 6-11 距離計測モードによる距離の計測 ((5) 実行前)



図 6-12 距離計測モードによる距離の計測 ((5) 実行後)

6.2.3 面積計測モードによる面積の計測

ツールバーにある計測を左クリックし、表示された計測画面の面積を選択することで面積計測モードによる面積計測を行うことができる。計測結果の面積の表示単位をkm²またはm²から選択することができる。面積計測モードの操作については下記のようにになっている。

(1) 地図上で左クリック

地図上で左クリックを行うと、クリックした位置に点が追加される。



図 6-13 面積計測モードによる面積の計測 ((1) 実行前)

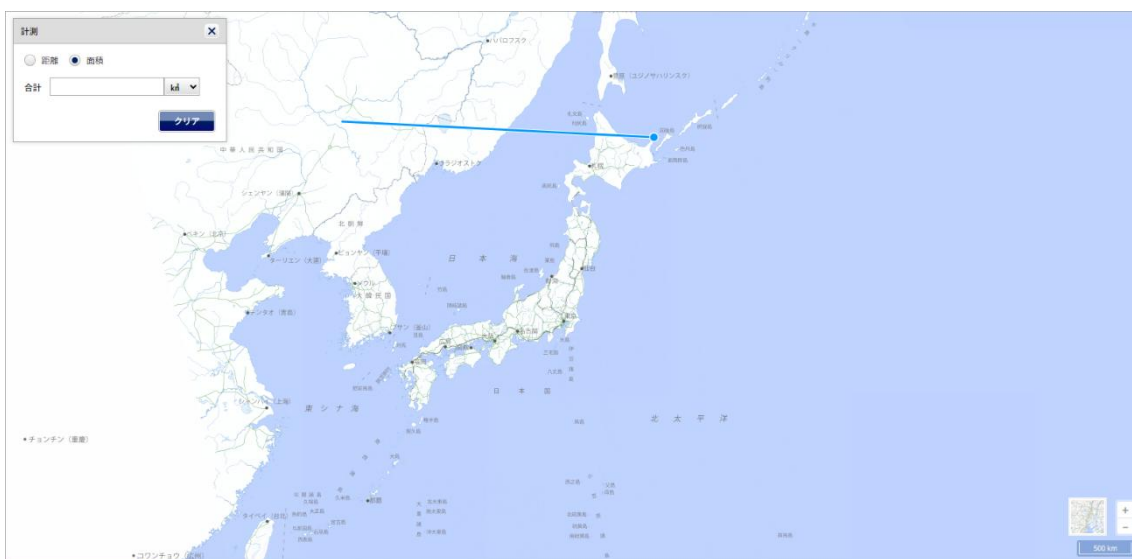


図 6-14 面積計測モードによる面積の計測 ((1) 実行後)

(2) 点が2つ以上ある状態で、地図上を左ダブルクリック

点が2つ以上ある状態で、地図上を左ダブルクリックすることで、全ての点を繋いでできる図形の面積が計測画面の合計に表示される。その後、面積計測が終了する。

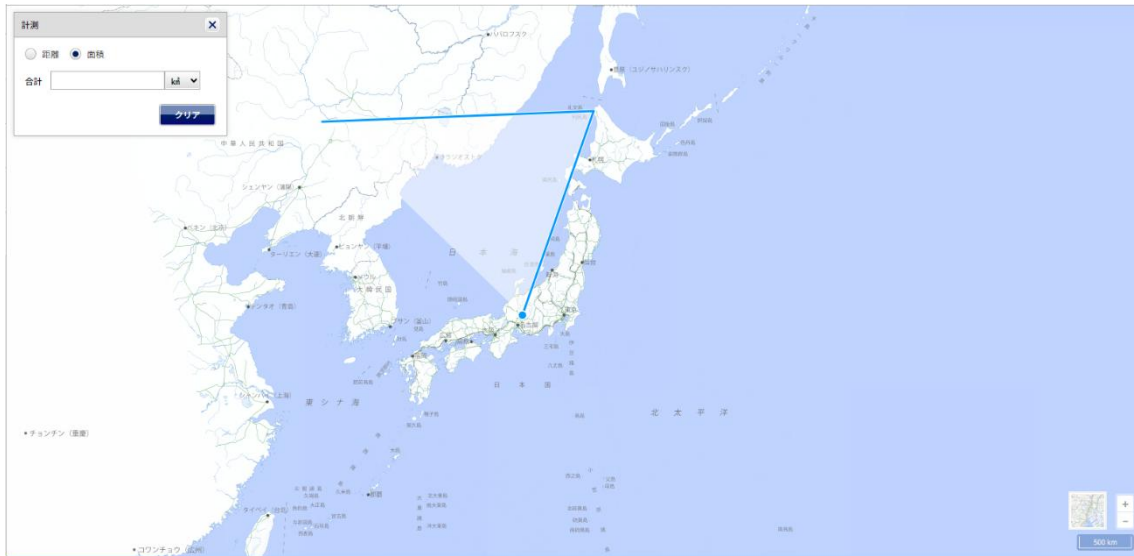


図 6-15 面積計測モードによる面積の計測 ((2) 実行前)

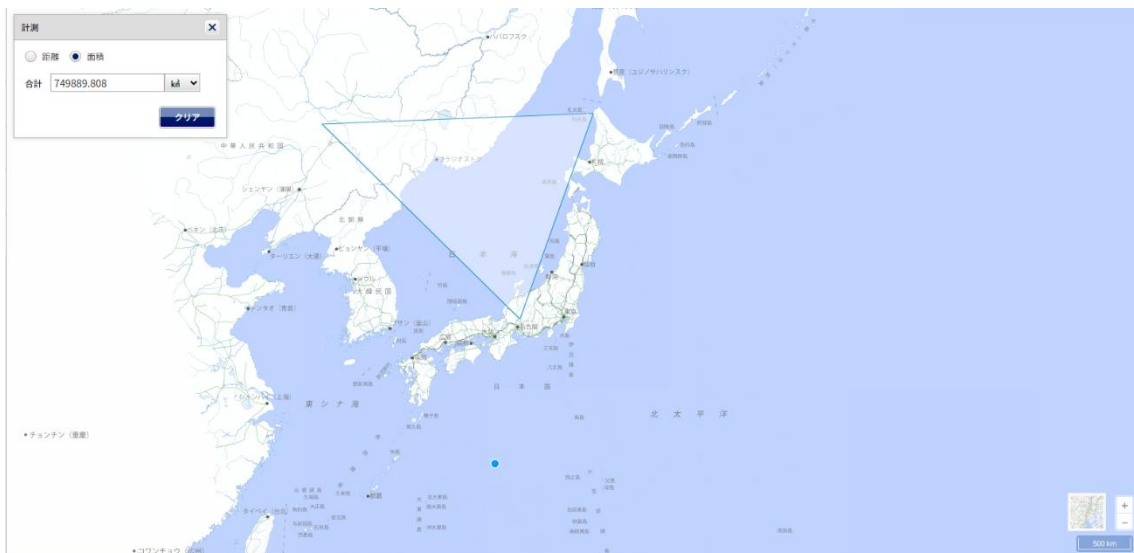


図 6-16 面積計測モードによる面積の計測 ((2) 実行後)

(3) 点が2つ以上ある状態で、最初の点と同じ位置を左クリック

点が2つ以上ある状態で、最初の点と同じ位置を左クリックすることで全ての点を繋いでできる図形の面積が計測画面の合計に表示される。その後、面積計測が終了する。



図 6-17 面積計測モードによる面積の計測 ((3) 実行前)

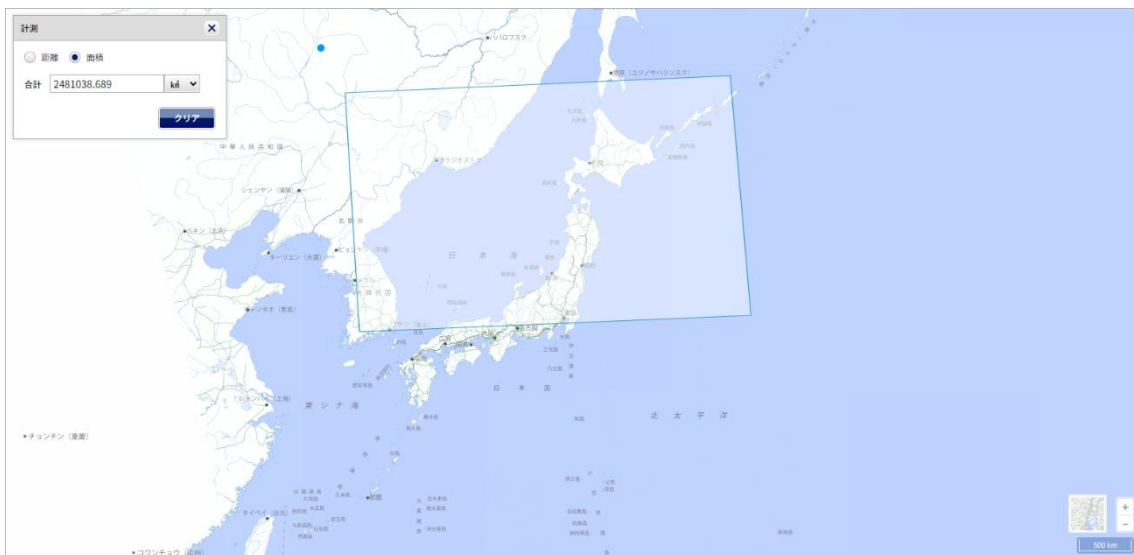


図 6-18 面積計測モードによる面積の計測 ((3) 実行後)

(4) 面積計測が終了している状態で、地図上を左クリック

面積計測が終了している状態で、地図上を左クリックすると左クリックした位置に点を追加し、直前の計測結果が全てリセットされ、新たに面積計測を行うことができる。



図 6-19 面積計測モードによる面積の計測 ((4) 実行前)

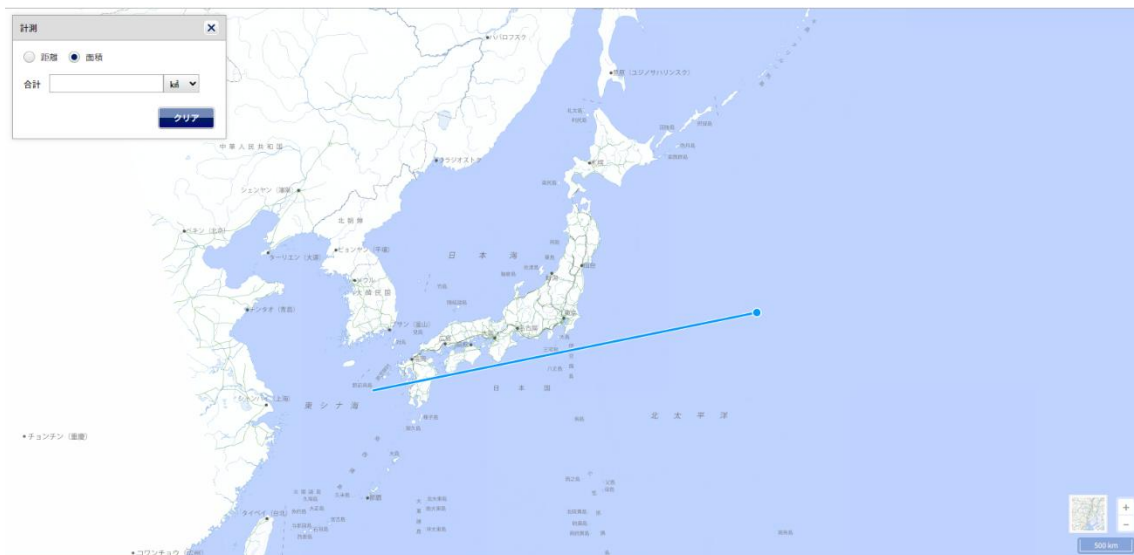


図 6-20 面積計測モードによる面積の計測 ((4) 実行後)

(5) 計測画面のクリアボタンを左クリック

現在の状態に関わらず、計測画面のクリアボタンを左クリックすることで全てリセットすることができる。

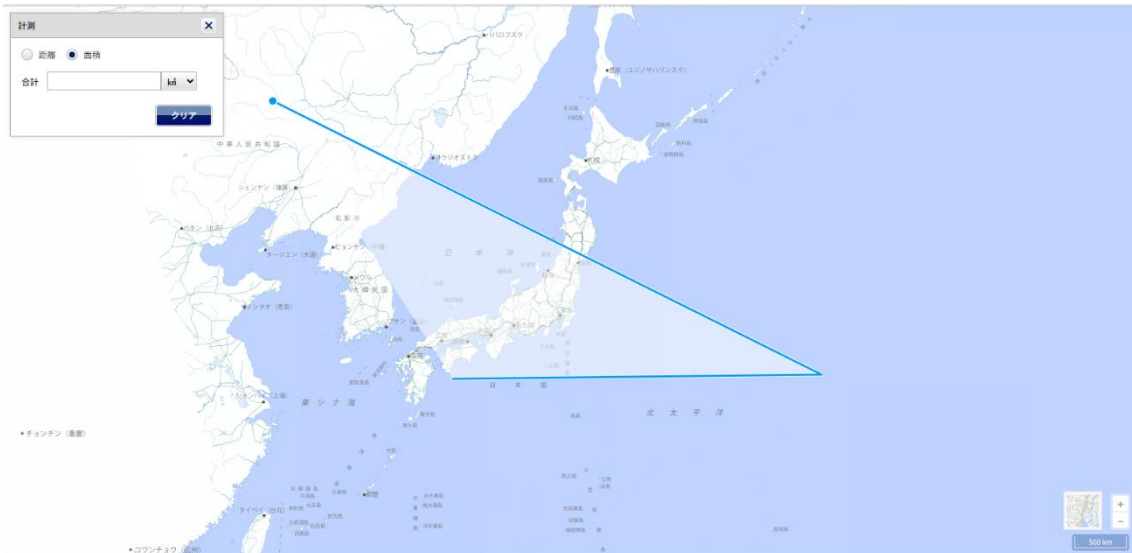


図 6-21 面積計測モードによる面積の計測 ((5) 実行前)



図 6-22 面積計測モードによる面積の計測 ((5) 実行後)

6.2.4 計測機能にてエラーになるパターン

計測機能では下記に挙げるパターンではエラーになる。

- (1) 面積計測時において、点が3つ未満の状態ですぐ左ダブルクリックする。
- (2) 面積計測時において、点同士を繋いでいる線が交差している部分がある状態で左クリックまたは左ダブルクリックする。
- (3) エラーになると、警告メッセージが表示され計測は継続される。（※警告メッセージの詳細については第14章メッセージを確認されたい。）

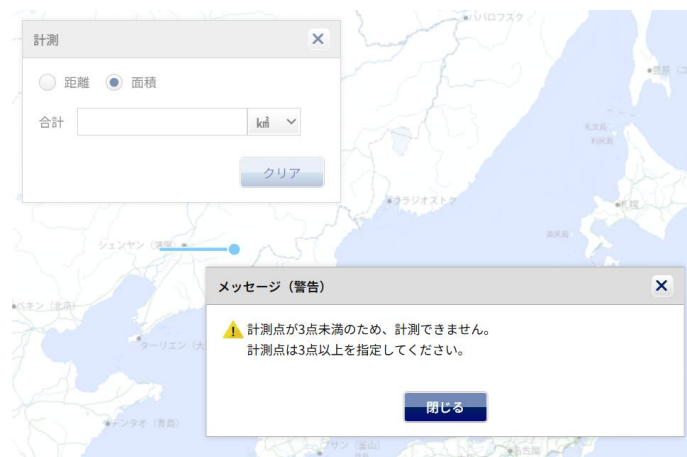


図 6-23 計測機能にてエラーになるパターン ((1) のエラーパターン)

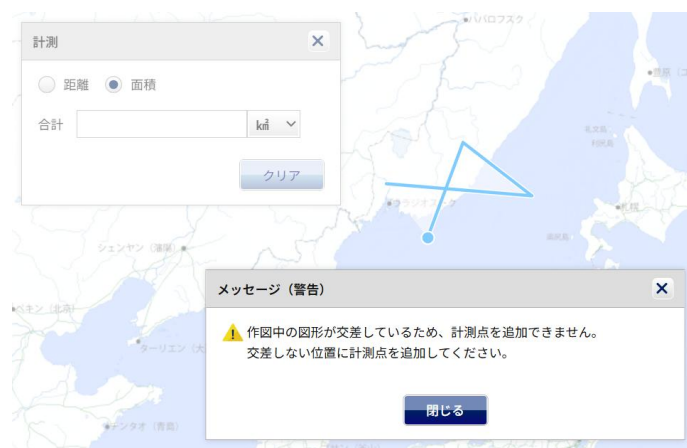


図 6-24 計測機能にてエラーになるパターン ((2) のエラーパターン)

6.3 画面キャプチャ

6.3.1 概要

ツールバーにある画面キャプチャを左クリックすることで、画面キャプチャ機能を使用することができる。画面キャプチャ機能では指定範囲内の地図をキャプチャして画像ファイルとしてダウンロードすることができる。画面キャプチャ画面で画像のサイズを指定することができる。

指定できるサイズは以下の通りである。

- ① A4 縦
- ② A4 横
- ③ A3 縦
- ④ A3 横
- ⑤ 全域

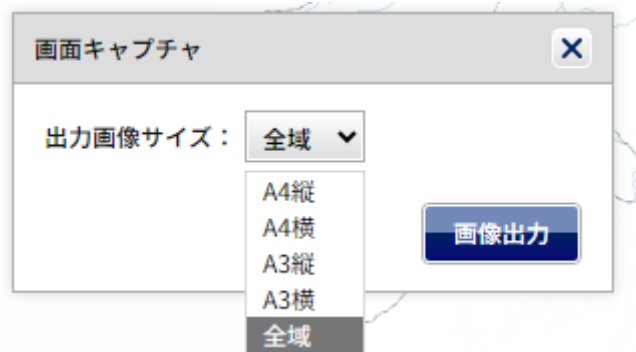


図 6-25 画面キャプチャ画面とサイズ選択

6.3.2 操作方法

画面キャプチャ画面から出力したい画像のサイズを選択し、画像出力ボタンを左クリックすることで選択したサイズに応じた範囲の地図の画像を画像ファイルとしてダウンロードすることができる。画面キャプチャ画面はダウンロードされる画像には含まれない。画像となる地図の範囲内に属性画面が含まれている場合は、ダウンロードされる画像にも属性画面が含まれる。ダウンロードされる画像は、「image.png」という名前の画像ファイルでダウンロードされる。（既に「image.png」という名前のファイルが存在する場合は「image(1).png」のように番号が連番で付与される。）

(1) サイズで全域を指定した場合

現在表示されている地表表示部全体（図 6-26 の赤枠部分）が画像ファイルとしてダウンロードされる。

地図の移動やズームレベルの変更を行い、画像ファイルとする地図の位置やズームレベルを調整することができる。

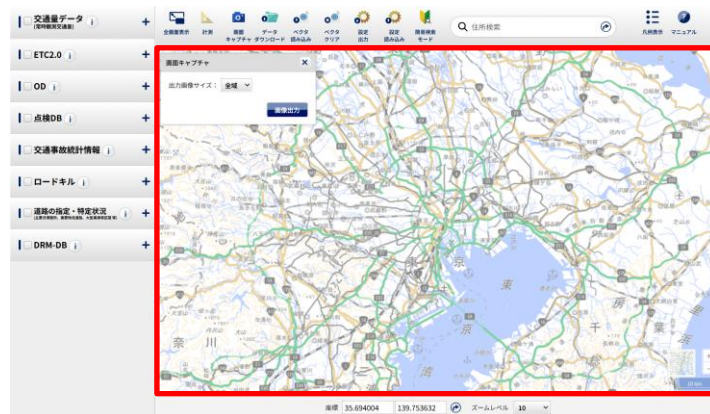


図 6-26 全域指定時の画像出力範囲



図 6-27 画像出力ボタン左クリック後

(2) サイズで全域以外を選択した場合

選択しているサイズに応じた赤枠が地図表示部に表示され、赤枠の範囲にある地図が画像ファイルとしてダウンロードされる。

地図の移動やズームレベルの変更を行い、画像ファイルとする地図の位置やズームレベルを調整することができる。

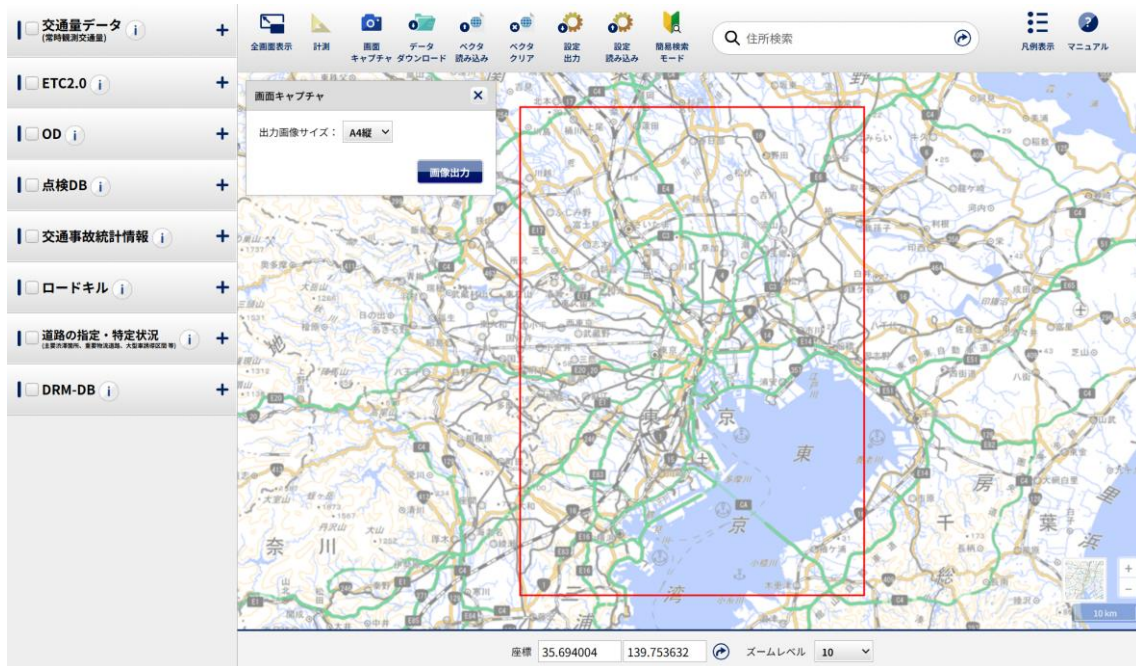


図 6-28 全域以外指定時の画像出力範囲 (A4 縦の場合)



図 6-29 画像出力ボタン左クリック後

6.4 データダウンロード

6.4.1 概要

ツールバーにあるデータダウンロードを左クリックすることで、データダウンロードメニューが開く。
メニューから利用したい機能を左クリックすることで、対応する機能の画面が開く。

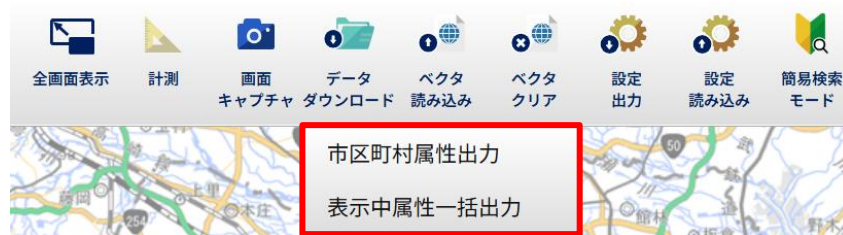


図 6-30 データダウンロードメニュー

6.4.2 市区町村出力の概要

データダウンロードメニューにある市区町村属性出力を左クリックすることで、市区町村属性出力機能を使用することができる。地図上に表示されている市区町村の図形を左クリックして選択した状態で、市区町村属性出力画面にある出力ボタンを左クリックすることで選択した図形の範囲内かつ、地図表示部に表示されている範囲内にある属性の情報がファイルとして出力されダウンロードされる。

出力の際に、出力対象の属性を地図上に表示できるズームレベルの範囲外だった場合は出力不可である。

属性情報を出力できるファイルの形式としては、CSV 形式と GeoJSON 形式の 2 種類があり市区町村属性出力画面から選択することができる。

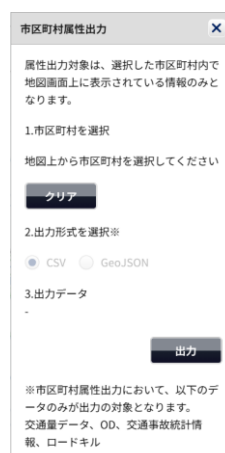


図 6-31 市区町村属性出力画面

6.4.3 市区町村属性出力の操作方法

市区町村属性出力機能を使用して、属性情報を出力するまでの操作方法是下記の通りである。

(1) 属性情報を出力したい市区町村の図形を選択

地図上に表示されている市区町村の図形から、属性情報を出力したい市区町村の図形を選択する。

地図上から市区町村の図形を選択すると、選択した図形が選択状態になり、選択した図形の市区町村名が市区町村属性出力画面に表示される。

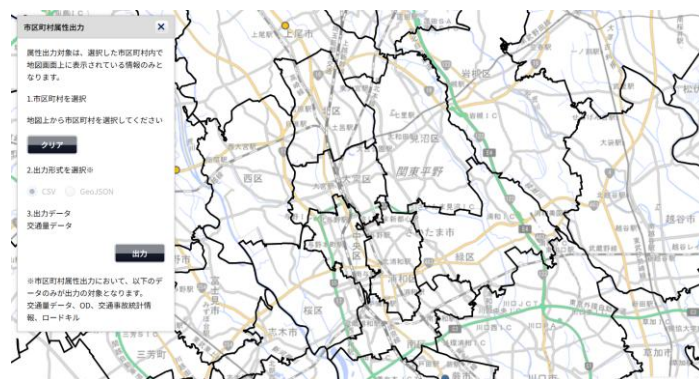


図 6-32 市区町村の図形の表示イメージ

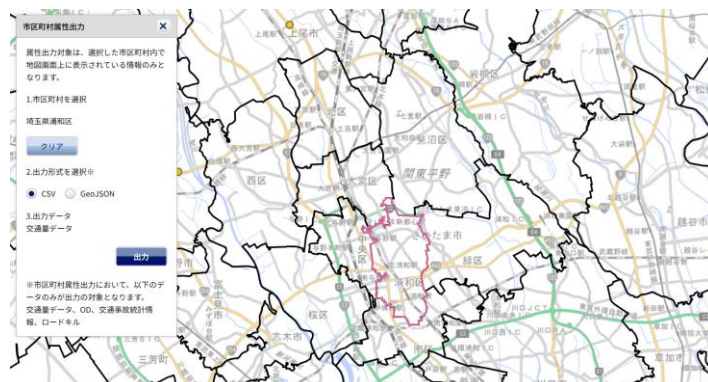


図 6-33 市区町村の図形選択後

(2) 図形の選択状態と市区町村属性出力画面の市区町村名の表示のリセット

市区町村属性出力画面にあるクリアボタンを左クリックすることで、図形の選択状態と市区町村属性出力画面の市区町村名の表示がリセットされる。

また、図形が選択されている状態で他の図形を選択することで新たに選択した図形が選択状態になり、新たに選択した図形の市区町村名が市区町村属性出力画面に表示される。(この時、前に選択していた図形の選択状態は解除され、市区町村属性出力画面の市区町村名の表示も上書きされる。)

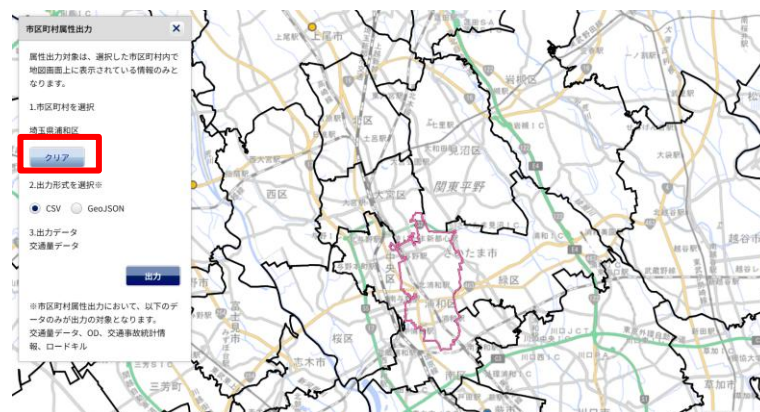


図 6-34 クリアボタン左クリックまたは他の図形選択前

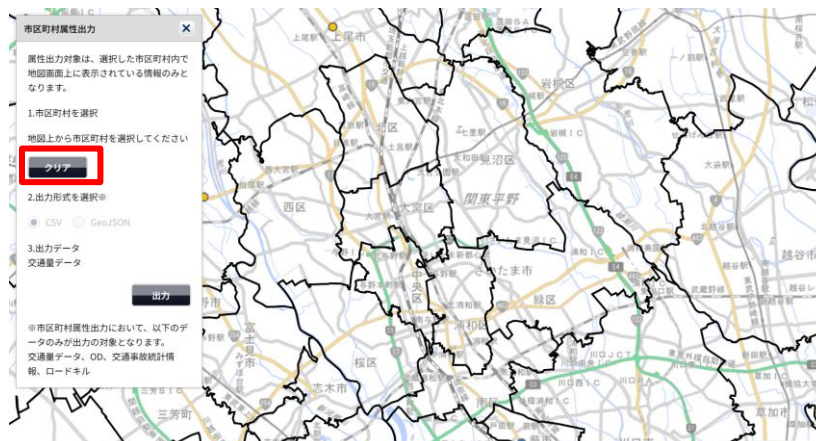


図 6-35 クリアボタン左クリック後

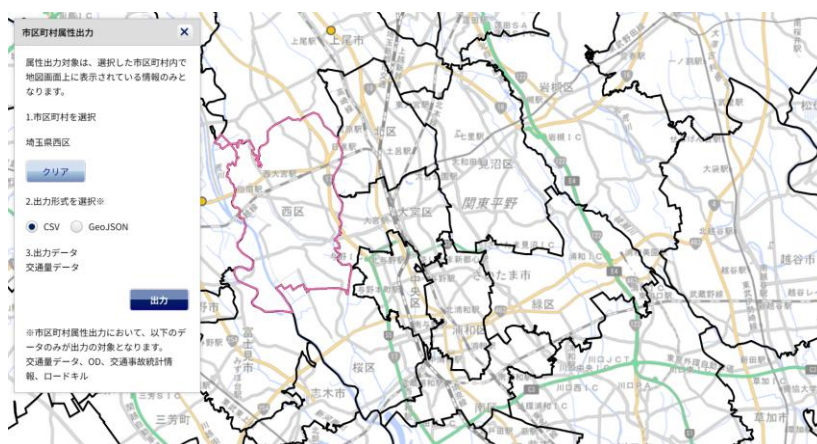


図 6-36 他の図形選択後

(3) 属性情報を出力するファイル形式の選択

市区町村出力画面の「2.出力形式を選択※」より、出力するファイルの形式を CSV または GeoJSON から選択する。

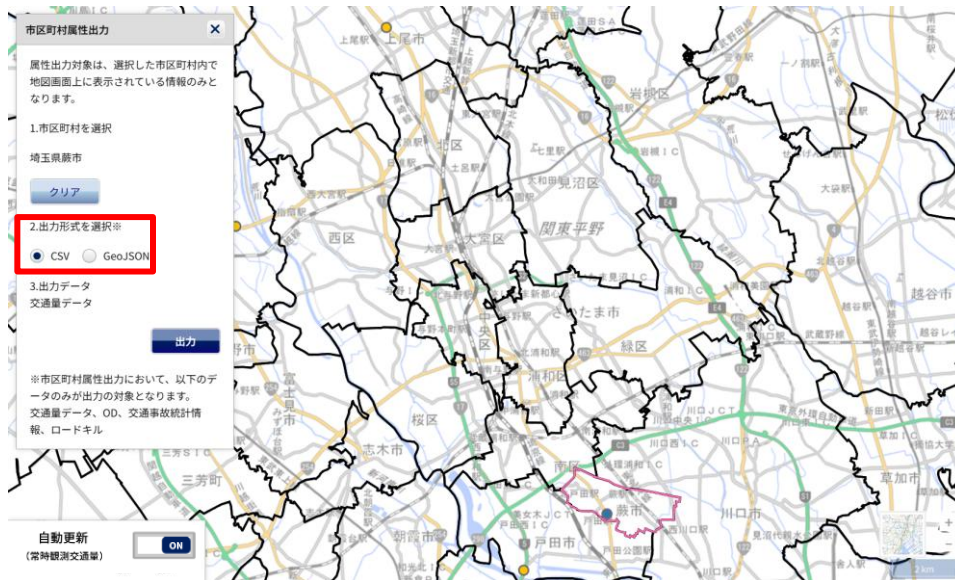


図 6-37 ファイルの形式選択 (CSV 選択時)

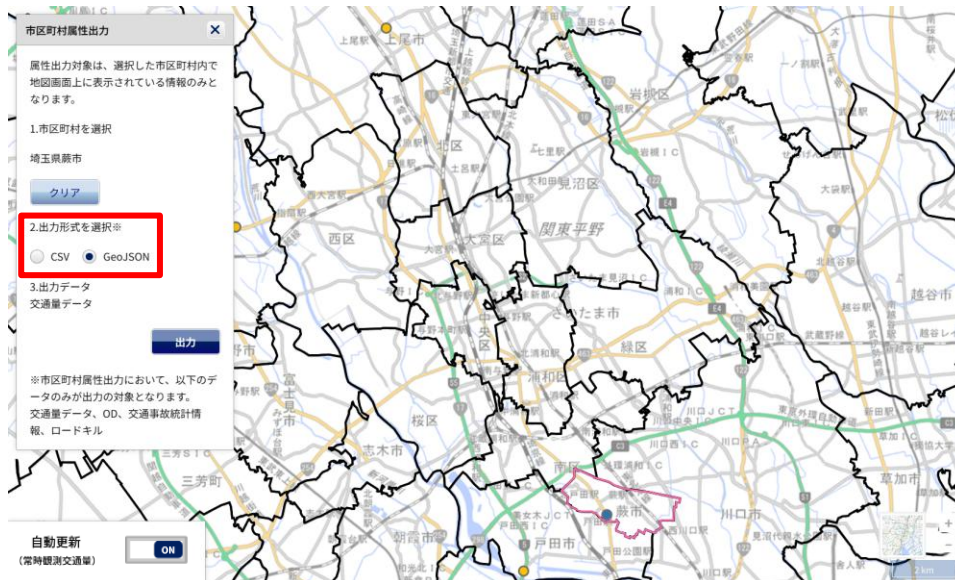


図 6-38 ファイルの形式選択 (GeoJSON 選択時)

(4) 出力ボタンを左クリック

市区町村属性出力画面の出力ボタンを左クリックすると、ファイルの出力が実行される。

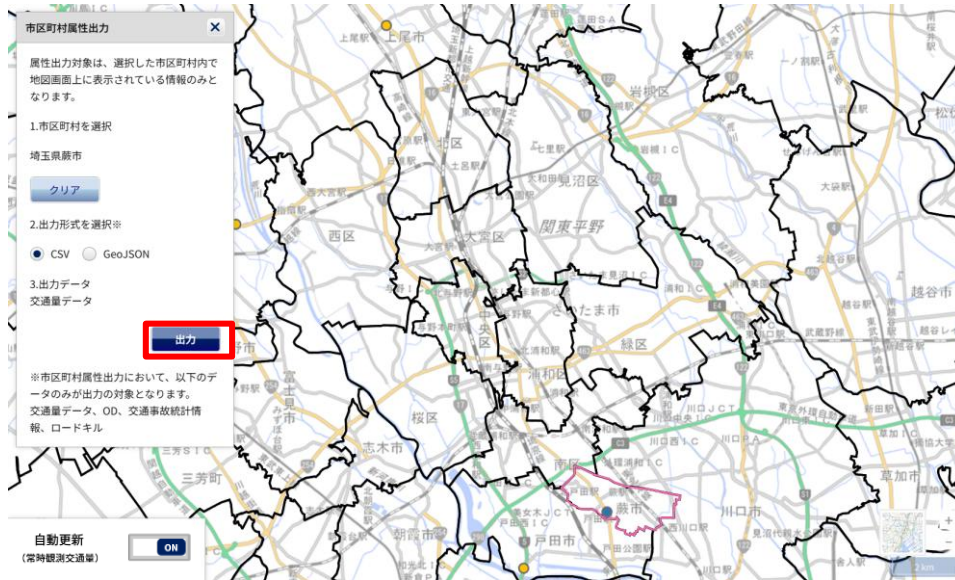


図 6-39 出力ボタンを左クリック前

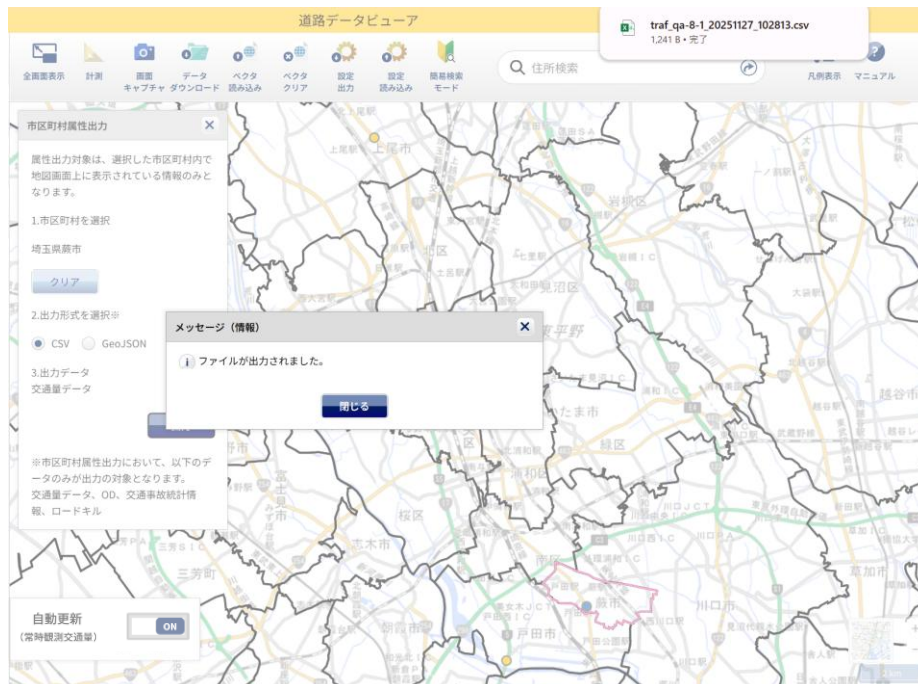


図 6-40 出力ボタンを左クリック後

6.4.4 市区町村属性出力でエラーになるパターン

出力ボタンを左クリックした際の状態が下記の状態に一致する場合、属性情報は出力されず警告メッセージが表示される。（※警告メッセージの詳細については、第16章メッセージを確認されたい。）

(1) サイドメニューで選択している属性と条件に一致するデータが地図上に表示されていない。



図 6-41 エラーになる状態（サイドメニューで属性が選択されていない場合）

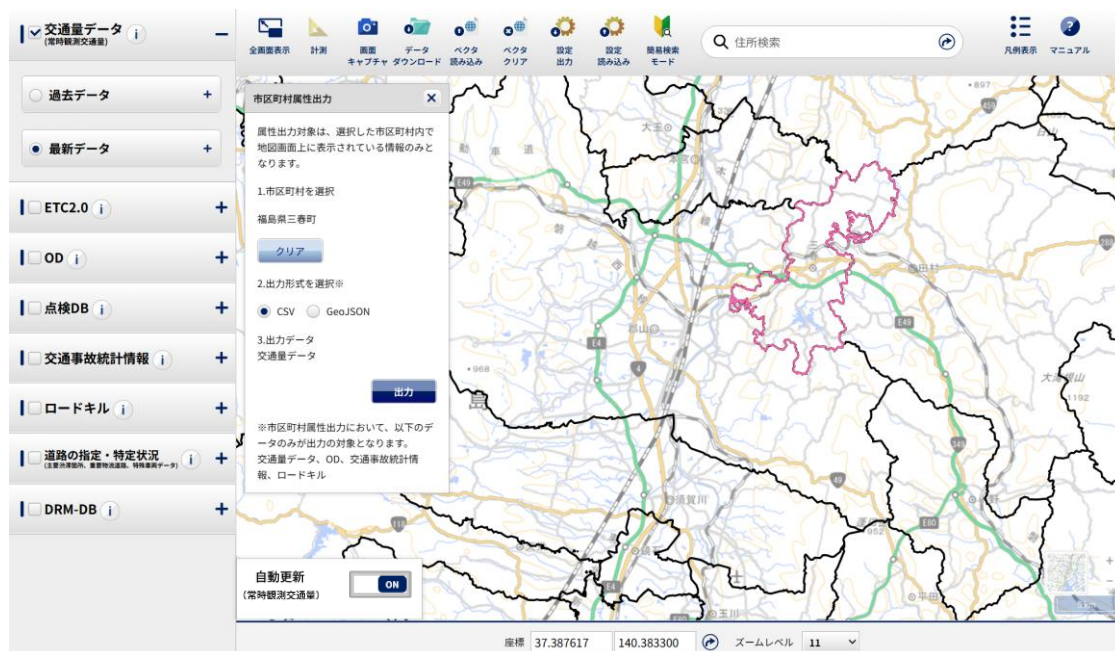


図 6-42 エラーになる状態

(サイドメニューで選択している条件に一致するデータがない場合)



図 6-43 エラーになる状態

(サイドメニューで選択している条件のデータを表示できるズームレベルの範囲外である場合)



図 6-44 エラー時の警告メッセージ

(2) サイドメニューで出力対象外の属性が選択されている。



図 6-45 エラーになる状態
(出力対象外の属性がサイドメニューで選択されている場合)

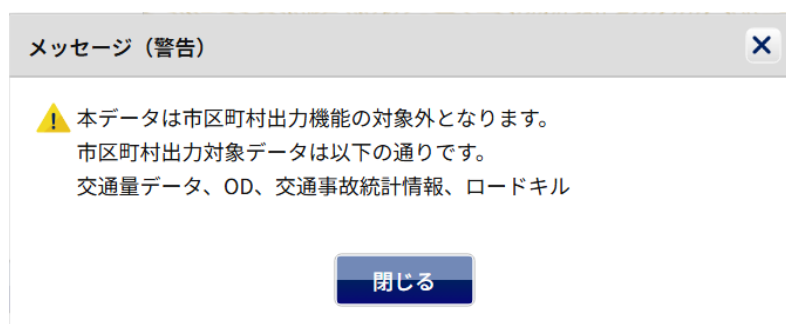


図 6-46 エラー時の警告メッセージ

6.4.5 一括出力の概要

データダウンロードメニューにある表示中属性一括出力を左クリックすることで、一括出力機能を使用することができる。この機能を利用すると、現在開いている属性画面の情報がファイルとして一括出力される。

一括出力できるファイルの形式としては、CSV 形式と GeoJSON 形式の 2 種類があり一括出力画面から選択することができる。

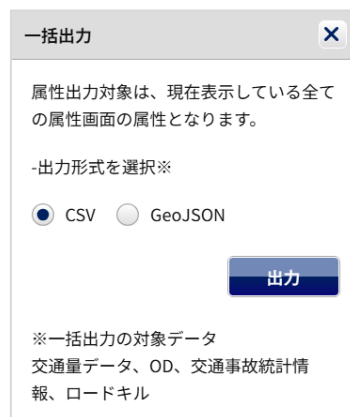


図 6-47 一括出力画面

6.4.6 一括出力の操作方法

一括出力機能を使用して、属性情報を出力するまでの操作方法は下記の通りである。

(1) 属性画面を開く

サイドメニュー及び地図を操作し、出力したい情報の属性画面を開く。

操作の詳細は本マニュアルの第7章を確認されたい。

(2) 属性情報を出力するファイル形式の選択

市区町村出力画面の「2.出力形式を選択※」より、出力するファイルの形式を CSV または GeoJSON から選択する。



図 6-48 ファイルの形式選択 (CSV 選択時)



図 6-49 ファイルの形式選択 (GeoJSON 選択時)

(3) 出力ボタンを左クリック

一括出力画面の出力ボタンを左クリックすると、ファイルの出力が実行される。この際、同じ種類の属性については1つのファイルにまとめられる。



図 6-50 出力ボタンを左クリック前

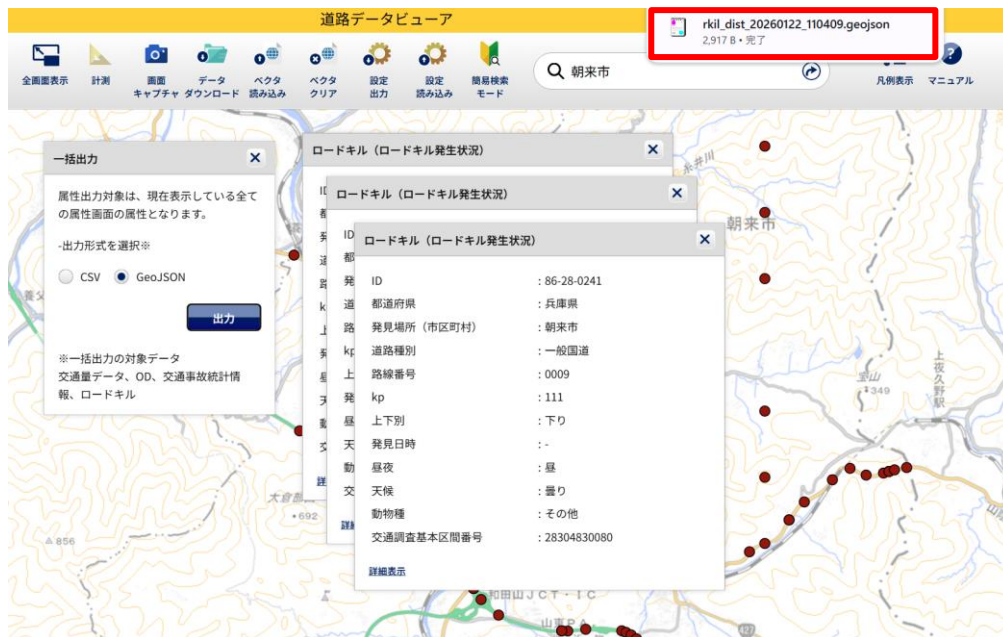


図 6-51 出力ボタンを左クリック後

6.5 ベクタ読み込み

6.5.1 概要

ツールバーにあるベクタ読み込みを左クリックすることで、ベクタ読み込み機能が使用できる。

ベクタ読み込み機能を使用することで、任意の GeoJSON 形式（WGS84）のファイルに記載されている点、点集合、線、線集合、面、面集合のデータを地図上に表示させることができる。

ファイルの設定項目は図 6-52 の通りであり、青枠を固定値、赤枠を任意の値で設定する。

赤枠の中で、geometry の coordinates はアイコンを表示する位置を[経度,緯度]の形式で指定する。経度は 122～154、緯度は 20～46 の範囲で指定可能であるが、画面下部の緯度経度ボックスに表示できるのは小数第 6 位までとなる。

properties と geometry の type はアイコンのスタイルを指定することができる。詳細は次節を参照。

```

{
  "type": "FeatureCollection",
  "features": [
    { "type": "Feature",
      "properties": {
        "_markerType": "Circle",
        "_stroke": true,
        "_color": "#ff0000",
        "_weight": 2,
        "_opacity": 1,
        "_fill": true,
        "_fillColor": "#0000ff",
        "_fillOpacity": 1,
        "_dashArray": "6",
        "_radius": 4
      },
      "geometry": {
        "type": "Point",
        "coordinates": [
          136.819591,
          37.326685
        ]
      }
    }
  ]
}

```

図 6-52 ベクタファイルのサンプル（属性画面表示項目がない場合）

また、properties にスタイル指定用でない項目がある場合は、ファイル読込後にアイコンを左クリックすることで開く属性画面（GeoJSON 属性表示画面）にそれらの項目が表示される。

```
{
  "type": "FeatureCollection",
  "features": [
    { "type": "Feature",
      "properties": {
        "_markerType": "Circle",
        "_stroke": true,
        "_color": "#ff0000",
        "_weight": 2,
        "_opacity": 1,
        "_fill": true,
        "_fillColor": "#0000ff",
        "_fillOpacity": 1,
        "_dashArray": "6",
        "_radius": 4 ,
        "区分": 1,
        "年度": "2025年度"
      },
      "geometry": {
        "type": "Point",
        "coordinates": [
          136.819591,
          37.326685
        ]
      }
    }
  ]
}
```

図 6-53 ベクタファイルのサンプル（属性画面表示項目がある場合）

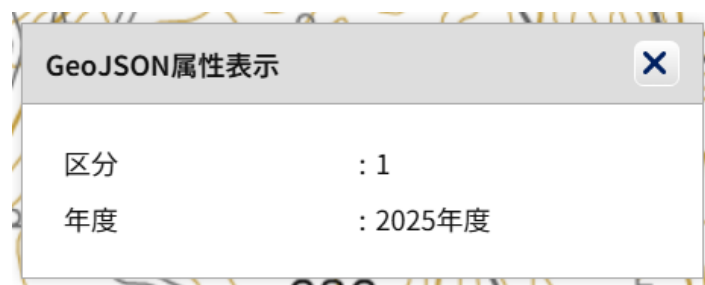


図 6-54 GeoJSON 属性表示画面

6.5.2 ベクタファイルの設定方法

ベクタファイルの properties の項目を指定することで、アイコンのスタイルを設定することができる。

設定可能な項目は、geometory の type によって異なる。

また、geometory の type に関わらず CRS 指定には非対応である。

properties 未設定の場合はデフォルト値が適用される。

(1) type が Point または MultiPoint の場合

type が Ponint または MultiPoint の場合、properties の `_markerType` が `Circle`, `CirlcleMarker`, `Icon` のいずれであるかによって円またはアイコンが表示され、さらに設定可能な項目が変わる。`_markerType` が未設定の場合、`CirlcleMarker` として扱われる。

(A) `_markerType` が 'Circle' または 'CircleMarker' の場合

表 6-1 Point, MultiPoint[_markerType: 'Circle' | 'CircleMarker'] の設定項目

項番	Properties 名称	型	デフォルト値	説明
1	<code>_markerType</code>	'Circle' または 'CircleMarker'	'CircleMarker'	図形が円であることを示す。
2	<code>_stroke</code>	真偽値	true	true の場合、外線を表示する。
3	<code>_color</code>	文字列	#000000 (※黒)	カラーコードから外線の色を設定する。 ※ <code>_stroke</code> が true のとき有効
4	<code>_weight</code>	数値	2	外線の太さを設定する。 ※ <code>_stroke</code> が true のとき有効
5	<code>_opacity</code>	数値	1	外線の不透明度を設定する。 ※ <code>_stroke</code> が true のとき有効
6	<code>_fill</code>	真偽値	true	true の場合、円の内側を塗り潰す。
7	<code>_fillColor</code>	文字列	#ff99cc (※桃)	カラーコードから円の内側の塗り潰しの色を設定する。 ※ <code>_fill</code> が true のとき有効
8	<code>_fillOpacity</code>	数値	1	円の内側の不透明度を設定する。 ※ <code>_fill</code> が true のとき有効
9	<code>_dashArray</code>	文字列	null	円周の破線パターンを設定する。 ※ <code>_stroke</code> が true のとき有効
10	<code>_radius</code>	数値	11	円半径の大きさを設定する。

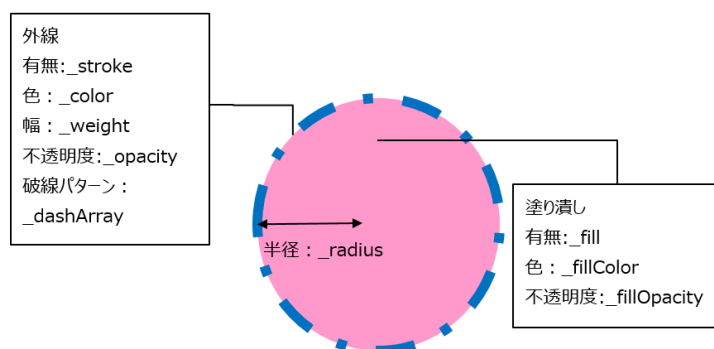


図 6-55 Point, MultiPoint[_markerType: 'Circle' | 'CircleMarker'] の設定項目

(B) _markerType が'Icon'の場合

表 6-2 Point,MultiPoint[_markerType:'Icon']の設定項目

項番	Properties 名称	型	デフォルト値	説明
1	_markerType	'Icon'	-	図形がアイコンであることを示す。
2	_fill	真偽値	false	true の場合、図形の内側を塗り潰す。
3	_fillColor	文字列	null	カラーコードから図形の内側の塗り潰しの色を設定する。 ※_fill が true のとき有効
4	_fillOpacity	数値	1	図形の内側の塗り潰しの不透明度を設定する。 ※_fill が true のとき有効
5	_iconUrl	文字列	null	図形の画像 URL を設定する。
6	_iconSize	数値の配列	null	図形の大きさを[縦,横]で設定する。未指定の場合、元の画像の大きさに依存する。
7	_iconAnchor	数値の配列	[0.5,0.5]	図形のアンカー（基準点）の位置を設定する。初期値は図形の中心をアンカーとする。

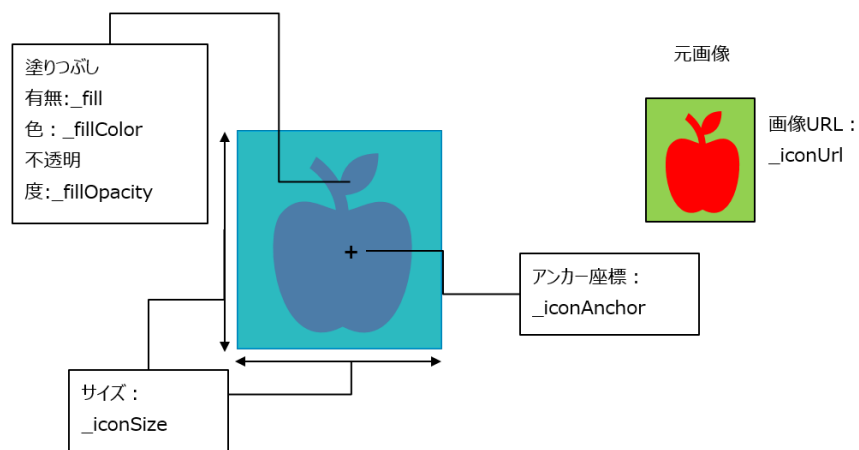


図 6-56 Point,MultiPoint[_markerType:'Icon']の設定項目

(2) type が LineString または MultiLineString の場合

type が LineString または MultiLineString の場合、線が表示される。

表 6-3 LineString,MultiLineString の設定項目

項番	Properties 名称	型	デフォルト値	説明
1	_stroke	真偽値	true	true の場合、線を表示する。
2	_color	文字列	#ff99cc (※桃)	カラーコードから線の色を設定する。
3	_weight	数値	2	線の太さを設定する。
4	_opacity	数値	1	線の不透明度を設定する。
5	_dashArray	文字列	null	線の破線パターンを設定する。
6	_lineCap	'butt'または'round'または'square'	'round'	線の終端の形状を設定する。
7	_lineJoin	'arcs'または'bevel'または'miter'または'miter-clip'または'round'	'round'	線の角の形状を設定する。

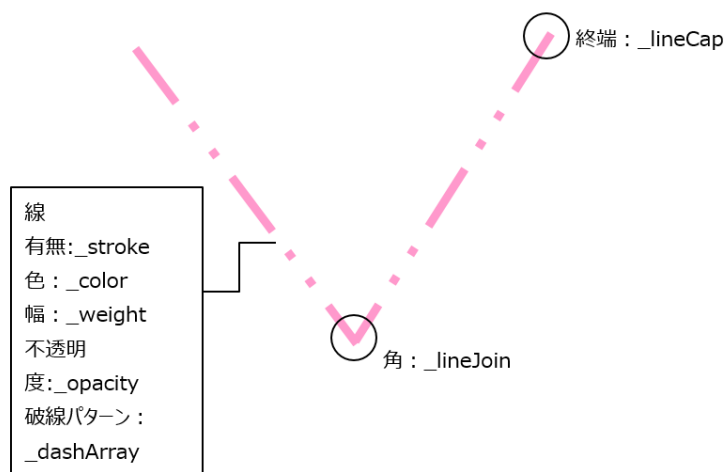


図 6-57 LineString,MultiLineString の設定項目

(3) type が Polygon または MultiPolygon の場合

type が Polygon または MultiPolygon の場合、多角形が表示される。

表 6-4 Polygon,MultiPolygon の設定項目

項番	Properties 名称	型	デフォルト値	説明
1	_stroke	真偽値	true	true の場合、外線を表示する。
2	_color	文字列	#000000 (※黒)	カラーコードから外線の色を設定する。 ※_stroke が true のとき有効
3	_weight	数値	2	外線の太さを設定する。 ※_stroke が true のとき有効
4	_opacity	数値	1	外線の不透明度を設定する。 ※_stroke が true のとき有効
5	_fill	真偽値	true	true の場合、図形の内側を塗り潰す。
6	_fillColor	文字列	#ff99cc (※桃)	カラーコードから図形の内側の塗り潰しの色を設定する。 ※_fill が true のとき有効
7	_fillOpacity	数値	1	図形の内側の塗り潰しの不透明度を設定する。 ※_fill が true のとき有効
8	_dashArray	文字列	null	外線の破線パターンを設定する。 ※_stroke が true のとき有効
9	_lineJoin	'arcs' または 'bevel' または 'miter' または 'miter-clip' または 'round'	'round'	外線の角の形状を設定する。 ※_stroke が true のとき有効

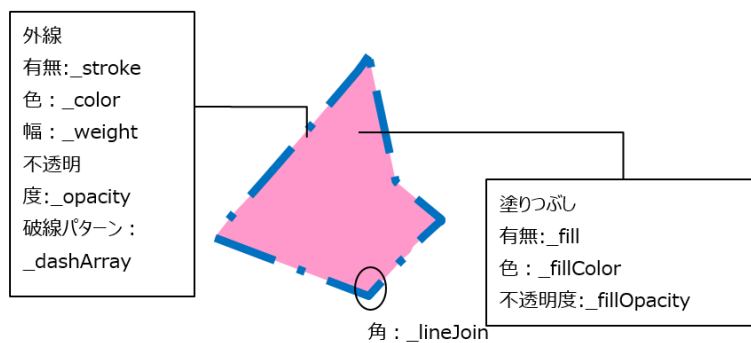


図 6-58 Polygon,MultiPolygon の設定項目

6.5.3 操作方法

ベクタ読み込み機能を使用して、ファイル内のデータを地図上に表示するまでの操作方は下記の通りである。

(1) ファイル選択

ツールバーのベクタ読み込みを左クリックし、表示されるファイル選択のダイアログから地図上に表示させたいデータの情報が記載されているファイルを選択する。

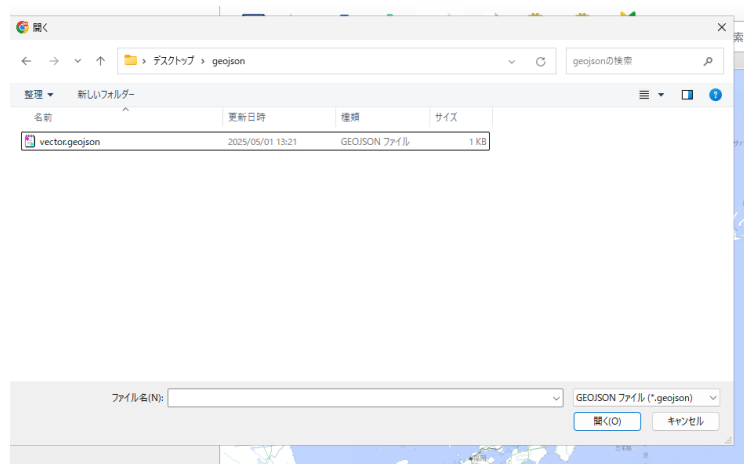


図 6-59 ベクタ読み込み左クリック後のファイル選択ダイアログ（ファイル選択前）

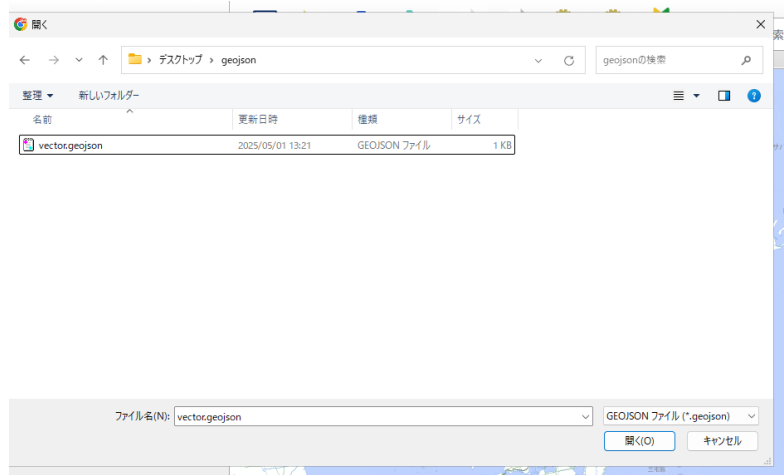


図 6-60 ベクタ読み込み左クリック後のファイル選択ダイアログ（ファイル選択時）

(2) ファイルを開く

ファイル選択のダイアログの「開く」ボタンを左クリックする。

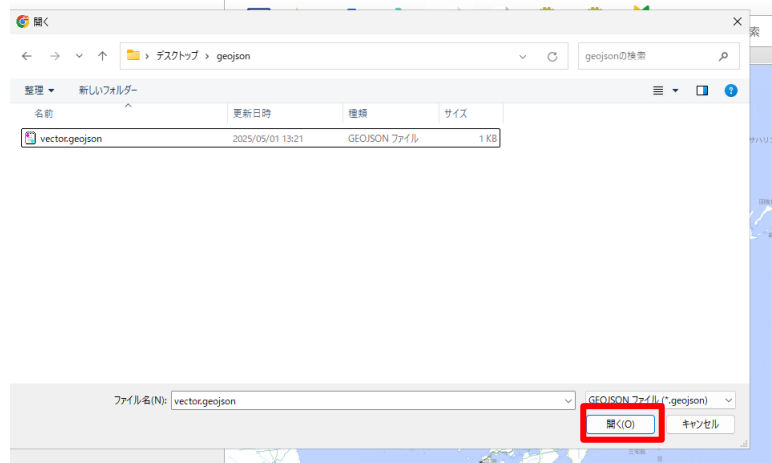


図 6-61 ファイル選択のダイアログの開くボタン左クリック前



図 6-62 ファイル選択のダイアログの開くボタン左クリック後



図 6-63 ファイル選択のダイアログの開くボタン左クリック後（複数の形状のデータ表示時）

6.5.4 ベクタファイルの変更方法

ベクタ読み込み機能で使用するファイルを編集して、ビューア上に表示されるスタイルを変更することができる。

メモ帳などのテキストエディタでベクタファイルを開き、変更したい項目を 6.5.2 節の各項目を参照して変更する。以下に変更前後の一例を示す。

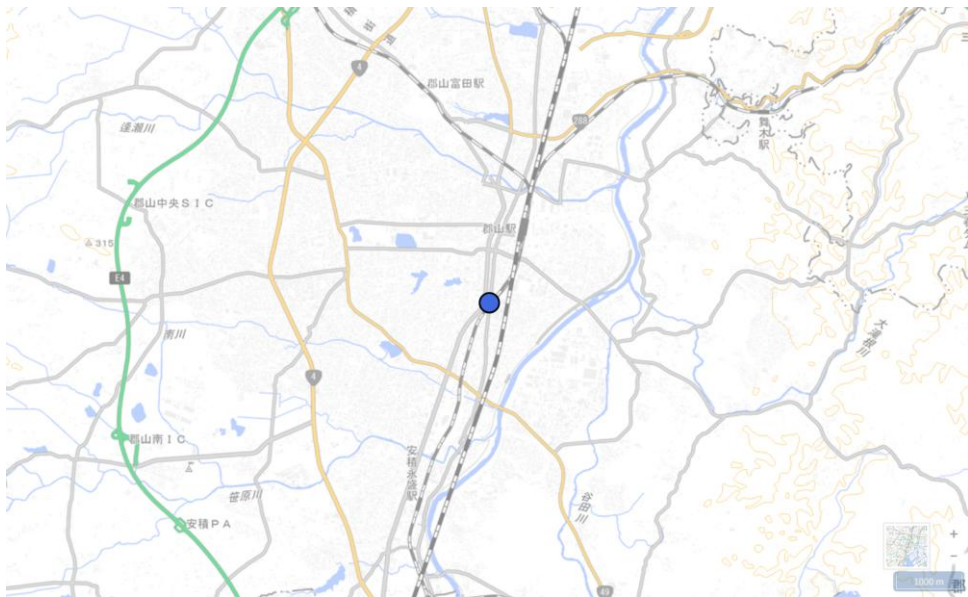


図 6-64 ベクタデータ表示（変更前）

```
{
  "type": "FeatureCollection",
  "features": [
    {
      "type": "Feature",
      "geometry": {
        "type": "Point",
        "coordinates": [
          140.3824875,
          37.387362499999995
        ]
      },
      "properties": {
        "_fill": true,
        "_fillColor": "#4169e1",
        "fillOpacity": 0.8
      }
    }
  ]
}
```

図 6-65 ベクタファイル内容（変更前）

図 6-65 の赤枠部分を図 6-66 の通り編集し、再度ベクタファイルを読み込む図 6-67 のように表示される。

```
{
  "type": "FeatureCollection",
  "features": [
    {
      "type": "Feature",
      "geometry": {
        "type": "Point",
        "coordinates": [
          140.3824875,
          37.387362499999995
        ]
      },
      "properties": {
        "fill": true,
        "_fillColor": "#ff4500",
        "_fillOpacity": 0.8
      }
    }
  ]
}
```

図 6-66 ベクタファイル内容（変更後）

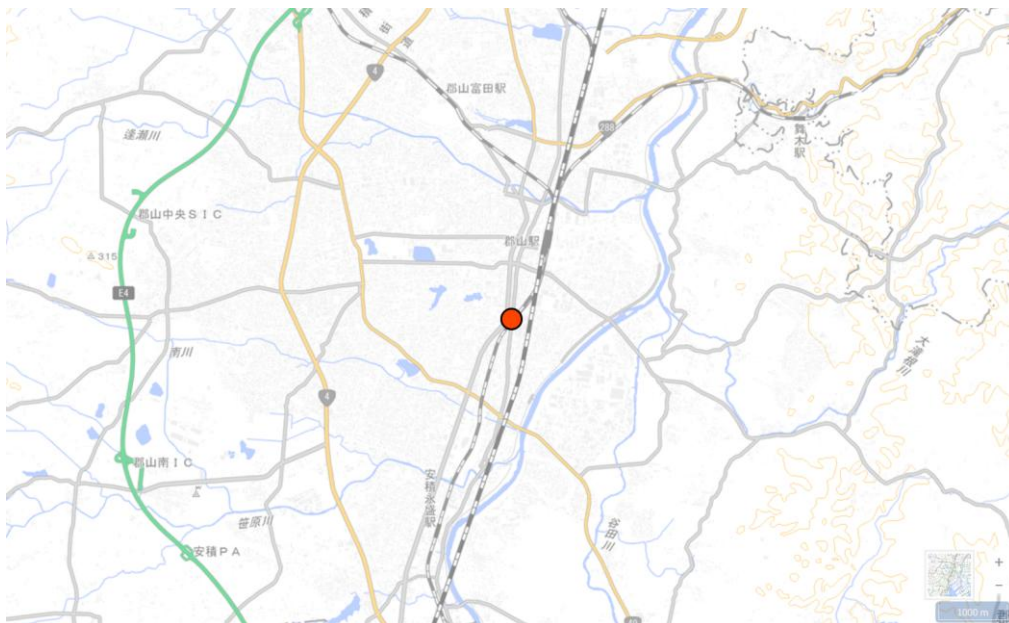


図 6-67 ベクタデータ表示（変更後）

6.6 ベクタクリア

6.6.1 概要

ツールバーにあるベクタクリアを左クリックすることで、ベクタクリア機能を使用することができる。前述のベクタ読み込み機能で地図上に表示させたデータをリセットすることができる。

6.6.2 操作方法

ベクタクリア機能を使用して、ベクタ読み込み機能で地図上に表示させたデータをリセットする操作方法は下記の通りである。

(1) ベクタクリアを左クリック

ツールバーにあるベクタクリア(図 6-68 赤枠部)を左クリックして表示されるメッセージ画面の「はい」を左クリックする。

ここで、メッセージ画面の「いいえ」または「×」を左クリックするとベクタ読み込み機能で表示させたデータはリセットされない。(※メッセージの詳細については、第 14 章メッセージを確認されたい。)

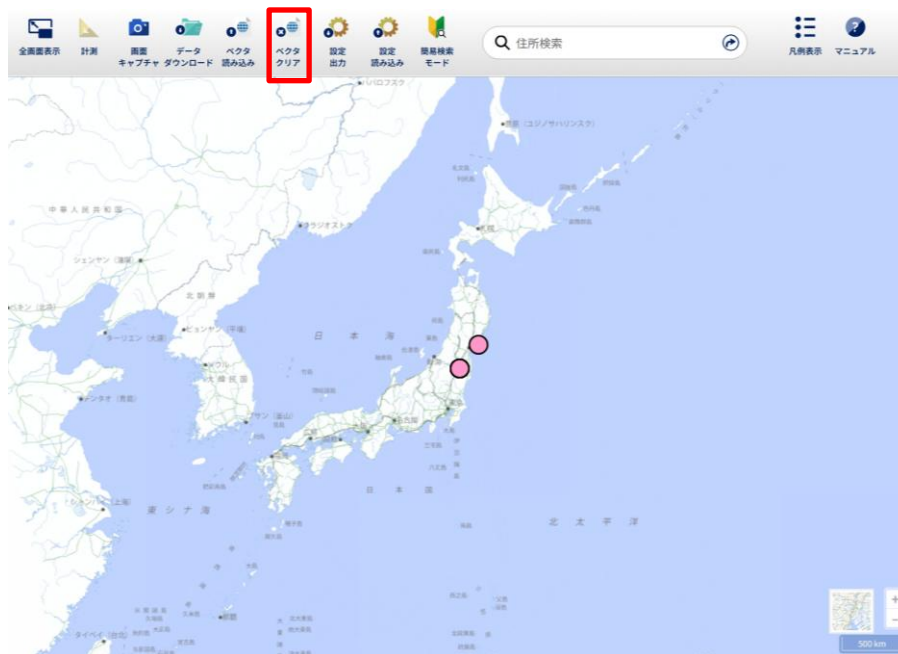


図 6-68 ツールバーのベクタクリア左クリック前

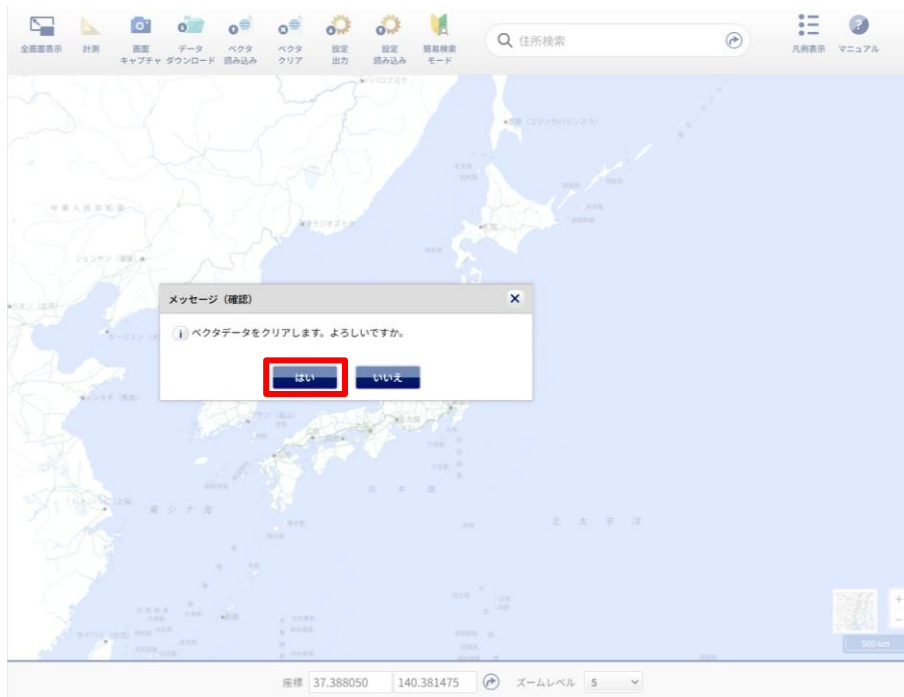


図 6-69 ツールバーのベクタクリア左クリック後のメッセージ画面

6.7 設定出力

6.7.1 概要

ツールバーの設定出力を左クリックすることで、設定出力機能を使用することができる。サイドメニューの現在選択している状態、現在の座標、現在のズームレベルをファイルとして出力することができる。出力したファイルを後述の設定読み込みにて読み込むことで、ファイルを出力した際のサイドメニューの選択状態、座標、ズームレベルを復元することができる。出力されるファイルは、「画面状態復元ファイル.json」という名前の JSON ファイルである。もし既に同名のファイルが存在する場合は、「画面状態復元ファイル(1).json」のように番号が連番で付与される。

6.7.2 操作方法

現在のサイドメニューの選択状態をファイルとして出力するまでの操作方法是下記の通りである。

(1) 出力状態選択

サイドメニューの選択状態、座標、ズームレベルをファイルとして出力したい状態にする。

(2) 設定出力を左クリック

ツールバーの設定出力を左クリックする。

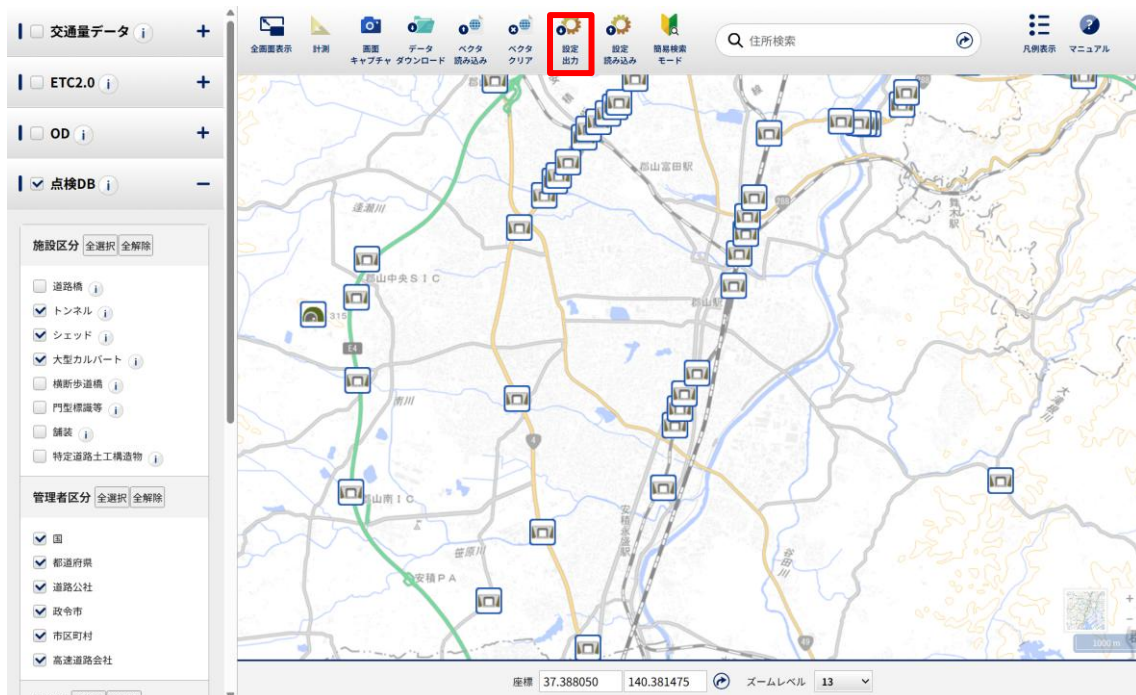


図 6-70 設定出力左クリック前

6.8 設定読み込み

6.8.1 概要

ツールバーの設定読み込みを左クリックすることで、設定読み込み機能を使用することができる。前述の設定出力にて出力したファイルを読み込ませて、ファイル出力時のサイドメニューの選択状態、座標、ズームレベルを復元させることができる。

6.8.2 操作方法

(1) ファイル選択

ツールバーの設定読み込みを左クリック後、表示されるファイル選択ダイアログでファイルを選択する。

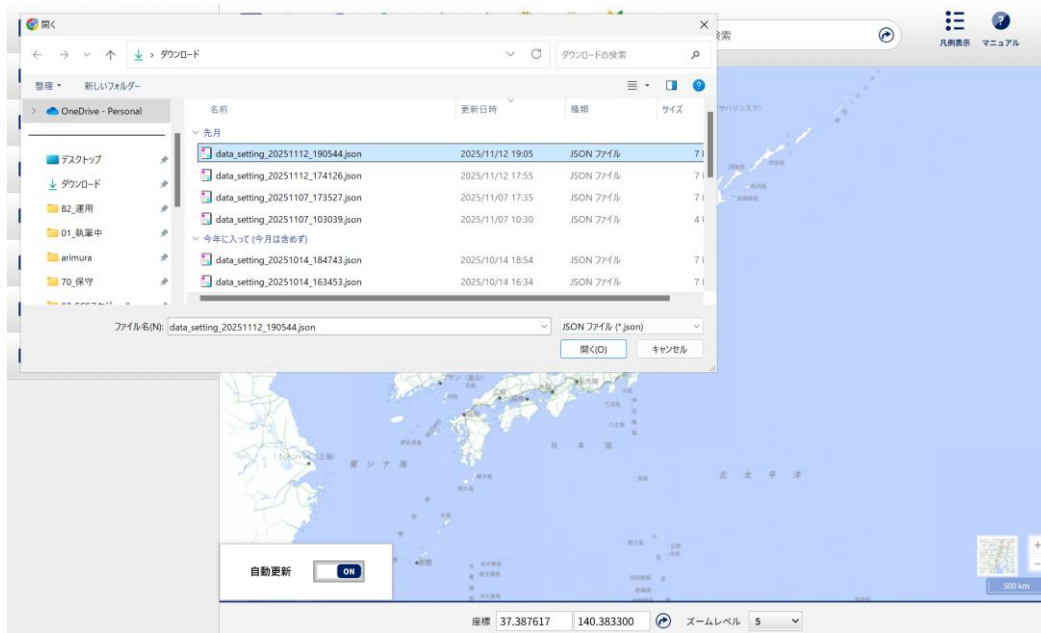


図 6-71 設定読み込み左クリック後（ファイル選択前）

(2) 「開く」をクリック

ファイルが選択されている状態で、ファイル選択ダイアログの「開く」を左クリックする。

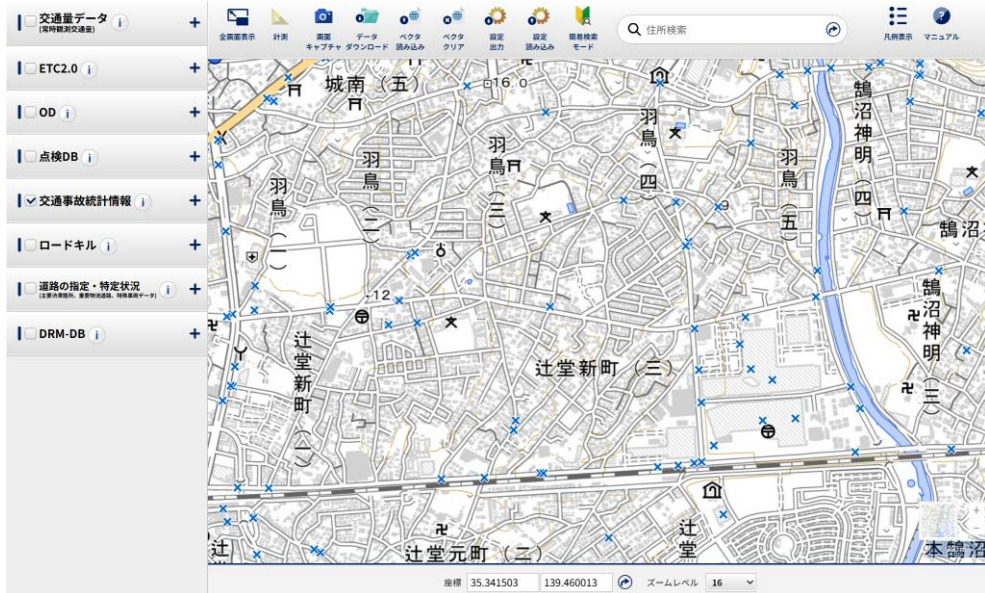


図 6-72 設定読み込み後画面の状態

6.9 住所検索

6.9.1 概要

ツールバーの住所検索入力欄（図 6-73 の①）に検索したい住所の情報を入力し、検索ボタン（図 6-73 の②）を左クリックすることで住所検索を行うことができる。

検索結果の中から、場所を選択することで選択した場所付近まで地図を移動させることができる。住所検索入力欄に入力可能な文字数は 255 文字までである。



図 6-73 ツールバー

6.9.2 操作方法

住所検索の操作方法は以下の通りである。

(1) 検索ボタンへの入力、検索ボタンの左クリック

住所検索入力欄に検索したい住所の情報を入力し、検索ボタンを左クリックする。

住所検索入力欄に入力された住所の情報に関連する検索結果が表示される。関連する結果が見つからない場合は、「該当住所なし」と表示される。



図 6-74 住所検索実行時イメージ



図 6-75 関連する結果が見つからない場合

(2) 検索結果の選択

表示される検索結果の一覧の中から、左クリックで場所を選択する。検索結果の「×」を左クリックすると、検索結果を閉じることができる。

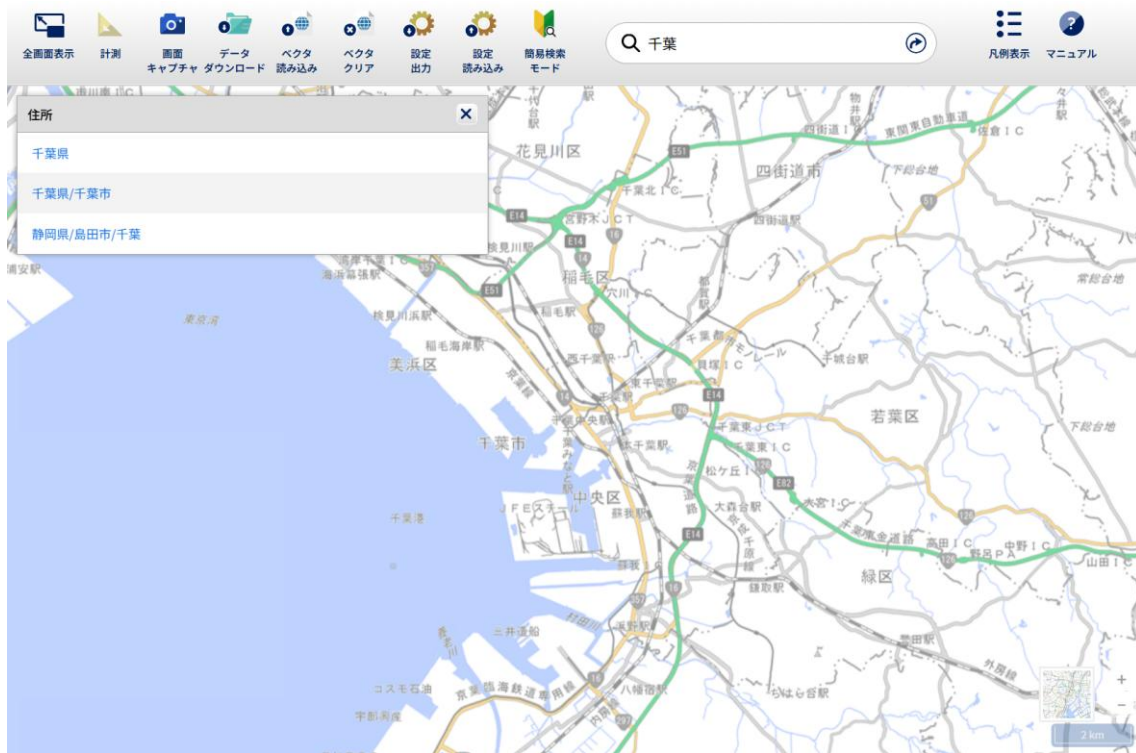


図 6-76 場所選択後（画像は千葉県/千葉市を選択）

6.10 凡例表示

6.10.1 概要

ツールバーの凡例表示を左クリックすることで、種別ごとの凡例一覧を確認できる。

6.10.2 操作方法

凡例画面上部のプルダウンメニューから種別を選択することで、その種別の凡例一覧を表示することができる。

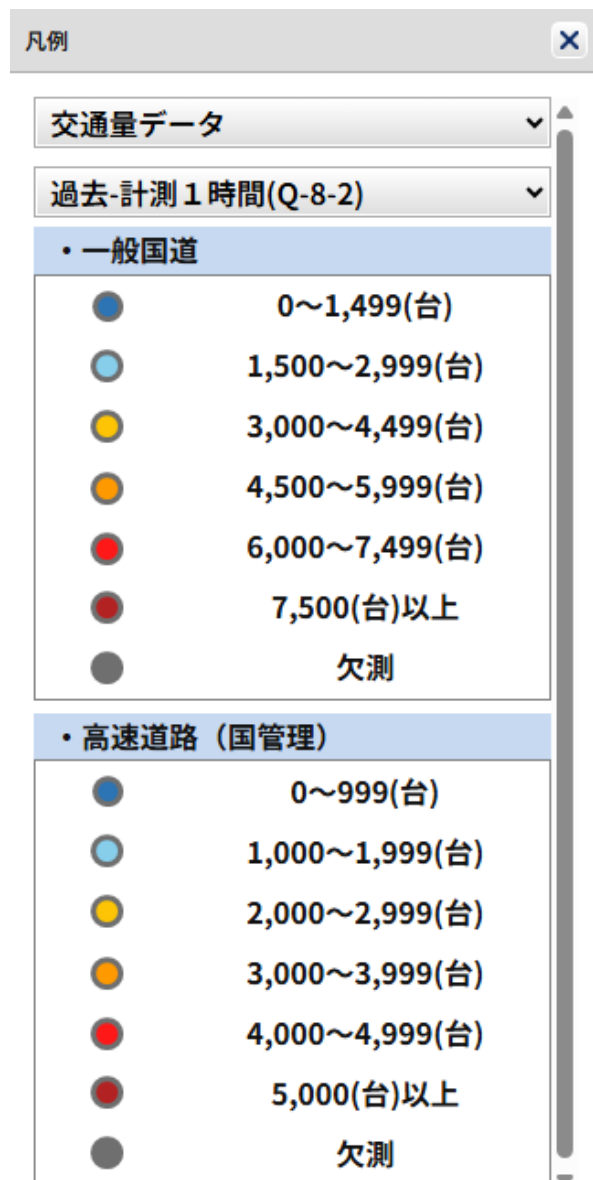


図 6-77 凡例画面

6.11 マニュアル

6.11.1 概要

ツールバーのマニュアルを左クリックすることで、マニュアルのファイル情報の確認及びダウンロードができる。



図 6-78 マニュアル画面

6.11.2 操作方法

マニュアルのファイルをダウンロードするまでの操作方法は下記の通りである。

(1) ファイル探索

ツールバーのマニュアルを左クリック後に表示される、マニュアル画面からダウンロードしたいマニュアルのファイルを探す。

(2) ファイルダウンロード

マニュアル画面のファイル名の部分（図 6-79 の赤枠）を左クリックする。

マニュアル画面からダウンロードしたいファイルのファイル名の部分を左クリックすると、ファイル名の部分に表示されている名前のファイルがダウンロードされる。

マニュアル名	ファイル名	ファイルサイズ
道路データプラットフォーム データビューアマニュアル	道路データプラットフォーム データビューアマニュアル.pdf	29,032KB
道路データプラットフォーム データビューアマニュアル(簡易版)	道路データプラットフォーム データビューアマニュアル(簡易版).pdf	4,266KB

図 6-79 (2)で左クリックする場所

6.12 簡易検索モード

ツールバーの簡易検索モードを左クリックすることで、簡易検索画面が開く。

簡易検索画面の機能や操作方法については、第4章簡易検索画面を確認されたい。



図 6-80 ツールバーの簡易検索モード

第7章 サイドメニュー

7.1 サイドメニューの共通操作

7.1.1 メニューの開閉と選択

地図上にデータを表示させるには、表示したいデータの属性と条件をサイドメニューから選択する。

① 開くボタン

「+」を左クリックして畳まれている項目を開く。

② 閉じるボタン

「-」を左クリックして開いている項目を畳む。

③ チェックボックス項目

左クリックで選択・非選択の状態を切り替えることができる。いくつでも選択できるが、1段階上の階層の項目（親項目）が非選択状態の時は無効になる。

④ ラジオボタン項目

左クリックで選択した項目を選択状態にできる。同じグループ内では一つしか選択できない。他の項目を選択すると、元々選択されていた項目は非選択状態になり新たに選択した項目が選択状態になる。1段階上の階層の項目（親項目）が非選択状態の時は無効になる。

⑤ ツールチップ

マウスカーソルを合わせると、レイヤの詳細情報（レイヤを表示可能なズームレベルの範囲もしくは凡例）が表示される。

⑥ ツールチップ（ダウンロード付き）

クリックすると、レイヤの凡例ファイルがダウンロードされる。



図 7-1 サイドメニュー

7.1.2 属性画面の表示と見方

サイドメニューから属性と条件を選択すると、選択している条件に一致するデータがある場合、地図上にアイコンや図形が表示される。

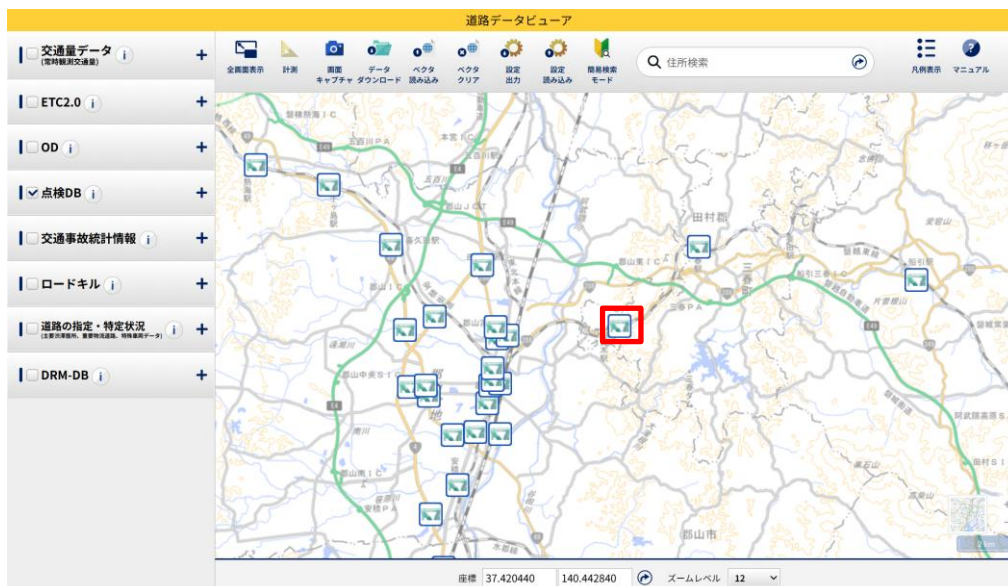


図 7-2 データ表示時（点検データベースの横断歩道橋の場合）

地図上に表示されているアイコンや図形を左クリックすることで、左クリックしたアイコンや図形が選択状態（アイコンや図形の縁がピンク色に変化）になり属性画面が表示される。

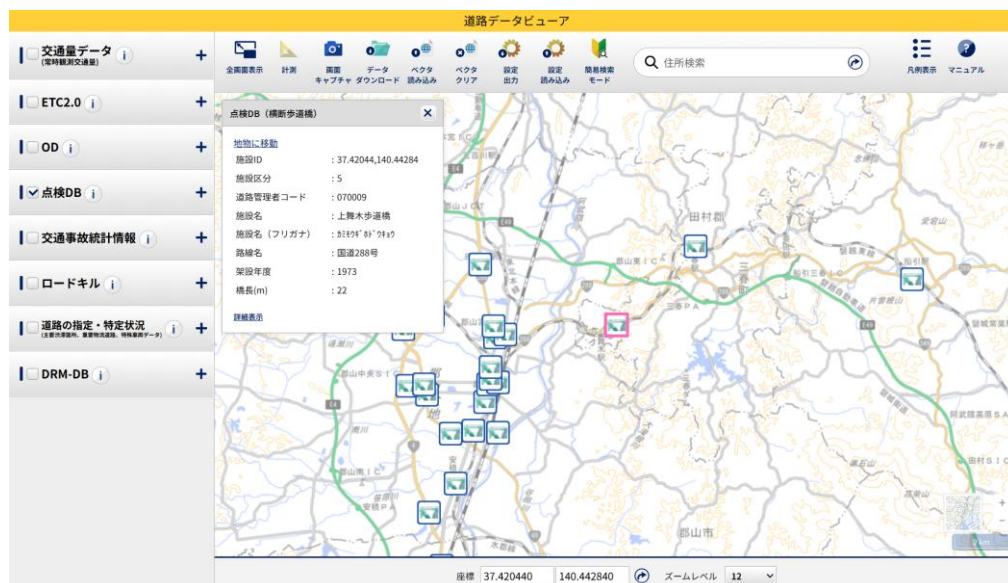


図 7-3 データの選択状態と属性画面の表示

属性画面では、左クリックしたデータの詳細な情報を確認することができる。（※複数のデータが同じ地点に重なっている部分を左クリックすると、属性画面ではなく後述のコンテキストメニューが表示される。）

① タイトル

属性画面のタイトルが表示される。

② 地物に移動

左クリックすると属性画面に表示されている地物の位置に地図が移動する。

③ 詳細情報

地図上で左クリックしたデータについての詳細な情報が表示される。

④ 詳細表示

左クリックすると畳まれている情報を表示する。表示する情報の項目数が多いデータの属性画面にのみ表示される。後述の⑥が表示されている場合は表示されず、⑥を左クリックすることで表示される。

⑤ CSV 出力ボタン

左クリックすると属性画面に表示されている情報を CSV 形式でファイル出力することができる。前述の③が表示されている場合、③を左クリックすると表示される。

⑥ GeoJSON 出力ボタン

左クリックすると属性画面に表示されている情報を GeoJSON 形式でファイル出力することができる。前述の③が表示されている場合、③を左クリックすると表示される。

⑦ 詳細非表示

左クリックすると前述の③を左クリックして開いた項目を畳む。左クリックしたタイミングで前述の④と⑤も畳まれる。前述の③が表示されている場合は表示されず、③を左クリックすると表示される。

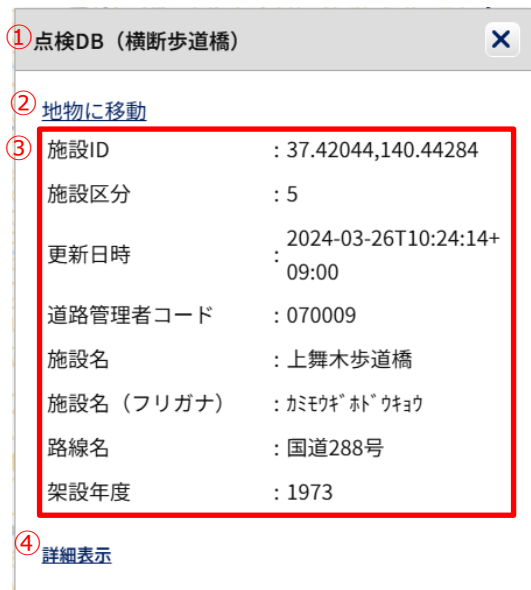


図 7-4 属性画面 (基本表示時)



図 7-5 属性画面 (詳細表示時)

7.1.3 コンテキストメニュー

複数のデータが同じ地点に重なっている部分を左クリックした場合、コンテキストメニューが表示される。

コンテキストメニューから詳細な情報を見たい項目を左クリックすることで、左クリックで選択したデータの属性画面が表示される。

コンテキストメニューの「閉じる」を左クリックすると、属性画面を表示することなくコンテキストメニューを閉じる。

データの種類によっては、アイコンや図形を右クリックすることでコンテキストメニューが表示され、固有の操作を行うことができる。（詳細については、第8章～第13章の各種属性の説明を確認されたい。）

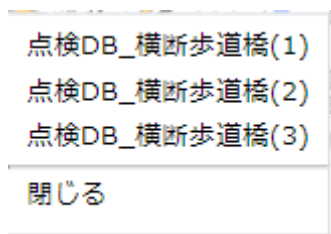


図 7-6 コンテキストメニュー

(同一種類のデータが重なっている地点を左クリックした場合)

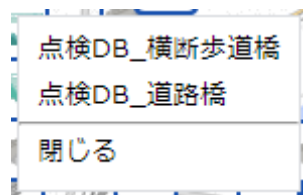


図 7-7 コンテキストメニュー

(種類の異なるデータが重なっている地点を左クリックした場合)

第8章 交通量データ

8.1 交通量データ

交通量データには過去データと最新データがある。

- ・過去データ：指定日時に遡って閲覧することができるデータ。
- ・最新データ：リアルタイムで5分または1時間ごとに更新されるデータ。

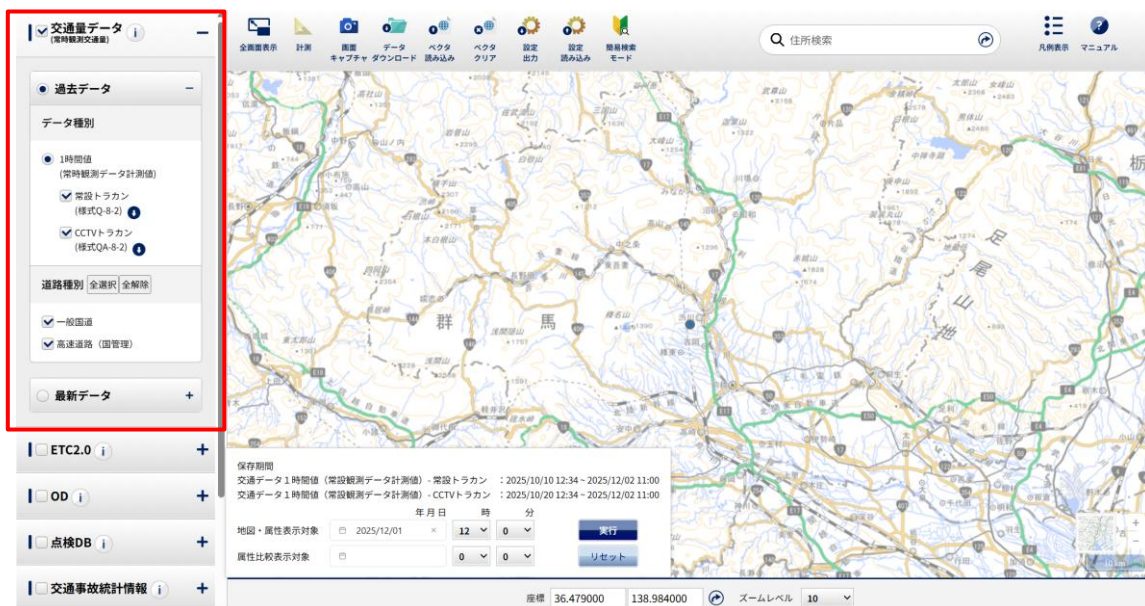


図 8-1 交通量データのサイドメニュー表示

8.2 過去データ

8.2.1 データ種類

交通量データの過去データには以下のデータ種類がある。

表 8-1 過去データの種類

項番	データ種類	様式	表示形式
1	1 時間値 (常時観測データ計測値) 常設トラカン	Q-8-2	点
2	1 時間値 (常時観測データ計測値) CCTVトラカン	QA-8-2	点

また、地図上の表示は以下の通りである。



図 8-2 観測点の表示形式

表 8-1 で示した交通量データの過去データごとの凡例は以下である。

(1) 1 時間値（常時観測データ計測値） - 常設トラカン

常設トラカンから取得した交通量の情報である。表示可能期間（表 8-4）中のデータを表示可能である。地図に表示されるアイコンの色により、交通量レベルがわかる。（※データ種別、道路種別により、レベルごとの交通量は異なる。表記の数値は上り・下りの合計台数である。）

表 8-2 過去データ 1 時間値 常設トラカン(常時観測データ計測値)

アイコンの色・交通量レベル

アイコンの色	交通量レベル	交通量
青●	Lv1	0~200 台
水●	Lv2	201~500 台
黄●	Lv3	501~1,000 台
橙●	Lv4	1,001~2,000 台
赤●	Lv5	2,001~4,000 台
茶●	Lv6	4,001 台~
灰●	上り・下りのいずれかまたは両方が欠測	

(1) 1 時間値（常時観測データ計測値） - CCTV トラカン

CCTV トラカンから取得した交通量の情報である。表示可能期間中のデータを表示可能である。地図に表示されるアイコンの色により、交通量レベルがわかる。（※データ種別、道路種別により、レベルごとの交通量は異なる。表記の数値は上り・下りの合計台数である。）

表 8-3 過去データ 1 時間値 CCTV トラカン(常時観測データ計測値)

アイコンの色・交通量レベル

アイコンの色	交通量レベル	交通量
青●	Lv1	0~200 台
水●	Lv2	201~500 台
黄●	Lv3	501~1,000 台
橙●	Lv4	1,001~2,000 台
赤●	Lv5	2,001~4,000 台
茶●	Lv6	4,001 台~
灰●	上り・下りのいずれかまたは両方が欠測	

8.2.2 サイドメニュー

過去データのサイドメニューは以下の通りの構成である。

・データ種別

1 時間値（常時観測データ計測値）から、データを収集した機器（常設トラカン、CCTVトラカン）毎に選択が可能である。

・道路種別

一般国道と高速道路（国管理）の選択が可能である。

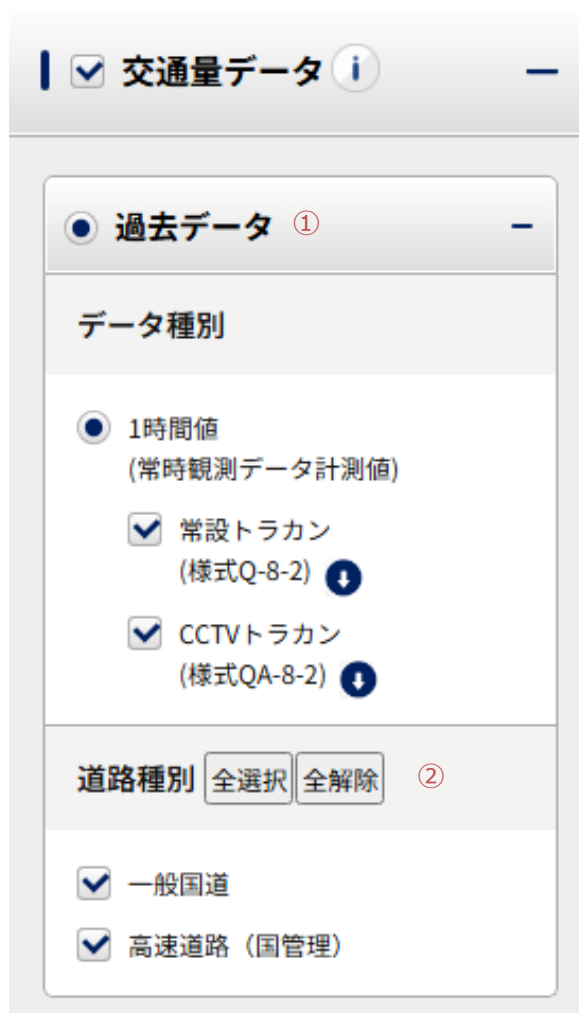


図 8-3 サイドメニュー

8.2.3 日時指定

過去データの閲覧には、日時の指定が必要である。

地図左下に表示される日時コントローラーの地図・属性表示欄に、閲覧したい日時を西暦で入力し、実行ボタンを左クリックする。

- ① 地図・属性表示日時入力欄
地図上に表示される交通量の日時指定に使用する。
- ② 属性比較表示日時入力欄
属性比較表示機能（後述）で使用する。
- ③ 実行ボタン
入力された日時を反映する。
- ④ リセットボタン
入力された日時・地図上に表示された交通量データを消去する。

保存期間
交通データ1時間値（常設観測データ計測値）- 常設トラカン : 2025/10/10 12:34 ~ 2025/12/02 12:00
交通データ1時間値（常設観測データ計測値）- CCTVトラカン : 2025/10/20 12:34 ~ 2025/12/02 12:00

	年月日	時	分	
① 地図・属性表示対象	<input type="text"/>	0 ▾	0 ▾	③ 実行
② 属性比較表示対象	<input type="text"/>	0 ▾	0 ▾	④ リセット

図 8-4 日時コントローラー

(1) 属性情報画面表示(属性比較表示なし)

- (A) 地図・属性表示入力欄に地図上に表示する日時を入力し、実行ボタンをクリック。
 なお、日時コントローラーにて指定した日時に応じて、該当する 1 時間帯のデータが表示される。(例：9:00 / 9:15 / 9:30 / 9:45 を指定した場合、9:00～9:59 のデータが対象となる。)

保存期間
 交通データ1時間値 (常設観測データ計測値) - 常設トラカン : 2025/10/10 12:34 ~ 2025/12/02 12:00
 交通データ1時間値 (常設観測データ計測値) - CCTVトラカン : 2025/10/20 12:34 ~ 2025/12/02 12:00

年月日 時 分
 地図・属性表示対象 2025/12/01 × 12 0 実行
 属性比較表示対象 0 0 リセット

図 8-5 属性情報画面表示(属性比較表示なし)手順_実行ボタンクリック

- (B) 地図上に表示された地物をクリックする。

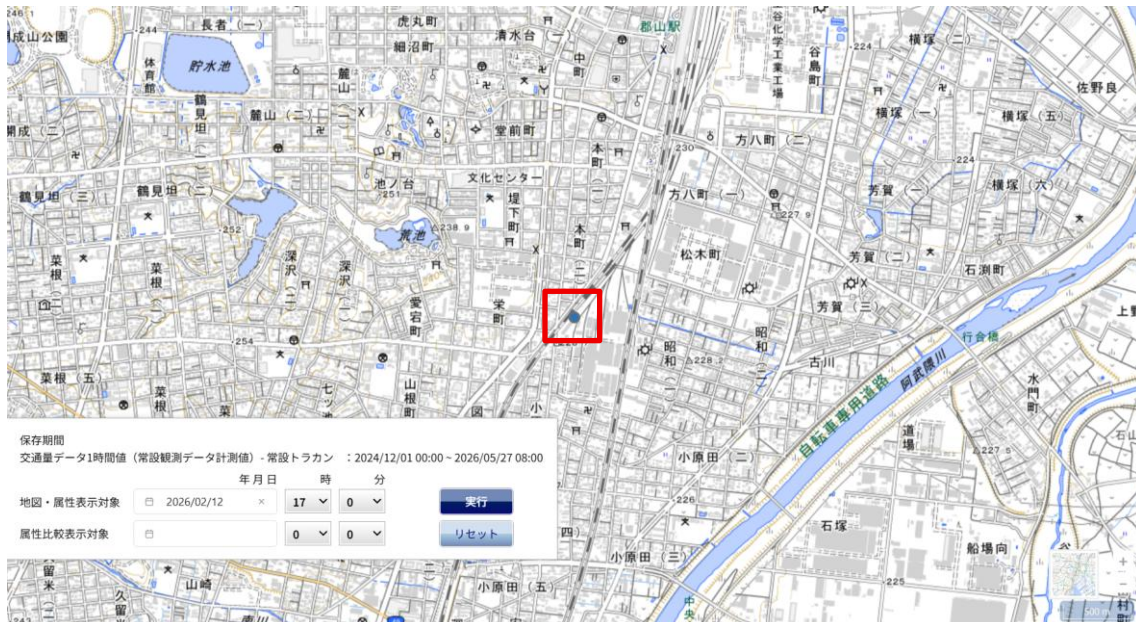


図 8-6 属性情報画面表示(属性比較表示なし)_地物クリック

(C) クリックした地物の属性情報表示画面が表示される。

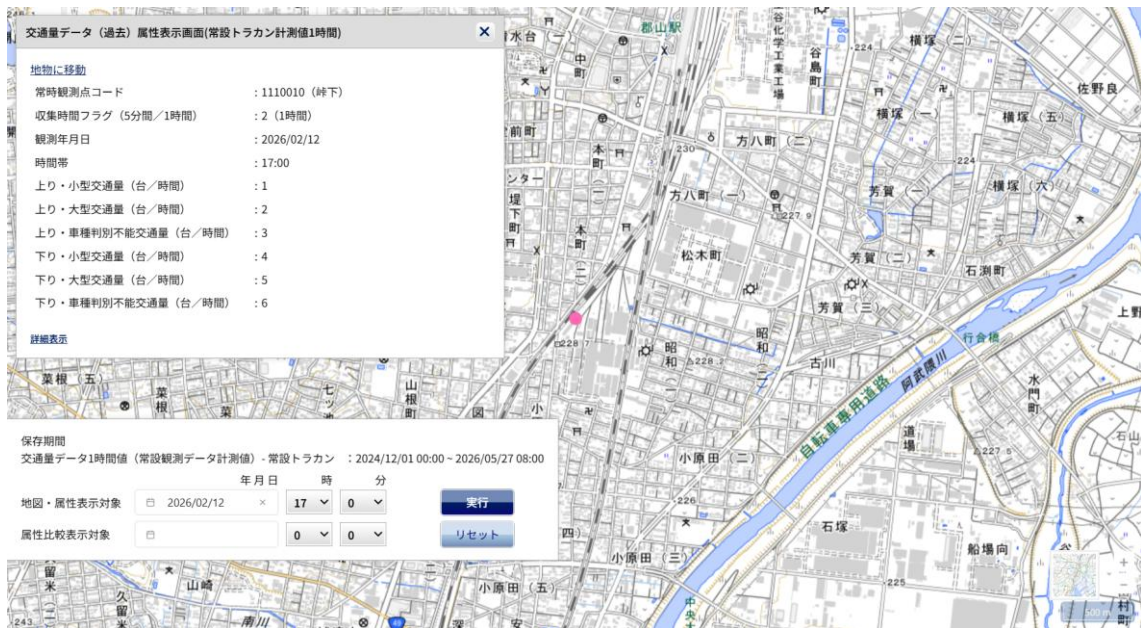


図 8-7 属性情報画面表示(属性比較表示なし)_地物属性情報表示

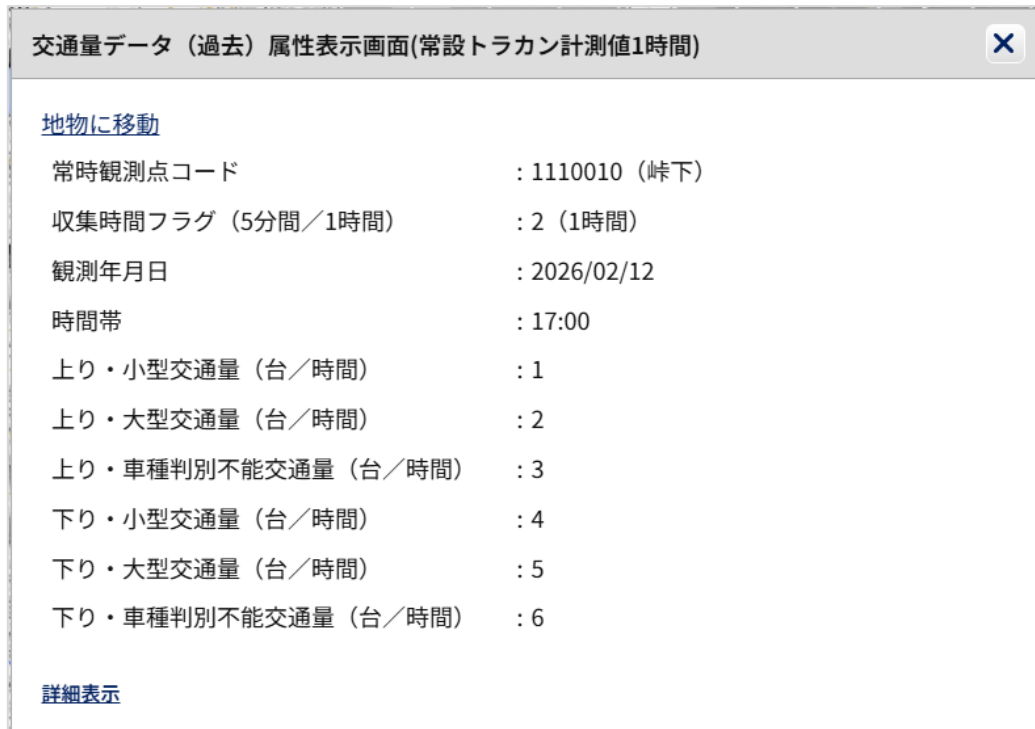


図 8-8 属性情報画面表示(属性比較表示なし)_属性情報詳細

(2) 属性情報画面表示(属性比較表示あり)

(A) 地図・属性表示入力欄と属性比較表示入力欄に比較する日時を入力し、実行ボタンをクリックする。※既に属性表示画面が表示されている場合、属性比較表示有りの属性表示画面に更新される。

保存期間				
交通データ1時間値(常設観測データ計測値) - 常設トラカン : 2025/10/10 12:34 ~ 2025/12/02 12:00				
交通データ1時間値(常設観測データ計測値) - CCTVトラカン : 2025/10/20 12:34 ~ 2025/12/02 12:00				
		年月日	時	分
地図・属性表示対象	<input type="text" value="2025/12/01"/>	<input type="text" value="×"/>	<input type="text" value="12"/>	<input type="text" value="0"/>
属性比較表示対象	<input type="text" value="2025/12/02"/>	<input type="text" value="×"/>	<input type="text" value="12"/>	<input type="text" value="0"/>
<input type="button" value="実行"/>				
<input type="button" value="リセット"/>				

図 8-9 属性情報画面表示(属性比較表示あり)_実行ボタンクリック

(B) 地図上に表示された地物をクリックする。

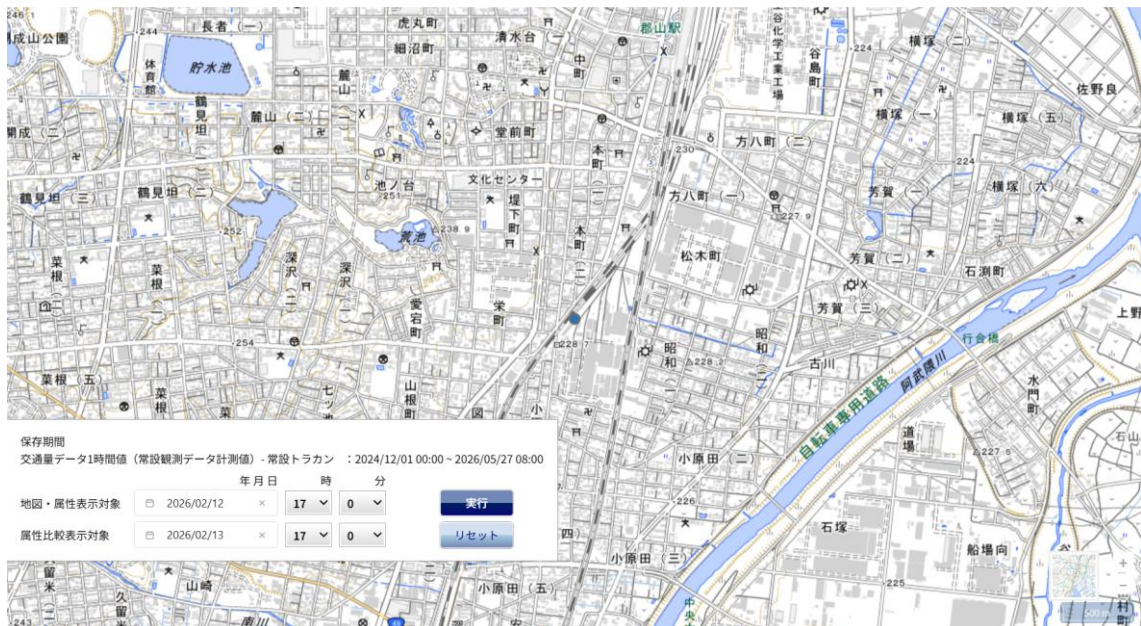


図 8-10 属性情報画面表示(属性比較表示あり)_地物クリック

(C) クリックした地物の属性情報表示画面が表示される。また、指定した日時にデータが無い場合は「-」で表示される。



図 8-11 属性情報画面表示(属性比較表示あり)_地物属性情報表示

交通量データ（過去）属性表示画面(常設トラカン計測値1時間)		
地物に移動		
常時観測点コード	: 1110010 (峠下)	
収集時間フラグ (5分間/1時間)	: 2 (1時間)	
観測年月日	: 2026/02/12	2026/02/13
時間帯	: 17:00	17:00
上り・小型交通量 (台/時間)	: 1	11
上り・大型交通量 (台/時間)	: 2	21
上り・車種判別不能交通量 (台/時間)	: 3	31
下り・小型交通量 (台/時間)	: 4	41
下り・大型交通量 (台/時間)	: 5	51
下り・車種判別不能交通量 (台/時間)	: 6	61
詳細表示		

図 8-12 属性情報画面表示(属性比較表示あり)_属性情報詳細

(3) データのない日時を指定した場合

日時コントローラーにデータが存在しない日時を入力して「実行」ボタンを押した場合、メッセージ（図 8-13）が表示される。

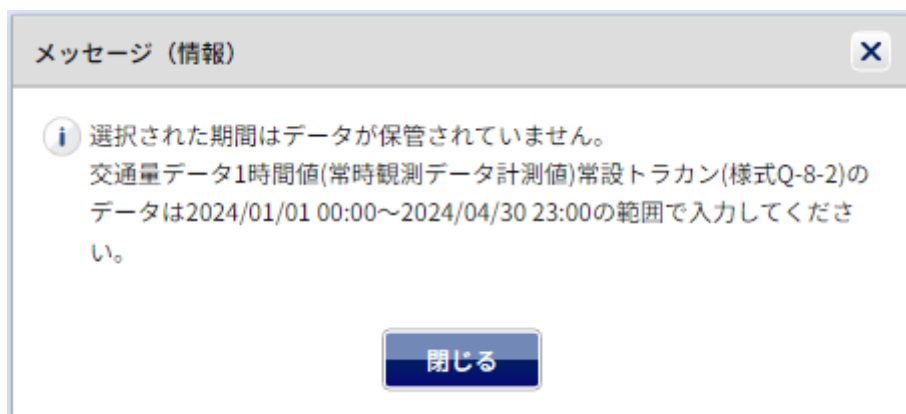


図 8-13 データのない日時を指定した場合のメッセージ

(4) データの表示可能期間

交通量データにおける様式ごとのデータの表示可能期間は下記の通りである。

表 8-4 交通量データにおける様式ごとのデータ表示可能期間

項番	データ種類	様式	表示可能期間
1	5分値常設トラカン	様式 Q-8-1	25分前から過去3時間分
2	1時間値常設トラカン	様式 Q-8-2	85分前から過去3か月分
3	5分値 CCTV トラカン	様式 QA-8-1	25分前から過去3時間分
4	1時間値 CCTV トラカン	様式 QA-8-2	85分前から過去3か月分

8.3 最新データ

8.3.1 データ種類

交通量データの最新データには以下のデータ種類がある。

表 8-5 最新データの種類

項番	データ種類	様式	表示形式
1	5 分値（常時観測データ計測値）常設トラカン	Q-8-1	点
2	5 分値（常時観測データ計測値）CCTVトラカン	QA-8-1	点
3	1 時間値（常時観測データ計測値）常設トラカン	Q-8-2	点
4	1 時間値（常時観測データ計測値）CCTVトラカン	QA-8-2	点

また、地図上の表示は以下の通りである。



図 8-14 観測点の表示形式

(1) 5分値（常時観測データ計測値）-常設トラカン

常設トラカンから取得した交通量の情報である。表示可能期間中のデータを表示可能である。地図に表示されるアイコンの色により、交通量レベルがわかる。

（※データ種別、道路種別により、レベルごとの交通量は異なる。表記の数値は上り・下りの合計台数である。）

表 8-6 最新データ 5分値 常設トラカンのアイコンの色・交通量レベル

アイコンの色	交通量レベル	交通量
青●	Lv1	0~20台
水●	Lv2	21~50台
黄●	Lv3	51~100台
橙●	Lv4	101~200台
赤●	Lv5	201~400台
茶●	Lv6	401台~
灰●	上り・下りのいずれかまたは両方が欠測	

(2) 5分値（常時観測データ計測値）-CCTVトラカン

常設 CCTV トラカンから取得した交通量の情報である。表示可能期間中のデータを表示可能である。地図に表示されるアイコンの色により、交通量レベルがわかる。（※データ種別、道路種別により、レベルごとの交通量は異なる。表記の数値は上り・下りの合計台数である。）

表 8-7 最新データ 5分値 CCTVトラカンのアイコンの色・交通量レベル

アイコンの色	交通量レベル	交通量
青●	Lv1	0~20台
水●	Lv2	21~50台
黄●	Lv3	51~100台
橙●	Lv4	101~200台
赤●	Lv5	201~400台
茶●	Lv6	401台~
灰●	上り・下りのいずれかまたは両方が欠測	

(3) 1 時間値（常時観測データ計測値）-常設トラカン

常設トラカンから取得した交通量の情報である。表示可能期間中のデータを表示可能である。地図に表示されるアイコンの色により、交通量レベルがわかる。（※データ種別、道路種別により、レベルごとの交通量は異なる。表記の数値は上り・下りの合計台数である。）

表 8-8 最新データ 1 時間値 常設トラカンのアイコンの色・交通量レベル

アイコンの色	交通量レベル	交通量
青●	Lv1	0~200 台
水●	Lv2	201~500 台
黄●	Lv3	501~1,000 台
橙●	Lv4	1,001~2,000 台
赤●	Lv5	2,001~4,000 台
茶●	Lv6	4,001 台~
灰●	上り・下りのいずれかまたは両方が欠測	

(4) 1 時間値（常時観測データ計測値）-CCTV トラカン

CCTV トラカンから取得した交通量の情報である。表示可能期間中のデータを表示可能である。地図に表示されるアイコンの色により、交通量レベルがわかる。（※データ種別、道路種別により、レベルごとの交通量は異なる。表記の数値は上り・下りの合計台数である。）

表 8-9 最新データ 1 時間値 CCTV トラカンのアイコンの色・交通量レベル

アイコンの色	交通量レベル	交通量
青●	Lv1	0~200 台
水●	Lv2	201~500 台
黄●	Lv3	501~1,000 台
橙●	Lv4	1,001~2,000 台
赤●	Lv5	2,001~4,000 台
茶●	Lv6	4,001 台~
灰●	上り・下りのいずれかまたは両方が欠測	

8.3.2 サイドメニュー

最新データのサイドメニューは以下の通り構成される。

① データ種別

5分値（常時観測データ計測値）および1時間値（常時観測データ計測値）から選択可能である。種別ごとに表示可能な様式が異なる。

② 道路種別

一般国道と高速道路（国管理）の選択が可能である。

図 8-15 最新データサイドメニュー

8.3.3 データの自動更新

最新データコントローラーを使用して、地図上に表示される最新データの更新を行うことができます。

① ON/OFF ボタン

左クリックすると、ON/OFF が切り替わる。

ON 表示中は 1 分ごとに更新処理を行い、サーバ上に最新データが追加されていれば地図や属性画面の表示を更新する。

OFF 表示中は更新処理を行わない。

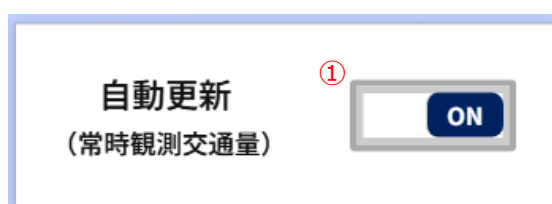


図 8-16 最新データコントローラー (ON 表示中)

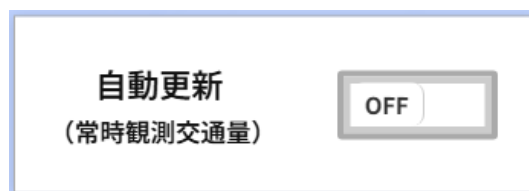


図 8-17 最新データコントローラー (OFF 表示中)

(1) 属性情報画面表示

(A) 最新データコントローラーを ON 表示にする。

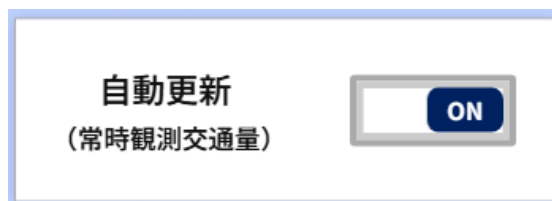


図 8-18 属性情報画面表示手順_ON ボタンクリック

(B) 地図上に表示された地物をクリックする。

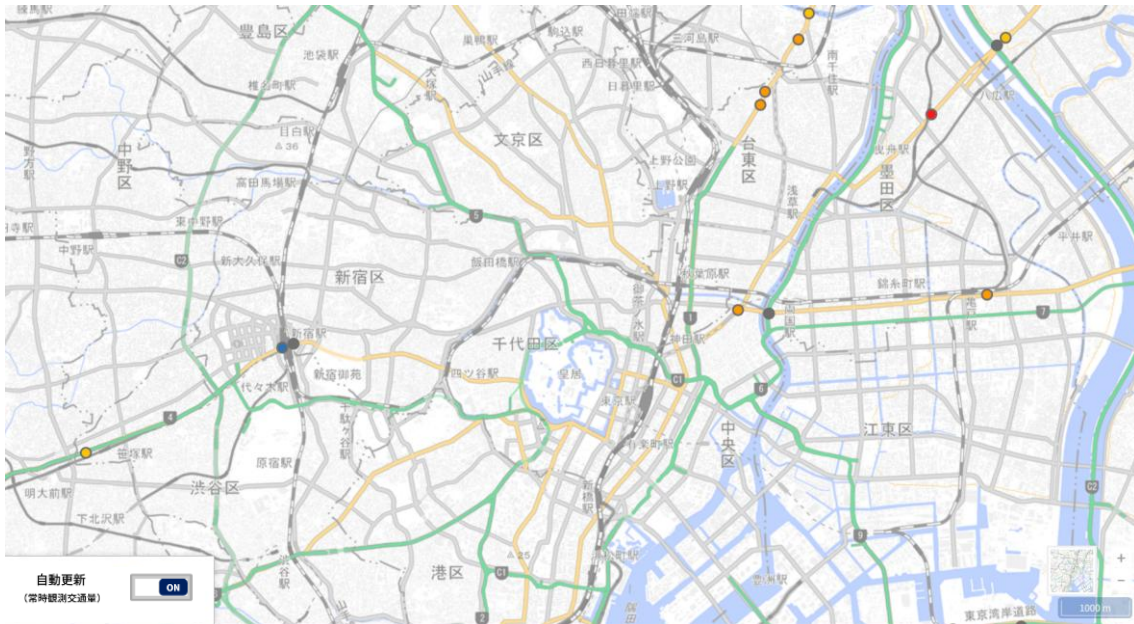


図 8-19 属性情報画面表示手順_地物クリック

(C) クリックした地物の属性情報表示画面が表示される。

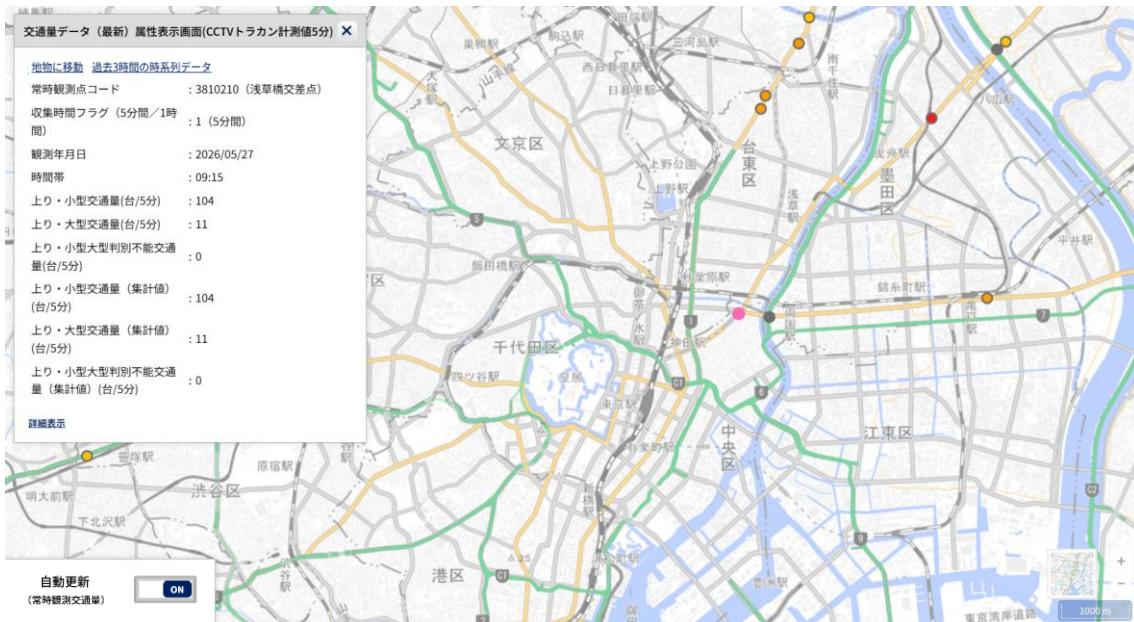


図 8-20 属性情報画面表示手順_属性表示

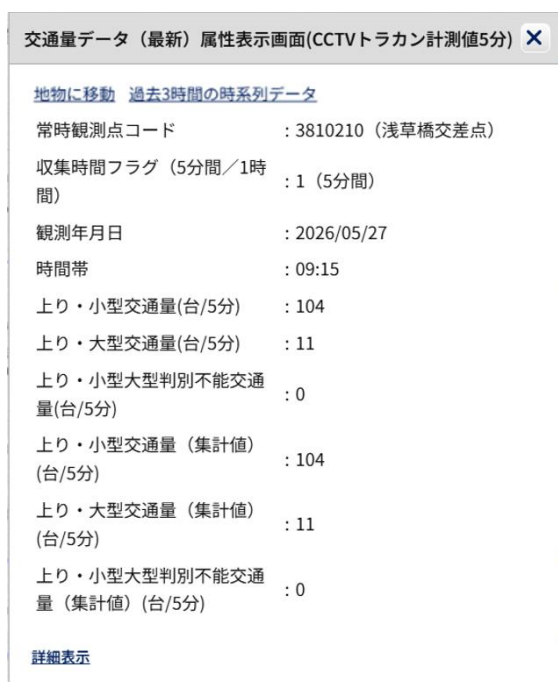


図 8-21 属性情報画面表示手順_属性詳細

(2) 最新データ交通量表示

(A) 最新データコントローラーを ON 表示にする。

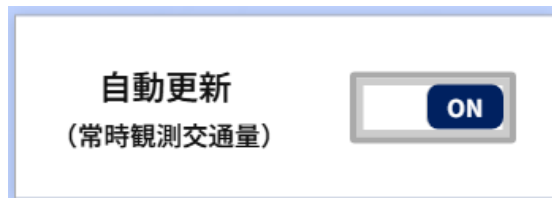


図 8-22 最新データコントローラー (ON 表示中)

(B) 地図上に表示された地物を右クリックし、最新データ交通量表示をクリックする。

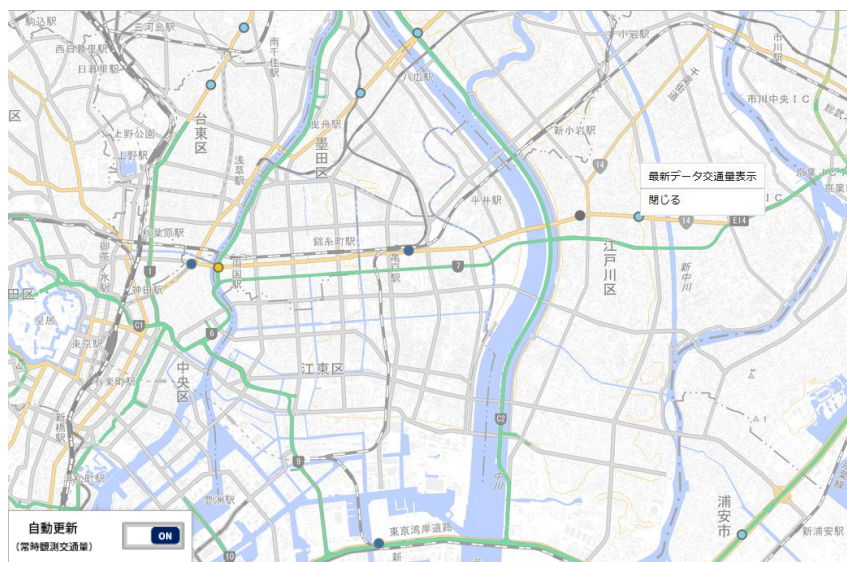


図 8-23 最新データ交通量表示手順_地物クリック

(C) クリックした地物の最新データ交通量が表示される。5 分値の場合は 6 時間分、1 時間値の場合は 12 時間分のデータが表示される。また、最新のデータは一番左に赤字で表示される。

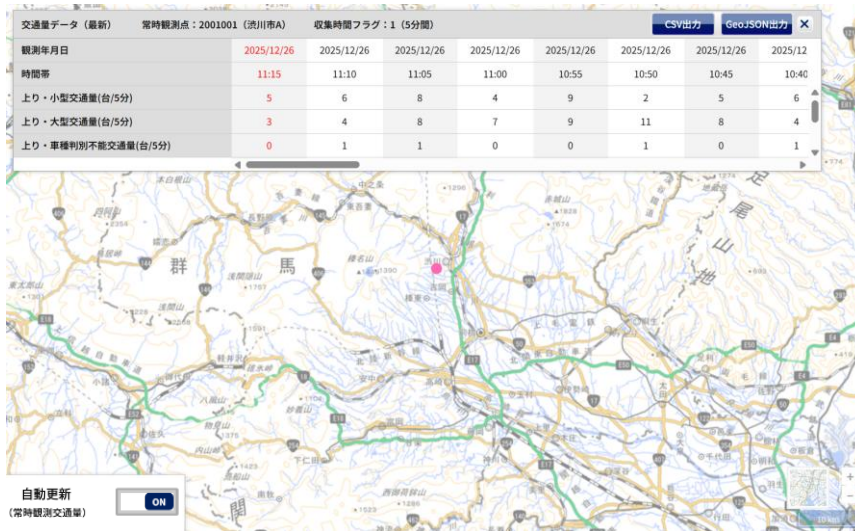


図 8-24 最新データ交通量表示手順_交通量データ表示

観測年月日	2025/12/26	2025/12/26	2025/12/26	2025/12/26	2025/12/26	2025/12/26	2025/12/26	2025/12/26	2025/12/26
時間帯	11:15	11:10	11:05	11:00	10:55	10:50	10:45	10:40	
上り・小型交通量(台/5分)	5	6	8	4	9	2	5	6	
上り・大型交通量(台/5分)	3	4	8	7	9	11	8	4	
上り・車種判別不能交通量(台/5分)	0	1	1	0	0	1	0	1	

図 8-25 最新データ交通量表示手順_交通量データ詳細

属性情報画面と最新交通量表示画面はデータ同時に表示することができる。

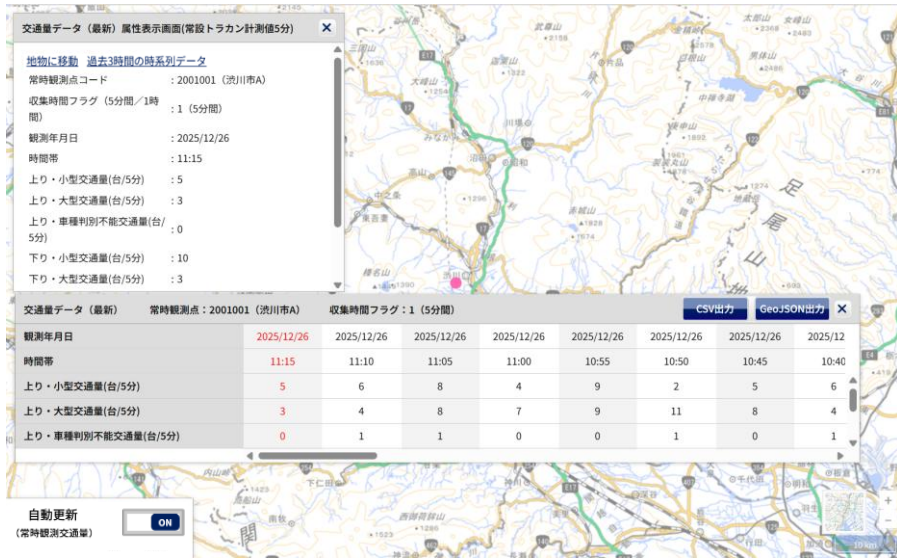


図 8-26 属性情報と最新データ交通量の同時表示

第9章 ETC2.0 データ

9.1 ETC2.0 データ

ETC2.0 から取得したデータを閲覧できる。

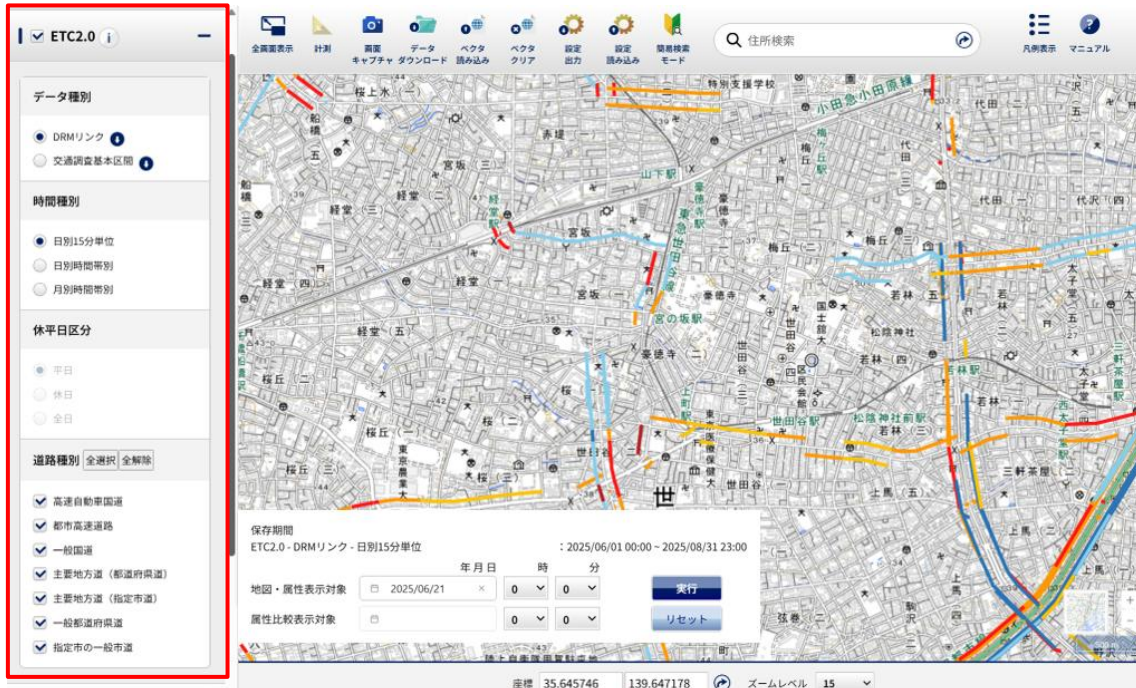


図 9-1 ETC2.0 データサイドメニュー表示

9.2 データ種類

ETC2.0には以下のデータ種類がある。

表 9-1 ETC2.0 のデータ種類

項番	データ種類	表示形式
1	DRMリンク - 日別 15分単位	線
2	DRMリンク - 日別時間帯別	線
3	DRMリンク - 月別時間帯別	線
4	交通調査基本区間 - 日別 15分単位	線
5	交通調査基本区間 - 日別時間帯別	線
6	交通調査基本区間 - 月別時間帯別	線

また、地図上の表示は全種類共通で以下の通りである。



図 9-2 ETC2.0 表示形式（全種類共通）

(1) DRMリンク - 日別 15分単位







表示可能期間中のデータを表示可能である。地図に表示されるアイコンの色により、速度レベルがわかる。（※データ種別、道路種別により、レベルごとの速度は異なる。表記の数値は旅行速度である。）

また、道路種別により線幅が以下 2 パターンで異なる。

高速自動車道・都市高速道路（IC ランプを除く）：太い線（8px）

一般国道・主要地方道（都道府県道）・主要地方道（指定市市道）・一般都道府県道・指定市の一般市道・高速道路の IC ランプ：細い線（6px）

表 9-2 ETC2.0 データ DRM リンクのアイコンの色・速度レベル

アイコンの色	速度レベル	・高速自動車道 ・一般国道（NEXCO 東日本・中日本・西日本/首都高・阪高・本四高速） ・一般都道府県道（NEXCO 東日本・中日本・西日本）	・都市高速道路 ・一般国道（道路公社） ・主要地方道（都道府県道）（道路公社） ・一般都道府県道（道路公社） ・指定市の一般市道（首都高・阪高・本四高速/道路公社）	・一般国道（その他の管理者コード） ・主要地方道（都道府県道）（その他の管理者コード） ・主要地方道（指定市市道） ・一般都道府県道（その他の管理者コード） ・指定市の一般市道（その他の管理者コード）
青 	Lv1	80km/h 以上	60km/h 以上	40km/h 以上
水 	Lv2	60km/h 以上 80km/h 未満	40km/h 以上 60km/h 未満	20km/h 以上 40km/h 未満
黄 	Lv3	50km/h 以上 60km/h 未満	30km/h 以上 40km/h 未満	15km/h 以上 20km/h 未満
橙 	Lv4	40km/h 以上 50km/h 未満	20km/h 以上 30km/h 未満	10km/h 以上 15km/h 未満
赤 	Lv5	20km/h 以上 40km/h 未満	10km/h 以上 20km/h 未満	5km/h 以上 10km/h 未満
茶 	Lv6	0km/h 以上 20km/h 未満	0km/h 以上 10km/h 未満	0km/h 以上 5km/h 未満

(2) DRM リンク - 日別時間帯別

表示可能期間中のデータを表示可能である。地図に表示されるアイコンの色により、速度レベルがわかる。（※データ種別、道路種別により、レベルごとの速度は異なる。）

アイコンの色・速度レベルの対応表は、「(1) DRM リンク - 日別 15 分単位」項目（表 9-2）を参照されたい。

また、道路種別により線幅が以下 2 パターンで異なる。

高速自動車道・都市高速道路（IC ランプを除く）：太い線（8px）

一般国道・主要地方道（都道府県道）・主要地方道（指定市市道）・一般都道府県道・指定市の一般市道・高速道路の IC ランプ：細い線（6px）

(3) DRMリンク - 月別時間帯別

表示可能期間中のデータを表示可能である。地図に表示されるアイコンの色により、速度レベルがわかる。(※データ種別、道路種別により、レベルごとの速度は異なる。)

アイコンの色・速度レベルの対応表は、「(1) DRMリンク - 日別 15分単位」(表 9-2)項目を参照されたい。

また、道路種別により線幅が以下 2 パターンで異なる。

高速自動車道・都市高速道路 (IC ランプを除く) : 太い線 (8px)

一般国道・主要地方道 (都道府県道) ・主要地方道 (指定市市道) ・一般都道府県道・指定市の一般市道・高速道路の IC ランプ : 細い線 (6px)

(4) 交通調査基本区間 - 日別 15分単位






表示可能期間中のデータを表示可能である。地図に表示されるアイコンの色により、速度レベルがわかる。(※データ種別、道路種別により、レベルごとの速度は異なる。)

また、速度区分により線幅が以下 2 パターンで異なる。

都市間高速道路・都市内高速道路 (IC ランプを除く) : 太い線 (8px)

一般道・高速道路の IC ランプ : 細い線 (6px)

表 9-3 ETC2.0 データ交通調査基本区間のアイコンの色・速度レベル

アイコンの色	交通量レベル	都市間高速道路	都市内高速道路	一般道
青 	Lv1	80km/h 以上	60km/h 以上	40km/h 以上
水 	Lv2	60km/h 以上 80km/h 未満	40km/h 以上 60km/h 未満	20km/h 以上 40km/h 未満
黄 	Lv3	50km/h 以上 60km/h 未満	30km/h 以上 40km/h 未満	15km/h 以上 20km/h 未満
橙 	Lv4	40km/h 以上 50km/h 未満	20km/h 以上 30km/h 未満	10km/h 以上 15km/h 未満
赤 	Lv5	20km/h 以上 40km/h 未満	10km/h 以上 20km/h 未満	5km/h 以上 10km/h 未満
茶 	Lv6	0km/h 以上 20km/h 未満	0km/h 以上 10km/h 未満	0km/h 以上 5km/h 未満

(5) 交通調査基本区間 - 日別時間帯別

表示可能期間中のデータを表示可能である。地図に表示されるアイコンの色により、速度レベルがわかる。(※データ種別、道路種別により、レベルごとの速度は異なる。)

アイコンの色・速度レベルの対応表は、「(4) 交通調査基本区間 - 日別 15 分単位」項目(表 9-3)を参照されたい。

また、速度区分により線幅が以下 2 パターンで異なる。

都市間高速道路・都市内高速道路 (IC ランプを除く) : 太い線 (8px)

一般道・高速道路の IC ランプ : 細い線 (6px)

(6) 交通調査基本区間 - 月別時間帯別

表示可能期間中のデータを表示可能である。地図に表示されるアイコンの色により、速度レベルがわかる。(※データ種別、道路種別により、レベルごとの速度は異なる。)

アイコンの色・速度レベルの対応表は、「(4) 交通調査基本区間 - 日別 15 分単位」項目(表 9-3)を参照されたい。

また、速度区分により線幅が以下 2 パターンで異なる。

都市間高速道路・都市内高速道路 (IC ランプを除く) : 太い線 (8px)

一般道・高速道路の IC ランプ : 細い線 (6px)

9.3 サイドメニュー

サイドメニューは以下の通り構成されている。

① データ種別

DRM リンクおよび交通調査基本区間から選択可能である。

② 時間種別

日別 15 分単位、日別時間帯別、月別時間帯別から選択可能である。

③ 平休日区分

時間種別で月別時間帯別を選択している場合に、平日、休日、前日から選択可能である。

④ 道路種別

高速自動車国道、都市高速道路、一般国道、主要地方道（都道府県道/指定市道）、一般都道府県道、指定市の一般市道から選択可能である。

The image shows a side menu for ETC2.0 data. It is titled 'ETC2.0' and contains four main sections, each with a red circled number:

- ① データ種別**: Contains two radio button options: 'DRMリンク' (selected) and '交通調査基本区間'.
- ② 時間種別**: Contains three radio button options: '日別15分単位' (selected), '日別時間帯別', and '月別時間帯別'.
- ③ 休平日区分**: Contains three radio button options: '平日' (selected), '休日', and '全日'.
- ④ 道路種別**: Includes '全選択' and '全解除' buttons, and a list of road types with checkboxes: '高速自動車国道', '都市高速道路', '一般国道', '主要地方道 (都道府県道)', '主要地方道 (指定市道)', '一般都道府県道', and '指定市の一般市道'. All checkboxes are checked.

図 9-3 ETC2.0 サイドメニュー

9.4 日時指定

ETC2.0 データの閲覧には、日時の指定が必要である。地図左下に表示される日時コントローラーの地図・属性表示欄に、閲覧したい日時を西暦で入力し、実行ボタンを左クリックする。

① 地図・属性表示日時入力欄

地図上に表示される ETC2.0 データの日時指定に使用する。

② 属性比較表示日時入力欄

属性比較表示機能（後述）で使用する。

③ 実行ボタン

入力された日時を反映する。

④ リセットボタン

入力された日時・地図上に表示された ETC2.0 データを消去する。

図 9-4 日時コントローラー

(1) 属性情報画面表示(属性比較表示なし)

(A) 地図・属性表示入力欄に地図上に表示する日時を入力し、実行ボタンをクリックする。

図 9-5 属性情報画面表示(属性比較表示なし) 日時入力

(B) 地図上に表示された地物をクリックする。

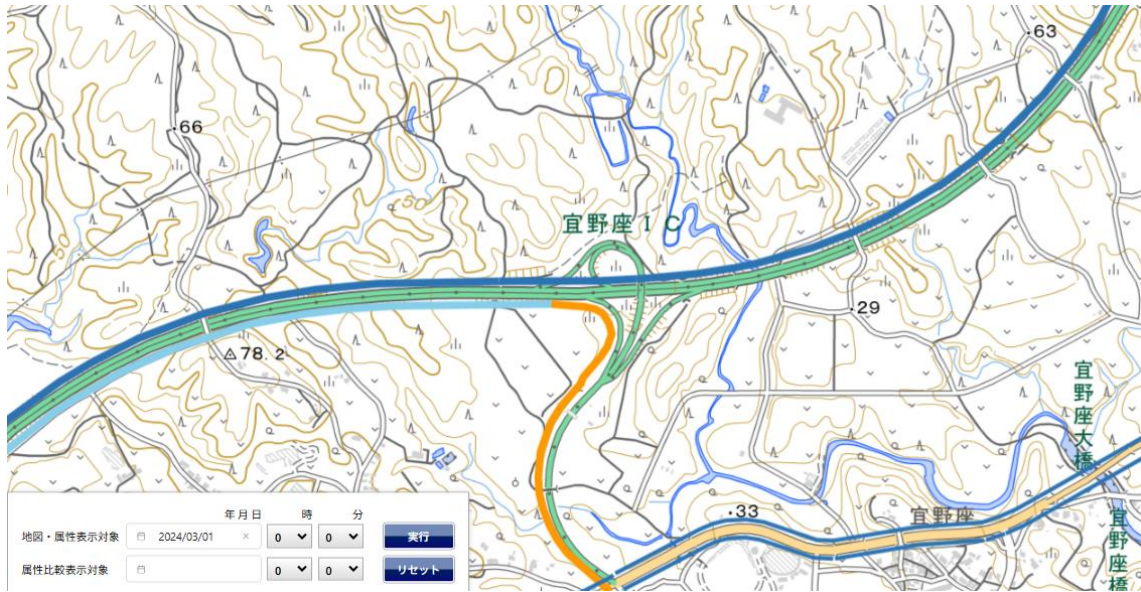


図 9-6 属性情報画面表示(属性比較表示なし)手順 地物クリック

(C) クリックした地物の属性情報表示画面が表示される。

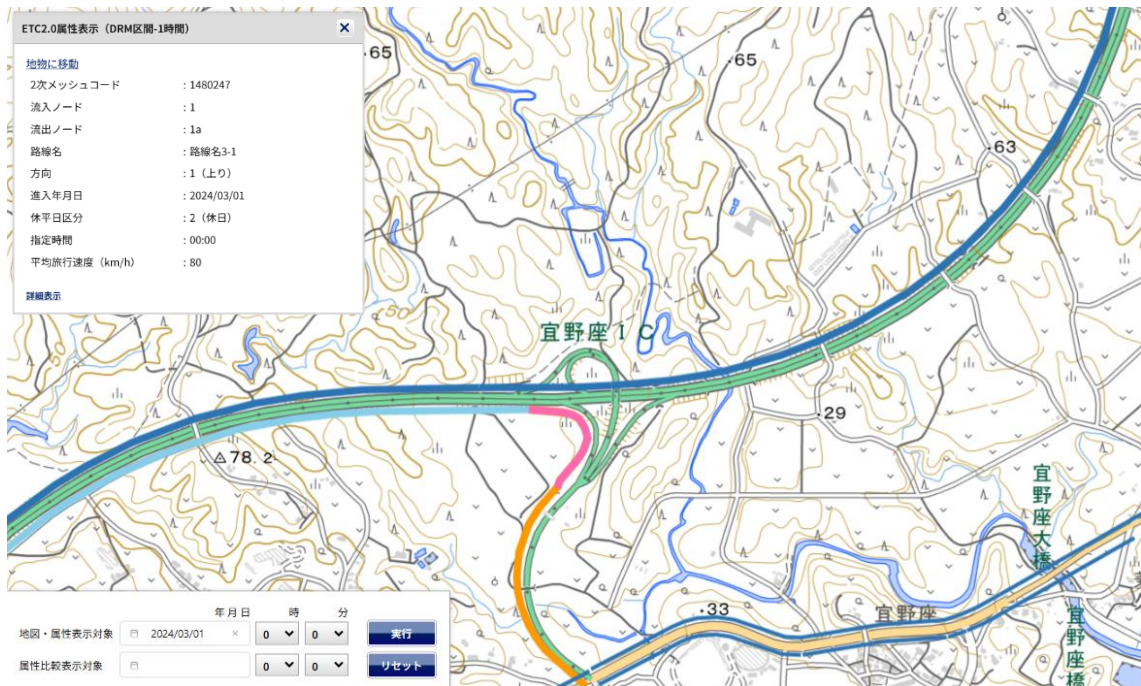


図 9-7 属性情報画面表示(属性比較表示なし)手順 属性表示

ETC2.0属性表示 (DRM区間-15分)

地物に移動

2次メッシュコード	: 1480247
流入ノード	: 1
流出ノード	: 1a
路線名	: 路線名3-1
方向	: 1 (上り)
進入年月日	: 2024/03/01
休平日区分	: 2 (休日)
指定時間	: 00:00
平均旅行速度 (km/h)	: 80

詳細表示

図 9-8 属性情報画面表示(属性比較表示なし)手順 属性詳細

(2) 属性情報画面表示(属性比較表示あり)

(A) 地図・属性表示入力欄と属性比較表示入力欄に比較する日時を入力し、実行ボタンをクリックする。※既に属性表示画面が表示されている場合、属性比較表示有りの属性表示画面に更新される。

保存期間
ETC2.0 - DRMリンク - 日別15分単位 : 2025/07/01 00:00 ~ 2025/09/30 23:00

	年月日	時	分	
地図・属性表示対象	2025/09/20	7	0	<input type="button" value="実行"/> <input type="button" value="リセット"/>
属性比較表示対象	2025/09/21	7	0	

図 9-9 属性情報画面表示(属性比較表示あり) 日時入力

(B) 地図上に表示された地物をクリックする。

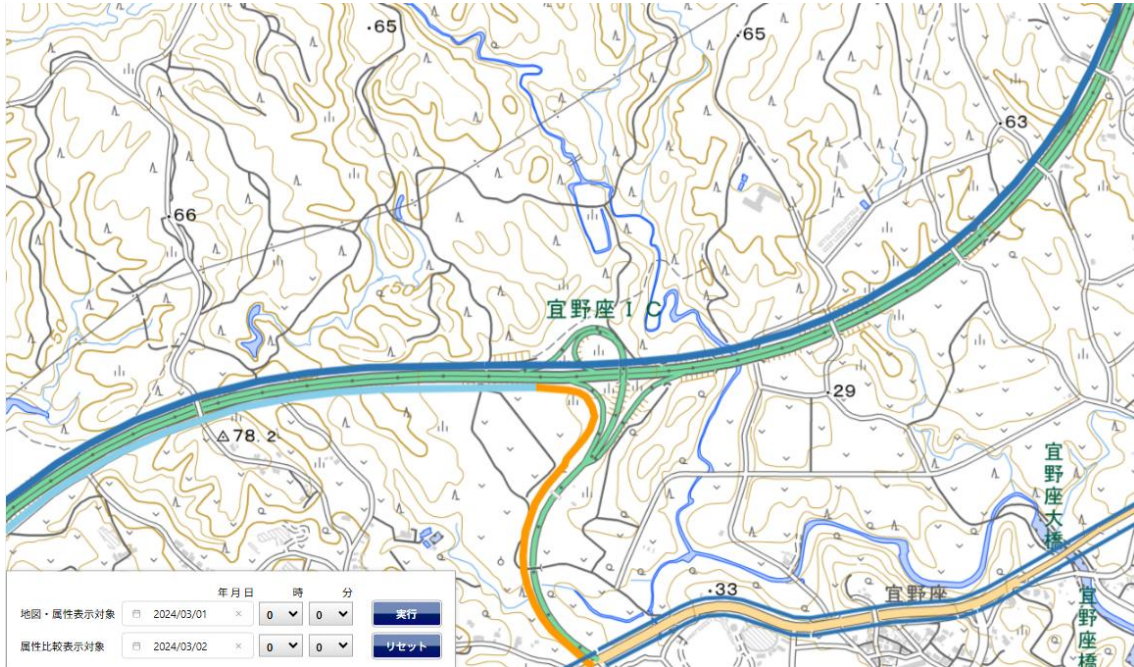


図 9-10 属性情報画面表示(属性比較表示あり) 地物クリック

(C) クリックした地物の属性情報表示画面が表示される。また、指定した日時にデータが無い場合はデータの無い箇所が「-」で表示される。



図 9-11 属性情報画面表示(属性比較表示あり) 属性情報表示

ETC2.0属性表示 (DRM区間-1時間)		
地物に移動		
2次メッシュコード	: 1480247	
流入ノード	: 1	
流出ノード	: 1a	
路線名	: 路線名3-1	
方向	: 1 (上り)	
進入年月日	: 2024/03/01	2024/03/02
休平日区分	: 2 (休日)	2 (休日)
指定時間	: 00:00	00:00
平均旅行速度 (km/h)	: 80	90
詳細表示		

図 9-12 属性情報画面表示(属性比較表示あり) 属性詳細

(3) データのない日時を指定した場合

日時コントローラーにデータが存在しない日時を入力して「実行」ボタンを押した場合、メッセージ（図 9-13）が表示される。

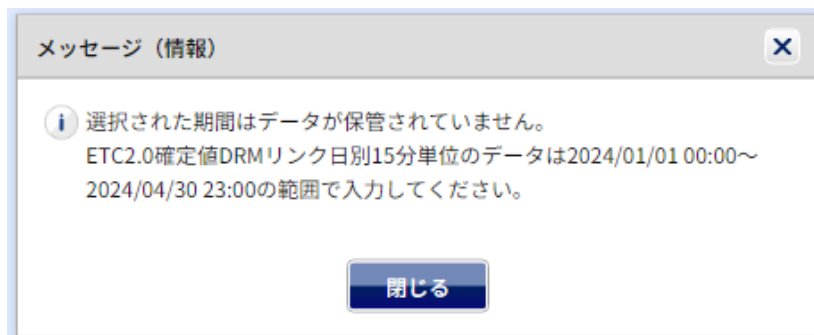


図 9-13 データのない日時を指定した場合のメッセージ

(4) データの表示可能期間

ETC2.0 におけるデータ種別・時間種別ごとのデータの表示可能期間は下記の通りである。

表 9-4 ETC2.0 におけるデータ種別・時間種別ごとのデータ表示可能期間

属性	データ種別	時間種別	表示可能期間(日)
ETC2.0	DRM リンク	日別 15 分単位	31
		日別時間帯別	93
		月別時間帯別	365
	交通調査基本区間	日別 15 分単位	31
		日別時間帯別	365
		月別時間帯別	365

第10章 OD

10.1 概要

OD から取得したデータを閲覧できる。OD には OD 交通量と発生・集中交通量とゾーン表示がある。なお、OD は全て平日のデータである。

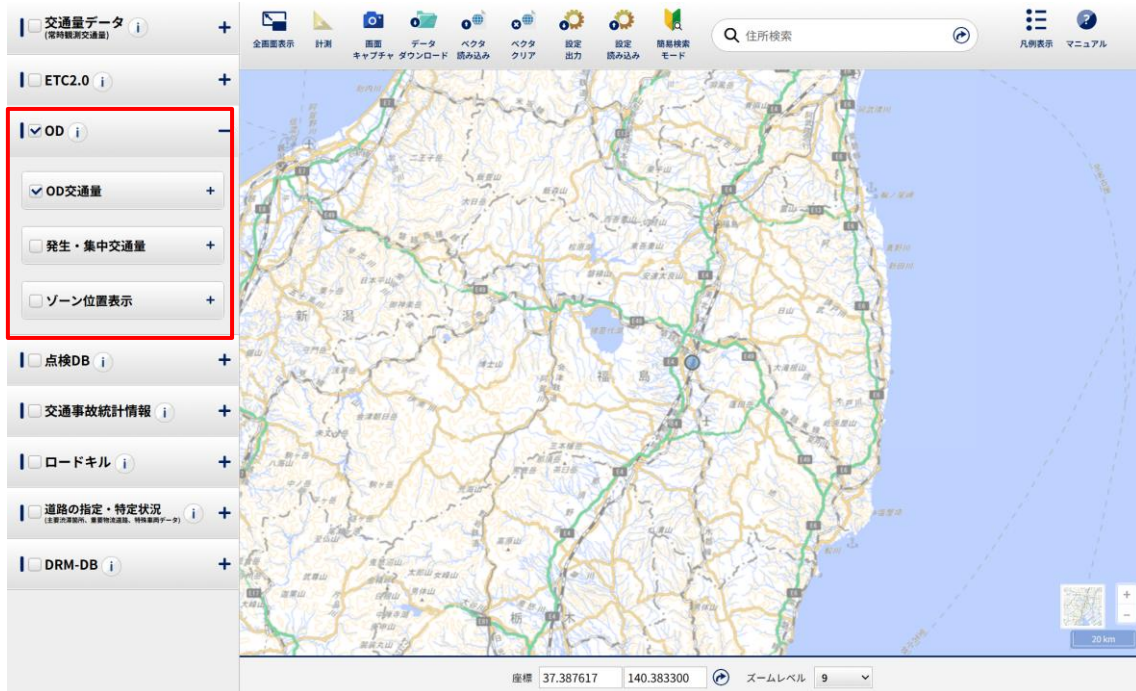


図 10-1 OD のサイドメニュー表示

10.2 OD 交通量

10.2.1 データ種別

OD 交通量には以下のデータ種類がある。

表 10-1 OD 交通量のデータ種類

データ種別	表示形式
都道府県	点



図 10-2 点の表示形式

出発点では地図に表示されるアイコンの円の大きさにより、拠点間のゾーン着交通量計（トリップ）の割合がわかる。

到着点では地図に表示されるアイコンの円の大きさにより、拠点間のゾーン発交通量計（トリップ）ゾーン着交通量計（トリップ）合計値の全体に占める割合がわかる。

A…選択された出発点とその到着点のゾーン着交通量計（トリップ）、ゾーン発交通量計（トリップ）の合計値

B…同じ出発点を持つ車種計の「出発点、到着点の間のゾーン着交通量計（トリップ）、ゾーン発交通量計（トリップ）の合計値」の合計値

到着点のトリップ数合計値の全体に占める割合 = $(A \div B) \times 100$

表 10-2 OD 交通量 都道府県の到着点の円の大きさ

出発点のゾーン内々交通量（トリップ）の割合 到着点のトリップ数合計値の全体に占める割合	円の大きさ
10%以下	10px
11~20%	20px
21~30%	30px
31~40%	40px
41~50%	50px
51~60%	60px
61~70%	70px
71~80%	80px
81~90%	90px
91%以上	100px

表 10-3 OD 交通量 都道府県の出発点の円の大きさ

ゾーン着交通量計（トリップ）の合計値	円の大きさ
199,999 以下	10px
200,000~399,999	20px
400,000~599,999	30px
600,000~799,999	40px
800,000~999,999	50px
1,000,000~1,199,999	60px
1,200,000~1,399,999	70px
1,400,000~1,599,999	80px
1,600,000~1,799,999	90px
1,800,000 以上	100px

表 10-3 OD 交通量 都道府県のアイコンの色




車種	アイコンの色
乗用車/小型貨物車/普通貨物車/車種計	

表 10-4 OD 交通量 出発点・到着点の都道府県のアイコンの色

車種	拠点の種類	アイコンの色
乗用車/小型貨物車/普通貨物車/車種計	出発点	
乗用車/小型貨物車/普通貨物車/車種計	到着点	

10.2.2 サイドメニュー

- ① データ種別
都道府県のみ選択可能である。
- ② 車種
乗用車、小型貨物車、普通貨物車、車種計から選択可能である。
- ③ 年度
令和3年度調査のみ選択可能である。
- ④ 制限（OD 交通量データ上限値・下限値入力欄）
地図上に表示される OD 交通量データの上限值・下限値指定に使用する。
- ⑤ 実行ボタン
入力された上限値・下限値を反映する。

☑ OD交通量

データ種別 ①

都道府県

車種 ②

乗用車
 小型貨物車
 普通貨物車
 車種計

年度 ③

令和3年度調査

制限 ④

上限値

下限値

実行 ⑤

図 10-3 OD 交通量のサイドメニュー

10.2.3 OD 交通量データ表示

OD 交通量データでは、地図上のアイコンを右クリックして表示されたコンテキストメニューから「OD 交通量データ表示」を選択することで、出発点を指定した OD 交通量データを表示できる。

操作方法は下記の通りである。

(1) 条件指定

サイドメニューから地図上に表示する OD 交通量データの条件を指定する。

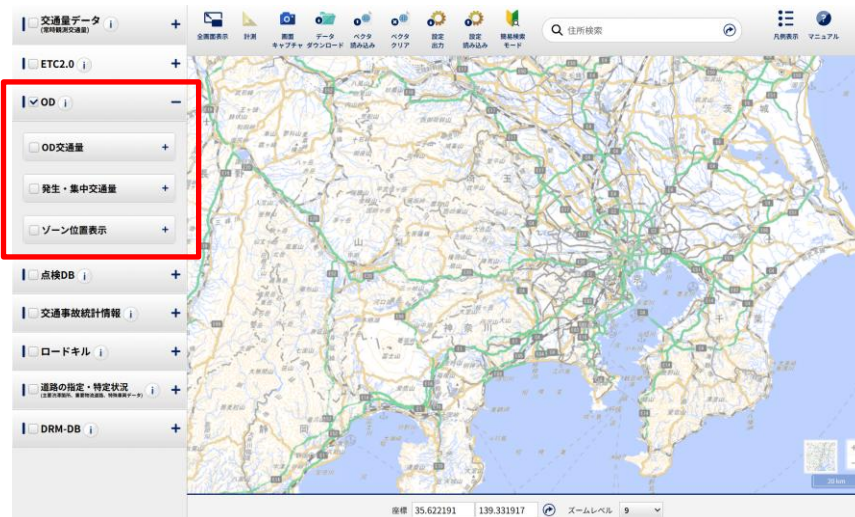


図 10-4 OD 交通量のデータ表示前

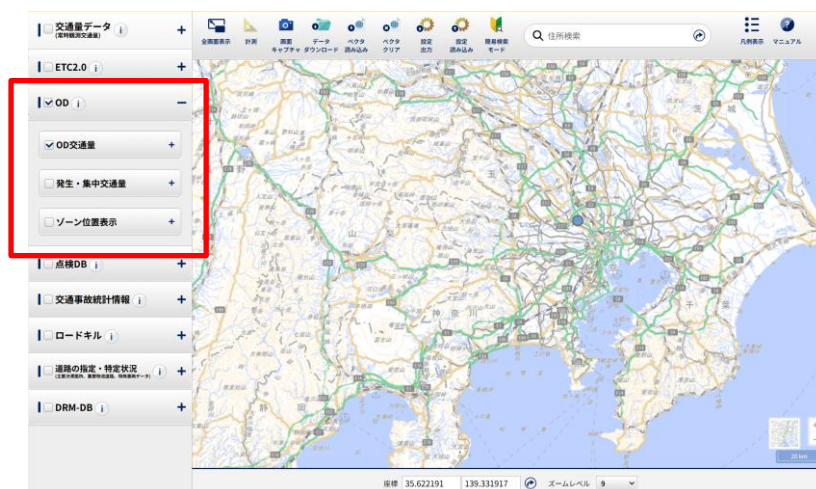


図 10-5 OD 交通量のデータ表示後

(2) コンテキストメニュー表示

表示された OD 交通量データの中から、出発点としてたいデータを右クリックし、コンテキストメニューを表示する。



図 10-6 コンテキストメニュー表示前



図 10-7 コンテキストメニュー表示後

(3) データ表示選択

コンテキストメニューの「OD 交通量データ表示」を左クリックする。



図 10-8 OD 交通量データ表示選択前



図 10-9 OD 交通量データ表示選択後

(4) 上限値と下限値の絞り込み

コンテキストメニューの「OD 交通量データ表示」選択後にサイドメニューの上限値及び下限値に値を入力し、実行ボタンをクリックすることで表示するデータを絞り込むことができる。

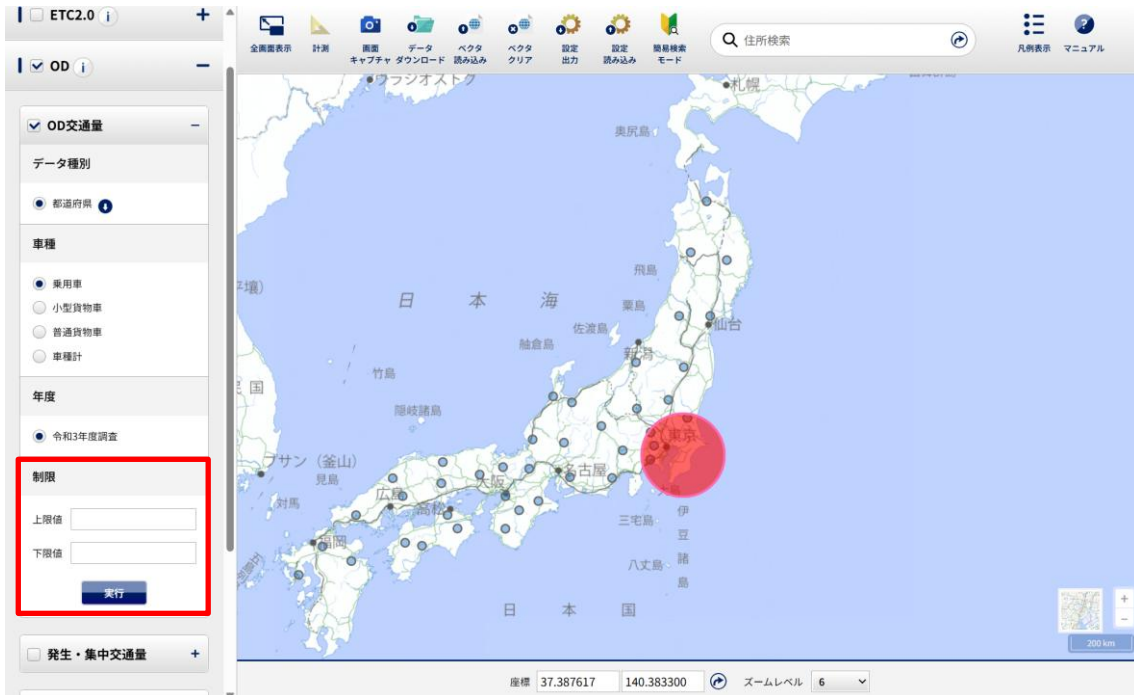


図 10-10 上限値及び下限値によるデータの絞り込み前（都道府県表示）

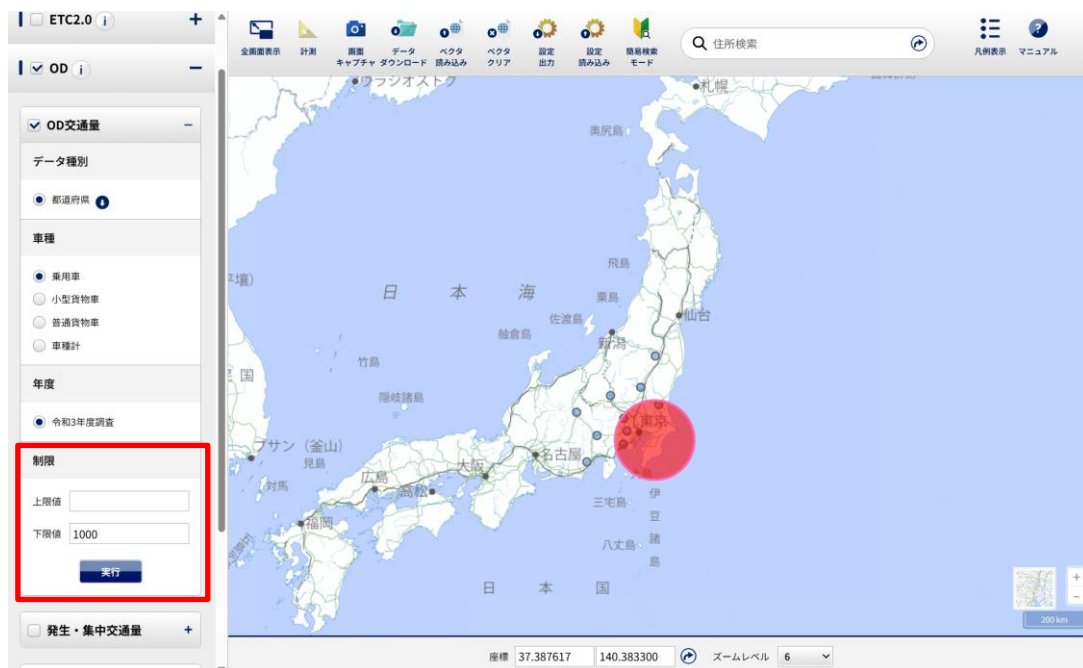


図 10-11 上限値及び下限値によるデータの絞り込み後（都道府県表示）

(5) 属性表示

地図上に表示された OD 交通量データを左クリックすることで属性画面が表示される。属性画面の内容は、出発点と到着点で異なる。

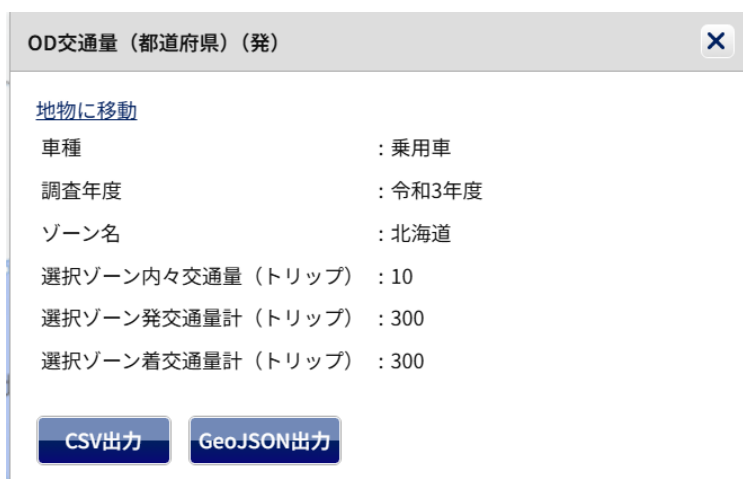


図 10-12 OD 交通量データの属性画面 (出発点)



図 10-13 OD 交通量データの属性画面 (到着点)

10.3 発生・集中交通量

10.3.1 データ種類

発生・集中交通量のデータには以下のデータ種類がある。

表 10-5 発生・集中交通量のデータ種類

データ種類	表示形式
都道府県	点

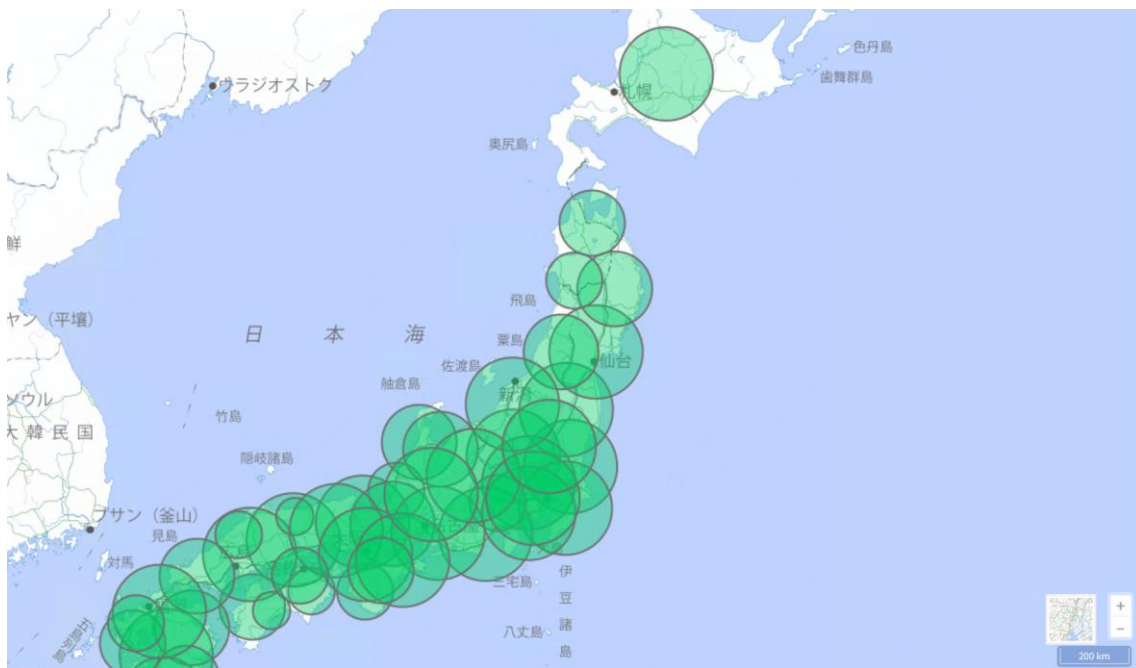


図 10-14 点の表示形式

都道府県毎の発生・集中交通量の情報である。出発点では地図に表示されるアイコンの円の大きさにより、発集種別に該当する交通量がわかる。

表 10-6 発生・集中交通量 都道府県のアイコンの色、円の大きさ

車種	発集種別	条件 (発生量、集中量： [トリップ/日] 発生集中量： [トリップエンド/日])	アイコン	
			色	大きさ
乗用車/小型貨物車/ 普通貨物車/車種計	発生量/集中量/ 発生集中量	0~199,999		10px
乗用車/小型貨物車/ 普通貨物車/車種計	発生量/集中量/ 発生集中量	200,000~399,999		20 px
乗用車/小型貨物車/ 普通貨物車/車種計	発生量/集中量/ 発生集中量	400,000~599,999		30 px
乗用車/小型貨物車/ 普通貨物車/車種計	発生量/集中量/ 発生集中量	600,000~799,999		40 px
乗用車/小型貨物車/ 普通貨物車/車種計	発生量/集中量/ 発生集中量	800,000~999,999		50 px
乗用車/小型貨物車/ 普通貨物車/車種計	発生量/集中量/ 発生集中量	1,000,000~1,199,999		60 px
乗用車/小型貨物車/ 普通貨物車/車種計	発生量/集中量/ 発生集中量	1,200,000~1,399,999		70 px
乗用車/小型貨物車/ 普通貨物車/車種計	発生量/集中量/ 発生集中量	1,400,000~1,599,999		80 px
乗用車/小型貨物車/ 普通貨物車/車種計	発生量/集中量/ 発生集中量	1,600,000~1,799,999		90 px
乗用車/小型貨物車/ 普通貨物車/車種計	発生量/集中量/ 発生集中量	1,800,000 以上		100 px

10.3.2 サイドメニュー

サイドメニューの構成は以下の通りである。

- ① データ種別
都道府県のみ選択可能である。
- ② 車種
乗用車、小型貨物車、普通貨物車、車種計から選択可能である。
- ③ 年度
令和3年度調査のみ選択可能である。
- ④ 移動目的
データ種別：都道府県かつ車種：車種計を選択中のみ、通勤・通学、業務、私事、帰社・帰宅、営業、その他、分類外、不明、目的計から選択可能である。
他のデータ種別や車種を選択した場合、選択不能となり、目的計で固定される。
- ⑤ 表示対象
発生量、集中量、発生集中量から指定可能である。

① データ種別

- Bゾーン
- 市区町村
- 都道府県

② 車種

- 乗用車
- 小型貨物車
- 普通貨物車
- 車種計

③ 年度

- 令和3年度調査

④ 移動目的

- 通勤・通学
- 業務
- 私事
- 帰社・帰宅
- 営業
- その他
- 分類外
- 不明
- 目的計

⑤ 表示対象

- 発生量
- 集中量
- 発生集中量

図 10-15 発生・集中交通量のサイドメニュー

10.4 ゾーン位置表示

10.4.1 データ種類

ゾーン位置表示のデータ種類及び地図上の表示は以下の通りである。

表 10-7 ゾーン表示のデータ種類

データ種類	表示形式
都道府県	ポリゴン



図 10-16 ポリゴンの表示形式

表 10-8 ゾーン位置表示 都道府県のアイコンの色

アイコンの色
□

10.4.2 サイドメニュー

サイドメニューの構成は以下の通りである。

- ① データ種別
都道府県のみ選択可能である。
- ② 年度
令和3年度調査のみ選択可能である。

☑ ゾーン位置表示 -	
データ種別 ①	
<input checked="" type="radio"/> 都道府県	
年度 ②	
<input checked="" type="radio"/> 令和3年度調査	

図 10-17 ゾーン位置表示のサイドメニュー

第11章 点検 DB

11.1 サイドメニュー

サイドメニューから点検 DB を選択することで、点検 DB のデータを表示、閲覧することができる。

- ① 施設区分
表示するデータの施設区分を選択することができる。
- ② 管理者区分
表示するデータの管理者区分を選択することができる。
- ③ 健全性
表示するデータの健全性を選択することができる。
- ④ 措置状況
表示するデータの措置状況を選択することができる。

The image shows a sidebar menu for '点検DB' (Inspection DB). The menu is organized into four sections, each with a red circled number and a title. Each section has a '全選択' (Select All) and '全解除' (Deselect All) button. The sections are:

- ① 施設区分 (Facility Type): Includes checkboxes for 道路橋 (checked), トンネル, シェッド, 大型カルバート, 横断歩道橋, 門型標識等, 橋梁, and 特定道路土工構造物.
- ② 管理者区分 (Manager Type): Includes checkboxes for 国 (checked), 都道府県 (checked), 道路公社 (checked), 政令市 (checked), 市区町村 (checked), and 高速道路会社 (checked).
- ③ 健全性 (Soundness): Includes checkboxes for I (checked), II (checked), III (checked), IV (checked), and 未点検 (checked).
- ④ 措置状況 (Measure Status): Includes checkboxes for 措置不要 (checked), 措置未着手 (checked), 措置着手済 (checked), 措置完了済 (checked), and 未点検 (checked).

図 11-1 点検 DB のサイドメニュー

11.2 地図上のデータ表示

11.2.1 表示されるデータのスタイルについて

点検 DB のデータは地図上にアイコンで表示される。地図上に表示される点検 DB のデータのアイコンは施設区分によって異なる。施設区分ごとの地図上に表示されるアイコンは下記の通りである。

表 11-1 施設区分ごとのアイコン対応表

施設区分	アイコン
道路橋	
トンネル	
シェッド	
大型カルパート	
横断歩道橋	
門型標識等	
舗装	
特定道路土工構造物	

11.2.2 点検 DB 表示

(1) 道路橋の場合

サイドメニューの施設区分で道路橋を選択した場合、地図上に道路橋のデータがアイコンで表示される。

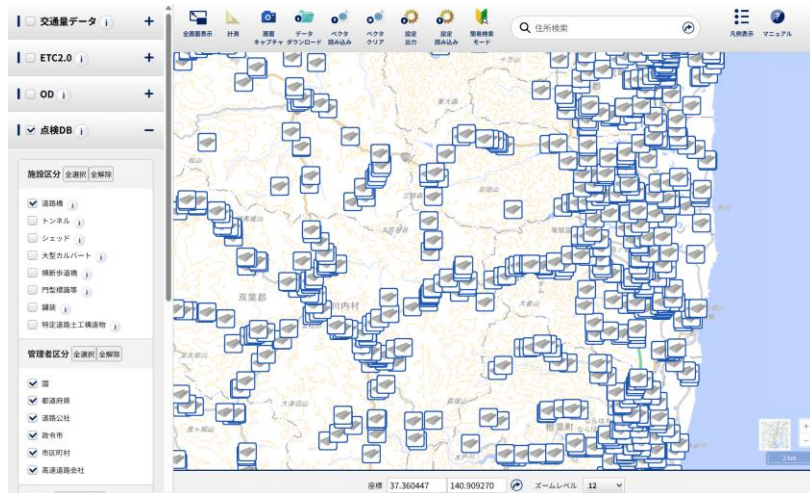


図 11-2 道路橋のデータ表示

(2) トンネルの場合

サイドメニューの施設区分でトンネルを選択した場合、地図上にトンネルのデータがアイコンで表示される。

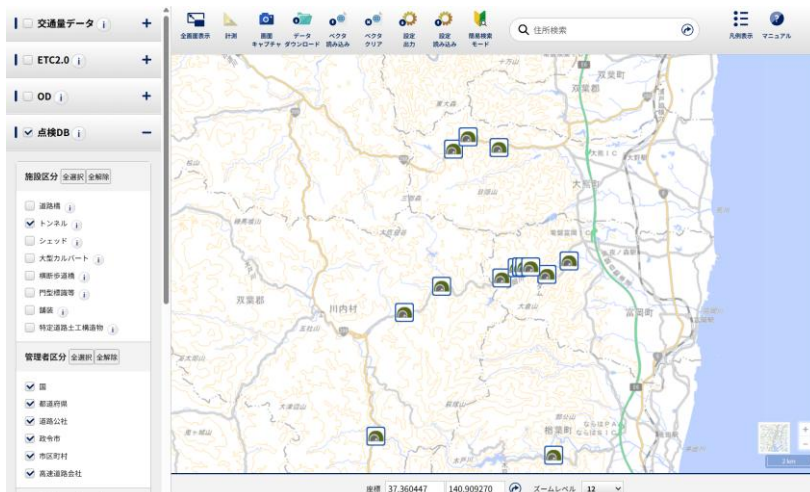


図 11-3 トンネルのデータ表示

(3) シェッドの場合

サイドメニューの施設区分でシェッドを選択した場合、地図上にシェッドのデータがアイコンで表示される。

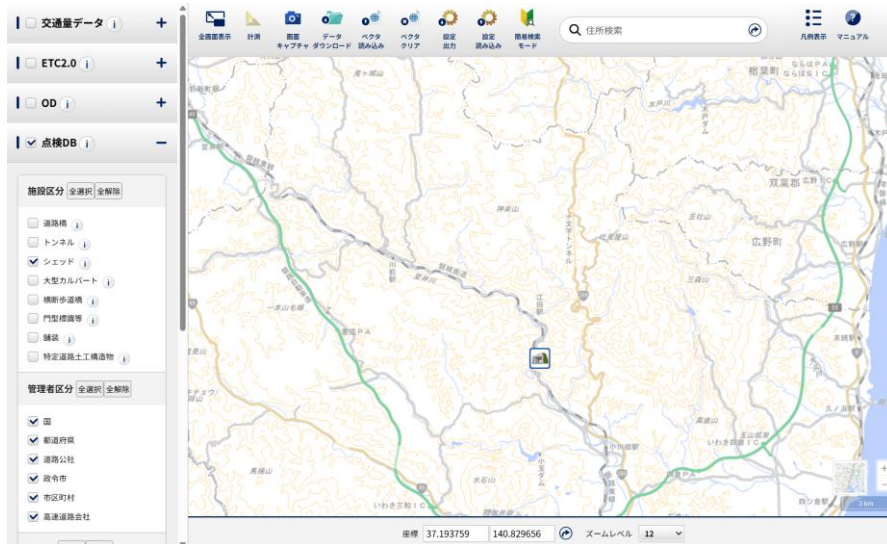


図 11-4 シェッドのデータ表示

(4) 大型カルバートの場合

サイドメニューの施設区分で大型カルバートを選択した場合、地図上に大型カルバートのデータがアイコンで表示される。

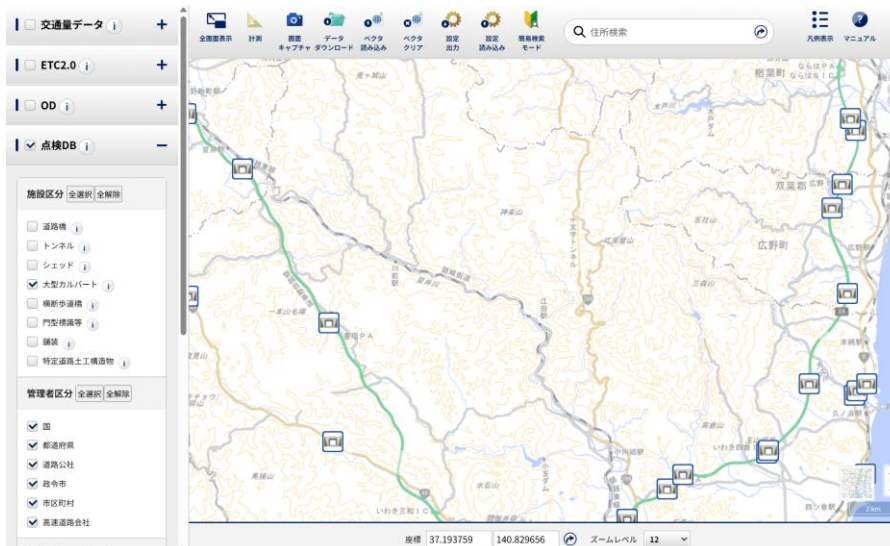


図 11-5 大型カルバートのデータ表示

(5) 横断歩道橋の場合

サイドメニューの施設区分で横断歩道橋を選択した場合、地図上に横断歩道橋のデータがアイコンで表示される。

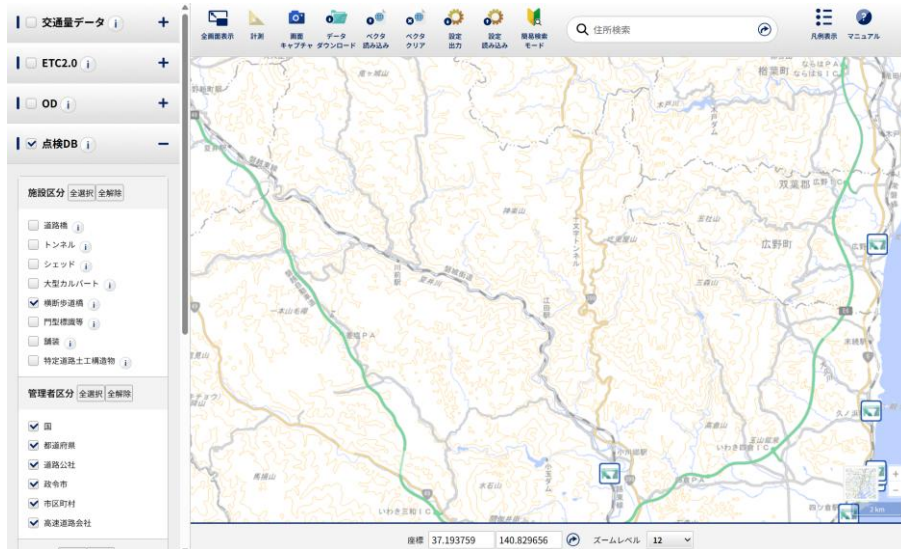


図 11-6 横断歩道橋のデータ表示

(6) 門型標識等の場合

サイドメニューの施設区分で門型標識等を選択した場合、地図上に門型標識等のデータがアイコンで表示される。

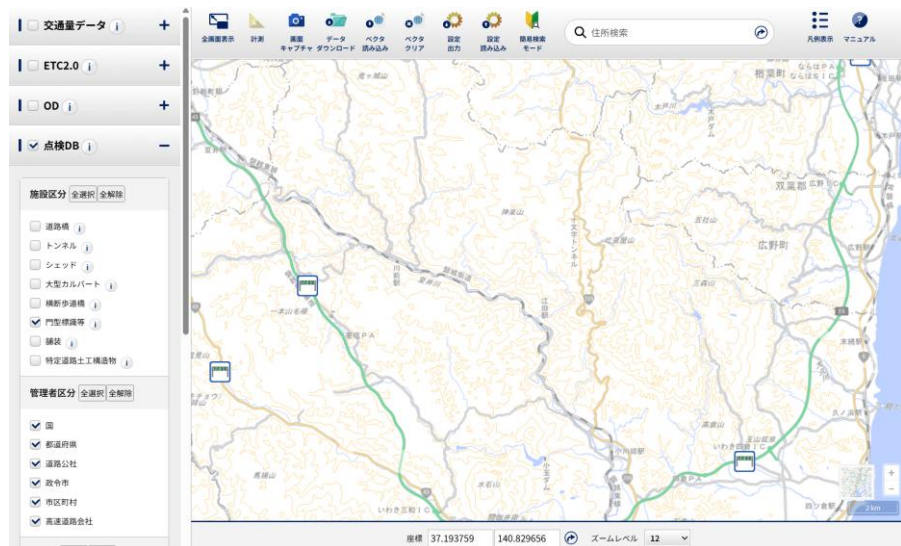


図 11-7 門型標識等のデータ表示

(7) 舗装の場合

サイドメニューの施設区分で舗装を選択した場合、地図上に舗装のデータがアイコンで表示される。

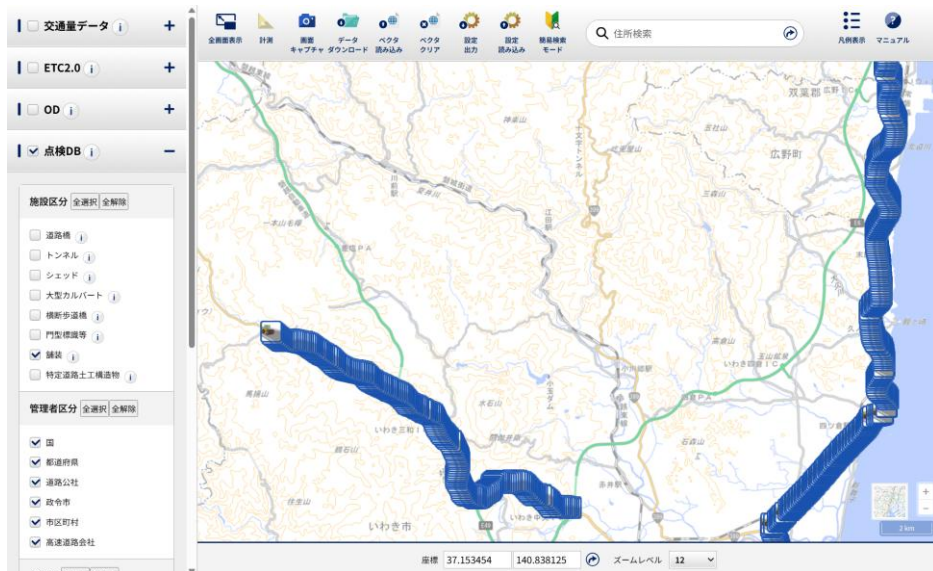


図 11-8 舗装のデータ表示

(8) 特定道路土工構造物の場合

サイドメニューの施設区分で特定道路土工構造物を選択した場合、地図上に特定道路土工構造物のデータがアイコンで表示される。

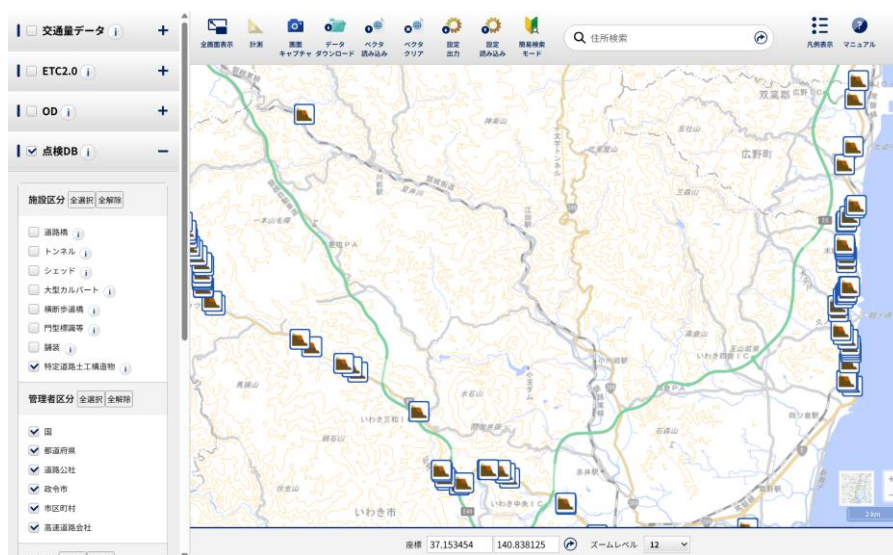


図 11-9 特定道路土工構造物のデータ表示

(9) 施設区分を複数選択した場合

サイドメニューの施設区分で複数の施設区分を選択した場合、地図上にサイドメニューで選択している施設区分のデータが同時にアイコンで表示される。

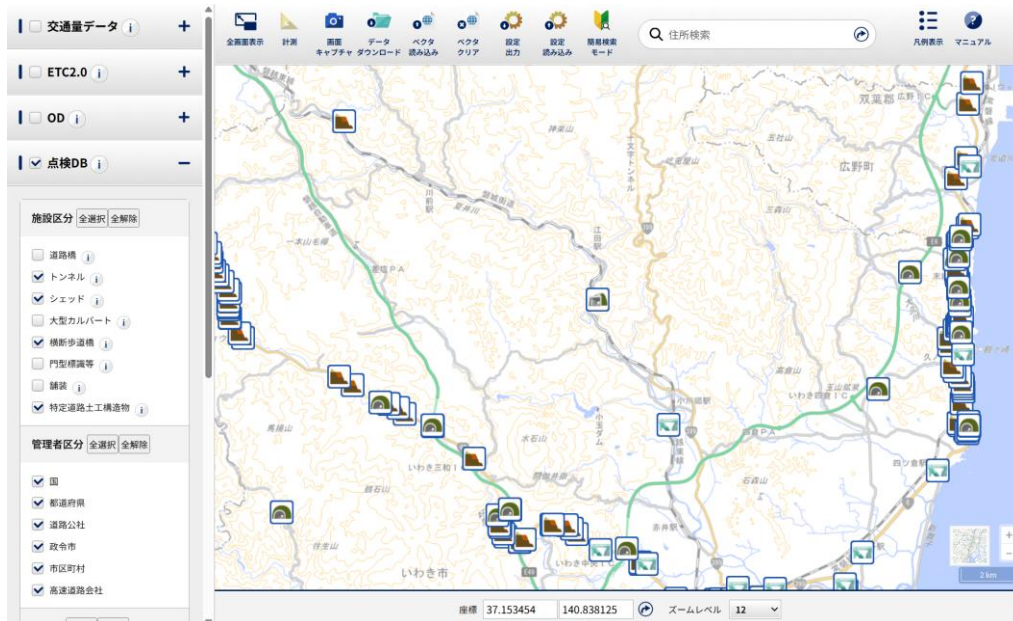


図 11-10 複数の施設区分選択時のデータ表示

(10) アイコンの表示件数上限について

データビューアから点検 DB への API リクエストは、1 つの施設区分あたり最大 1,000 件までとなっている。そのため、画面に表示可能なアイコンの件数は 1 つの施設区分あたり 1000 件までである。上限に達した場合、画面下側のアイコンが優先表示される。

特にズームレベルを引いて（広域で表示して）利用する場合、データ取得件数が上限に達しやすく、画面下側のアイコンが優先的に表示され、画面上側のアイコンが欠けてしまう状況が発生しやすい。一方で、画面を拡大すれば表示範囲内の取得件数が抑えられるため、この制限の影響を受けずに表示できる

第12章 交通事故統計情報

12.1 概要

サイドメニューから交通事故統計情報を選択することで、交通事故統計情報を表示することができる。

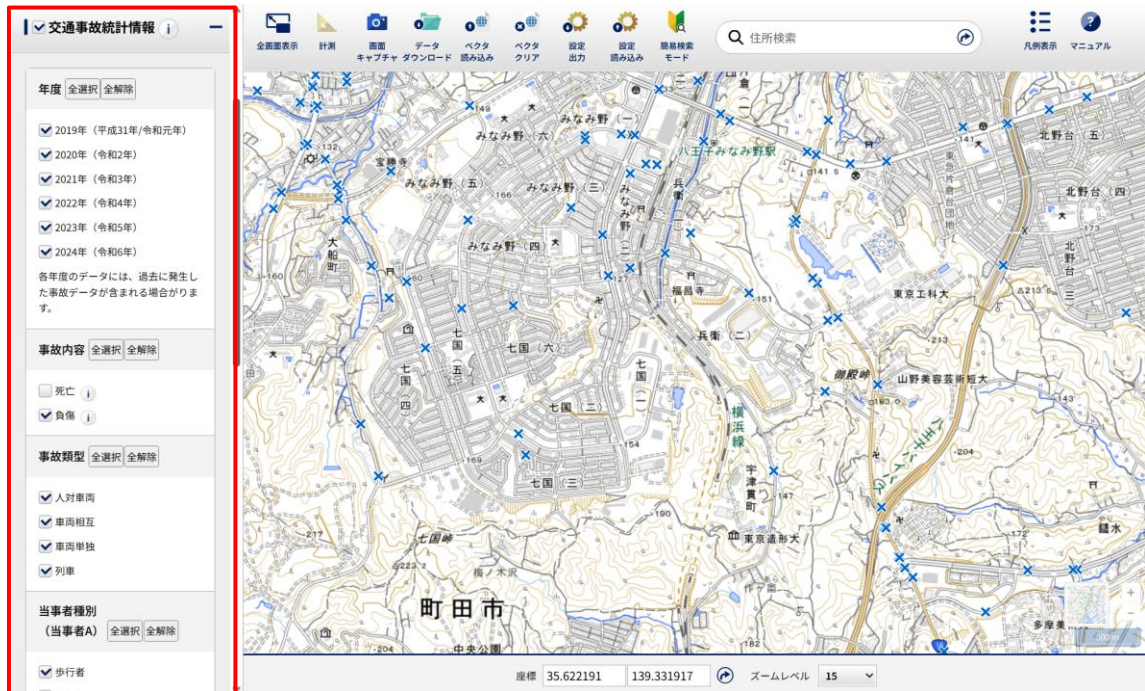


図 12-1 交通事故統計情報サイドメニュー表示

12.2 サイドメニュー

サイドメニューは以下の通り構成されている。

- ① 年度
表示されている年度から選択可能である。
- ② 事故内容
死亡、負傷から選択可能である。
- ③ 事故類型
人对車両、車両相互、車両単独、列車から選択可能である。
- ④ 当事者種別（当事者 A） および
- ⑤ 当事者種別（当事者 B）
歩行者、自転車、二輪車、自動車、その他から選択可能である。
- ⑥ 年代別（当事者 A） および
- ⑦ 年代別（当事者 B）
0～24 歳、25～64 歳、65 歳～、不明から選択可能である。

年度 全選択 全解除

① 2020年（令和2年）
 2021年（令和3年）
 2022年（令和4年）
 2023年（令和5年）
 2024年（令和6年）

各年度のデータには、過去に発生した事故データが含まれる場合があります。

事故内容 全選択 全解除

② 死亡 ⓘ
 負傷 ⓘ

事故類型 全選択 全解除

③ 人对車両
 車両相互
 車両単独
 列車

図 12-2 交通事故統計情報データサイドメニュー（1/2）

The image shows a vertical sidebar menu for filtering traffic accident statistics. It contains four sections, each with a red circled number and a title. Each section has a list of checkboxes and two buttons: '全選択' (Select All) and '全解除' (Deselect All).

- ④ 当事者種別 (当事者A)**: Includes checkboxes for 歩行者 (Pedestrian), 自転車 (Bicycle), 二輪車 (Motorcycle), 自動車 (Car), and その他 (Others).
- ⑤ 当事者種別 (当事者B)**: Includes checkboxes for 歩行者 (Pedestrian), 自転車 (Bicycle), 二輪車 (Motorcycle), 自動車 (Car), and その他 (Others).
- ⑥ 年代別 (当事者A)**: Includes checkboxes for 0~24歳 (0-24 years), 25~64歳 (25-64 years), 65歳~ (65+ years), and 不明 (Unknown).
- ⑦ 年代別 (当事者B)**: Includes checkboxes for 0~24歳 (0-24 years), 25~64歳 (25-64 years), 65歳~ (65+ years), and 不明 (Unknown).

図 12-3 交通事故統計情報データサイドメニュー (2/2)

12.3 地図上のデータ表示

交通事故統計情報は以下の通り表示される。

表 12-1 交通事故統計情報の種類

項番	事故内容	表示形式	アイコンの色
1	死亡	点	赤 ×
2	負傷	点	青 ×

(1) 死亡の場合

サイドメニューの事故内容で死亡を選択した場合、地図上に赤のアイコンが表示される。

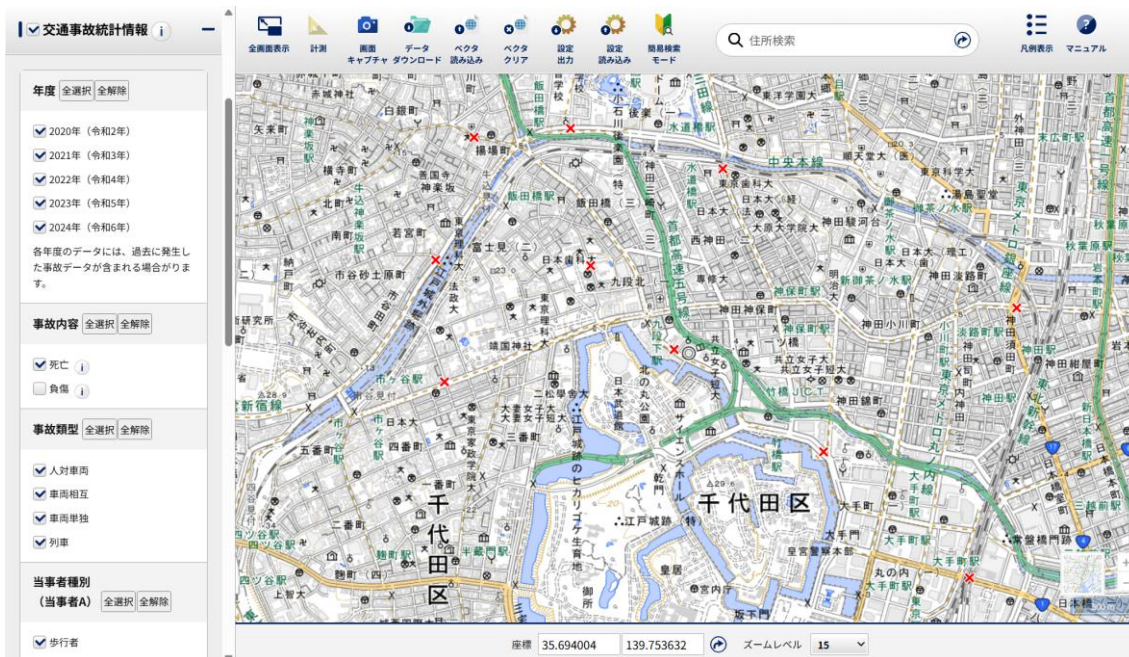


図 12-4 死亡のデータ表示

(2) 負傷の場合

サイドメニューの事故内容で負傷を選択した場合、地図上に青のアイコンが表示される。

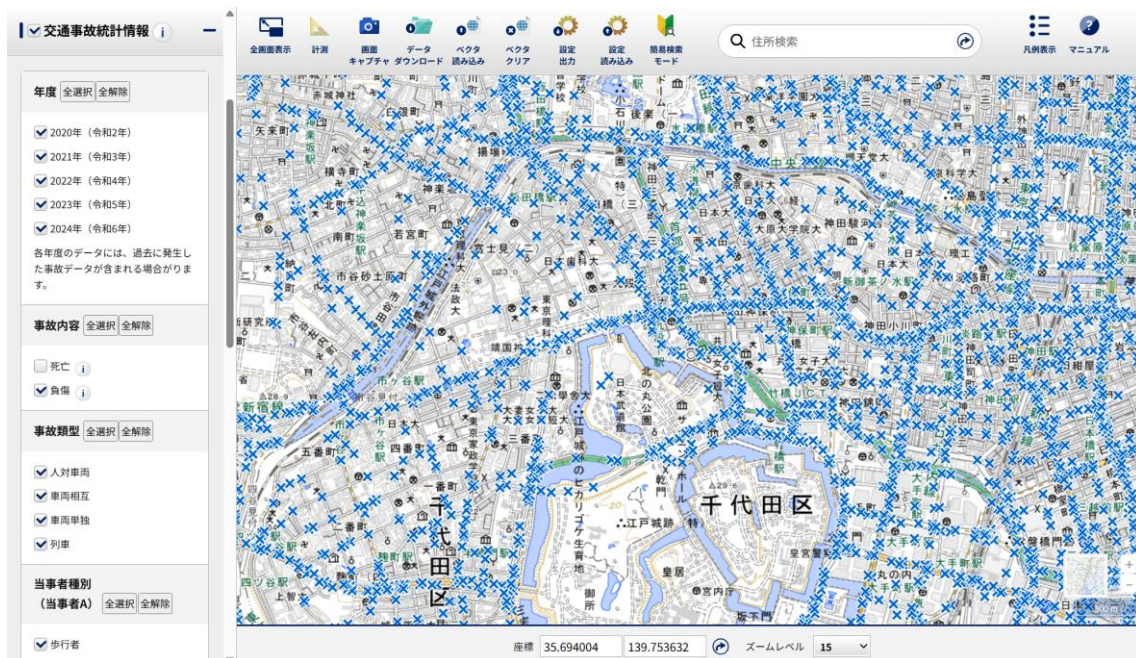


図 12-5 負傷のデータ表示

(3) 属性表示

地図上に表示されたアイコンを左クリックすることで属性画面が表示される。



図 12-6 交通事故統計情報の属性画面

第13章 ロードキル

13.1 概要

サイドメニューからロードキルを選択することで、ロードキルのデータを表示することができる。ロードキルにはロードキル発生状況と対策実施状況がある。

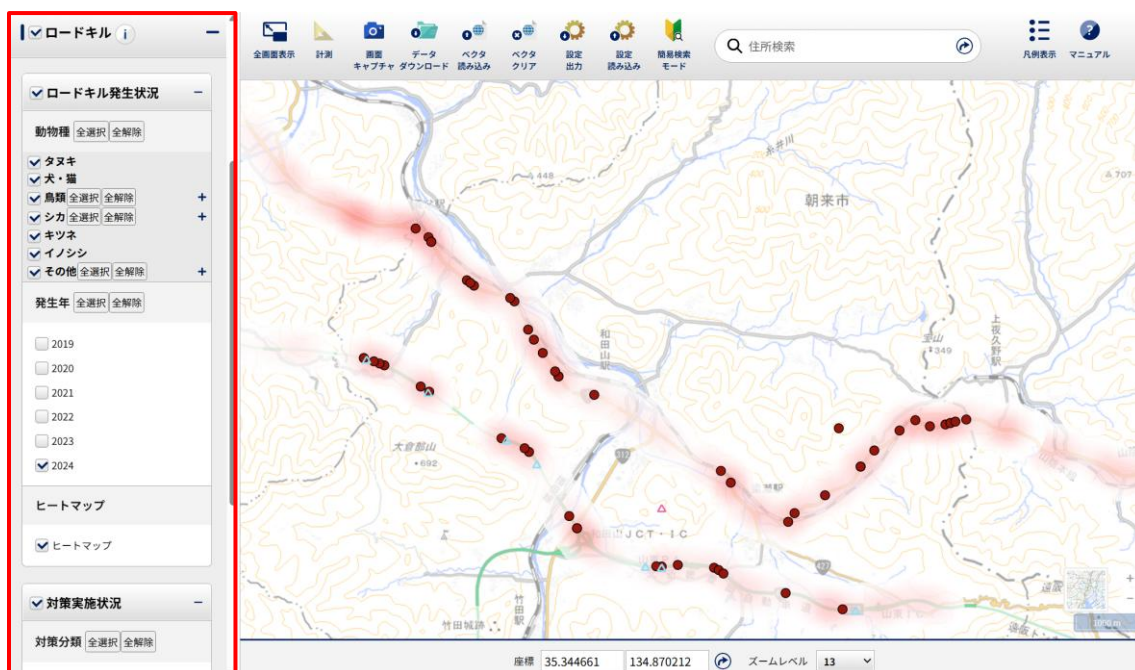


図 13-1 ロードキルサイドメニュー表示

13.2 ロードキル発生状況

13.2.1 サイドメニュー

サイドメニューは以下の通り構成されている。

① 動物種

以下の項目から選択可能である。一部の項目には子項目が存在する。

表 13-1 動物種の項目

項番	項目	子項目
1	タヌキ	
2	犬・猫	
3	鳥類	希少種以外
4		ウズラ（希少種）
5		オオワシ（希少種）
6		オジロワシ（希少種）
7		タンチョウ（希少種）
8		ハヤブサ（希少種）
9		ヤンバルクイナ（希少種）
10	シカ	希少種以外
11		ニホンカモシカ（希少種）
12	キツネ	
13	イノシシ	
14	その他	希少種以外
15		ケナガネズミ（希少種）

② 発生年

表示されている年から選択可能である。

③ ヒートマップ

ヒートマップを表示できる。

ロードキル発生状況 -

① **動物種**

タヌキ
 犬・猫
 鳥類 -

希少種以外
 ウズラ (希少種)
 オオワシ (希少種)
 オジロワシ (希少種)
 タンチョウ (希少種)
 ハヤブサ (希少種)
 ヤンバルクイナ (希少種)

シカ -

希少種以外
 ニホンカモシカ (希少種)

キツネ
 イノシシ
 その他 -

希少種以外
 ケナガネズミ (希少種)

図 13-2 ロードキル発生状況サイドメニュー (1/2)

② 発生年 全選択 全解除

2019

2020

2021

2022

2023

2024

③ ヒートマップ

ヒートマップ

図 13-3 ロードキル発生状況サイドメニュー (2/2)

13.2.2 地図上のデータ表示

ロードキル発生状況は以下の通り表示される。

表 13-2 ロードキル発生状況の種類

項番	種別	表示形式	アイコンの色
1	動物種全データ	点	茶 
2	ヒートマップ	面	赤  事故:少 事故:多

(1) 動物種の場合

サイドメニューでいずれかの動物種を選択した場合、地図上に茶のアイコンが表示される。

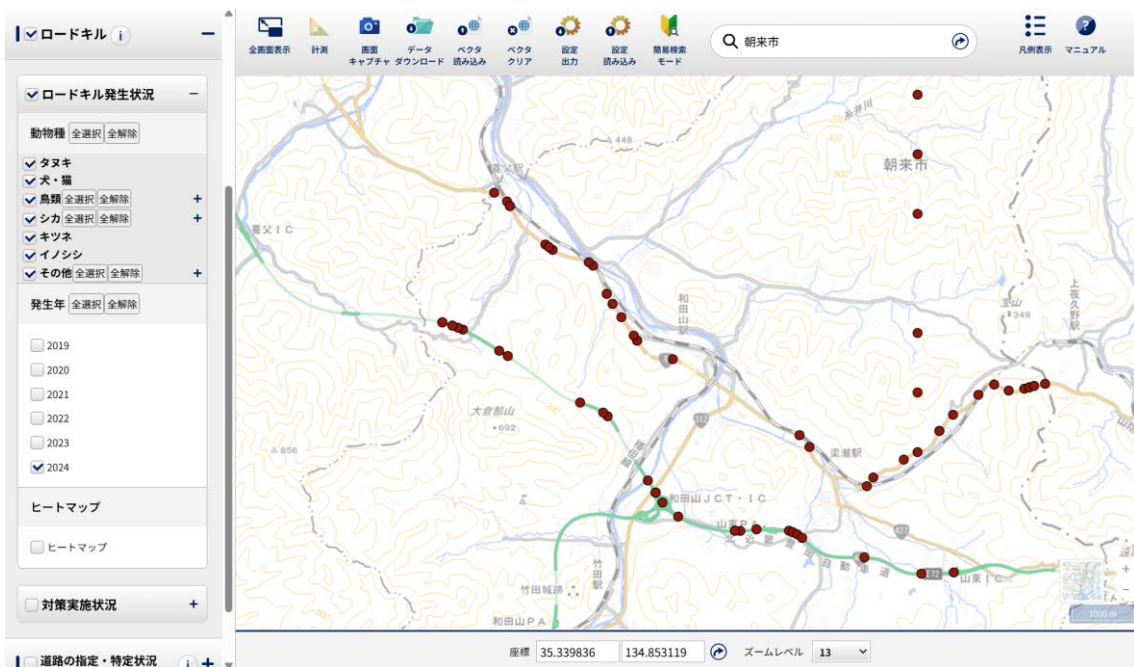


図 13-4 動物種のデータ表示

地図上に表示されたアイコンを左クリックすることで属性画面が表示される。

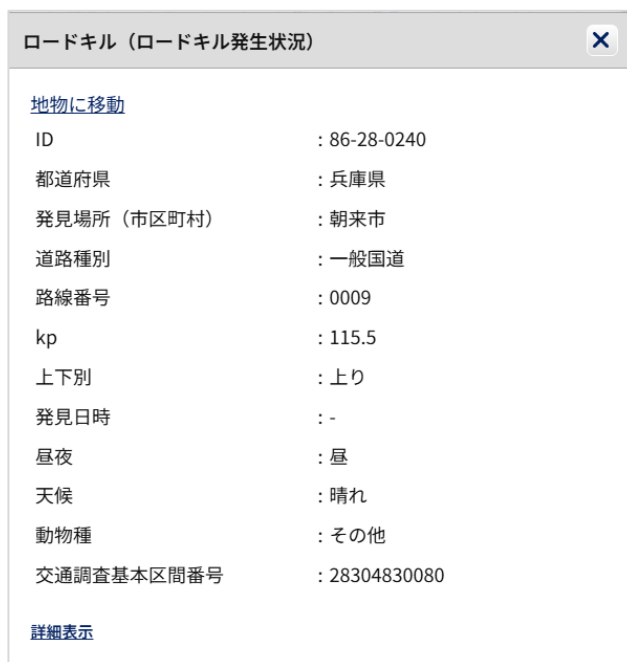


図 13-5 ロードキル発生状況の属性画面

(2) ヒートマップの場合

サイドメニューでヒートマップを選択した場合、地図にヒートマップが表示される。

ヒートマップでは各動物種や発生年を選択していなくても、サイドメニューに表示されている全ての動物種および年を合わせたデータが表示される。また、事故発生件数が多い箇所ほど赤色が濃くなる。

ヒートマップをクリックしても属性画面は表示されない。

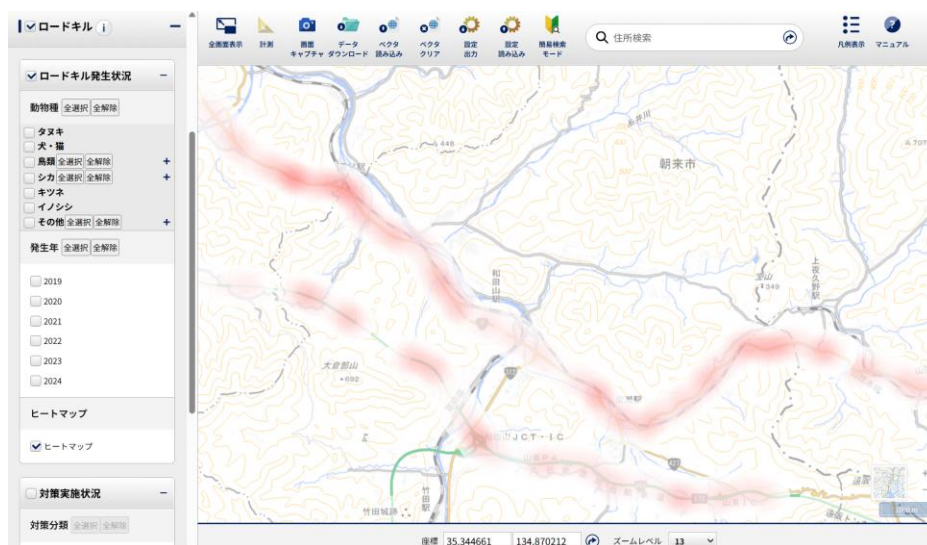


図 13-6 ヒートマップのデータ表示

13.3 ロードキル対策実施状況

13.3.1 サイドメニュー

サイドメニューは以下の通り構成されている。

① 対策分類

警戒標識、路面表示、道路横断施設、注意看板、柵・フェンス、道路情報板、移動式注意喚起看板、その他から選択可能である。

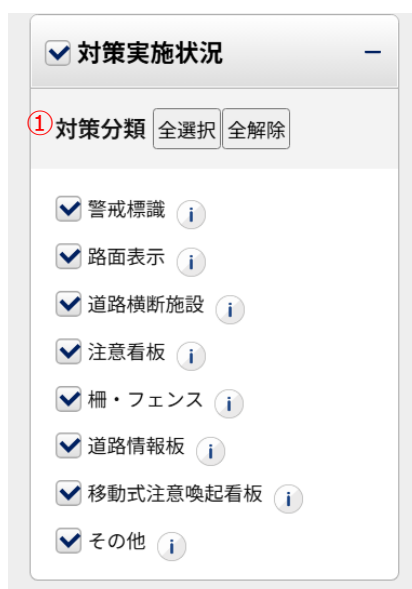


図 13-7 ロードキル対策実施状況サイドメニュー

13.3.2 地図上のデータ表示

ロードキル対策実施状況は以下の通り表示される。

表 13-3 ロードキル対策実施状況の種類

項番	対策分類	表示形式	アイコンの色
1	警戒標識	点	水 
2	路面表示	点	桃 
3	道路横断施設	点	紫 
4	注意看板	点	茶 
5	柵・フェンス	線	赤 
6	道路情報板	点	黄 
7	移動式注意喚起看板	点	茶 
8	その他	点	灰 
9		線	灰 

サイドメニューでいずれかの対策分類を選択した場合、地図上にアイコンが表示される。

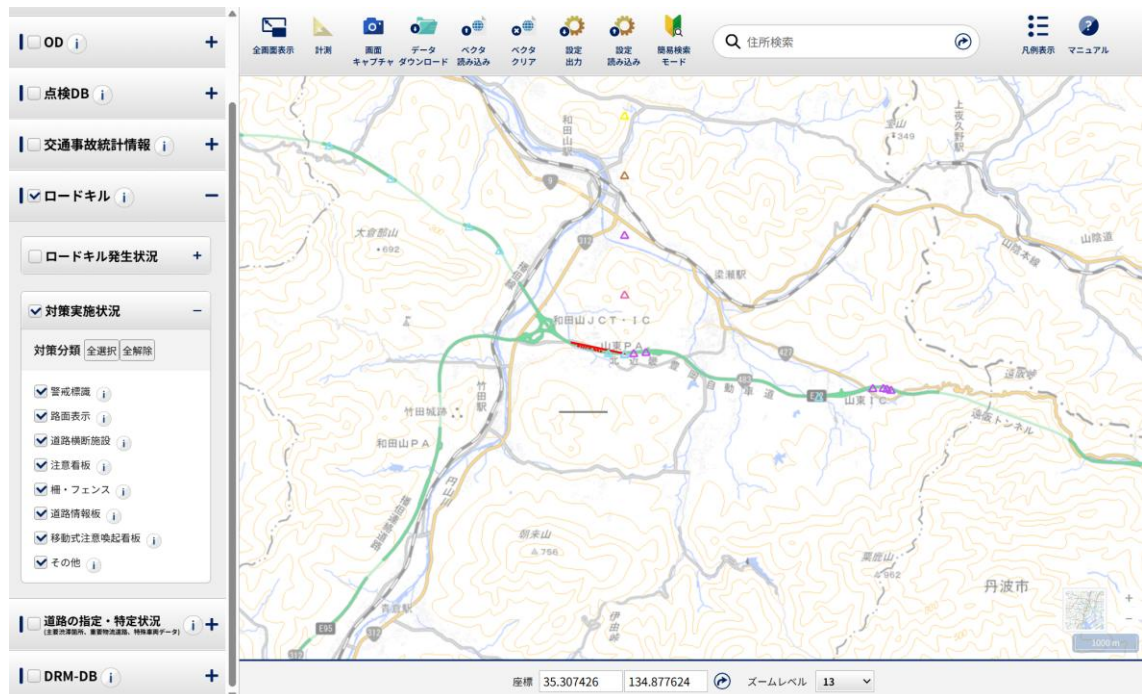


図 13-8 対策実施状況のデータ表示

地図上に表示されたアイコンを左クリックすることで属性画面が表示される。

地物に移動	
No	: 86-28-0013
都道府県	: 兵庫県
市区町村	: 朝来市
道路種別	: 一般国道
路線番号	: 0483
設置位置 (始点) (キロポスト)	: 40.64
設置位置 (終点) (キロポスト)	: -
上下別	: 上り
対策分類	: 警戒標識
対策名	: 警戒標識(シカ)
対策年月	: 2006/06
交通調査基本区間番号	: 28304830080
詳細表示	

図 13-9 ロードキル対策実施状況の属性画面

第14章 道路の指定・特定状況

14.1 概要

サイドメニューから道路の指定・特定状況を選択することで、道路の指定・特定状況のデータを表示することができる。道路の指定・特定状況には主要渋滞箇所と重要物流道路、特殊車両データがある。

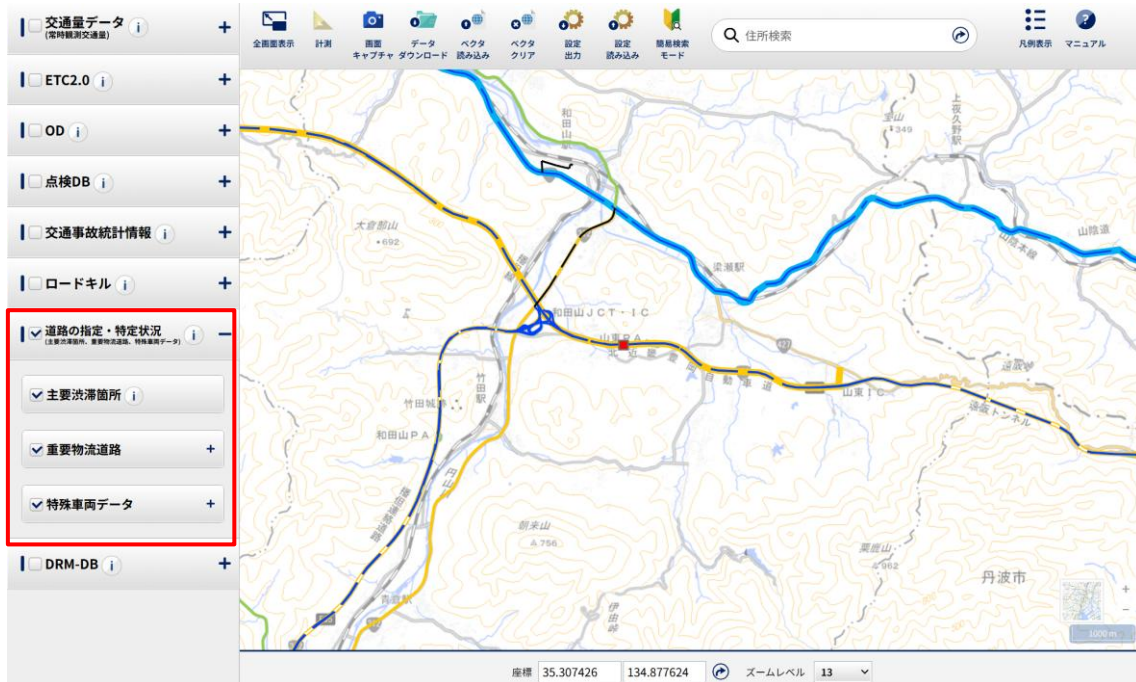


図 14-1 道路の指定・特定状況サイドメニュー表示

14.2 主要渋滞箇所

14.2.1 サイドメニュー

サイドメニューは以下の通り構成されている。

- ① 主要渋滞箇所
選択すると主要渋滞箇所が全て表示される。



図 14-2 主要渋滞箇所サイドメニュー

14.2.2 地図上のデータ表示

主要渋滞箇所は以下の通り表示される。

表 14-1 主要渋滞箇所の種類

項番	種別	表示形式	アイコンの色
1	全データ	点	赤 

サイドメニューで主要渋滞箇所を選択した場合、地図上に赤のアイコンが表示される。

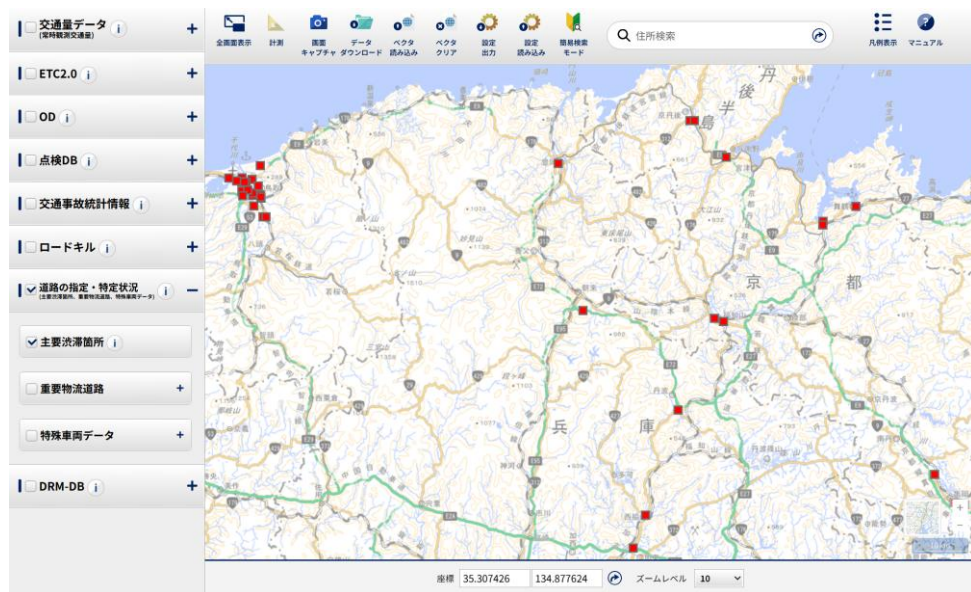


図 14-3 主要渋滞箇所のデータ表示

地図上に表示されたアイコンを左クリックすることで属性画面が表示される。

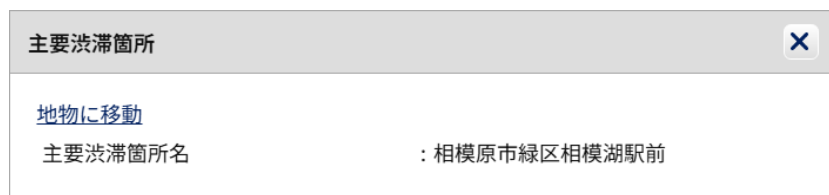


図 14-4 主要渋滞箇所の属性画面

14.3 重要物流道路

14.3.1 サイドメニュー

サイドメニューは以下の通り構成されている。

- ① 太線表示
ON にすると重要物流道路が太線になる。
- ② データ種別
全国重要物流道路、全国代替補完路から選択可能である。

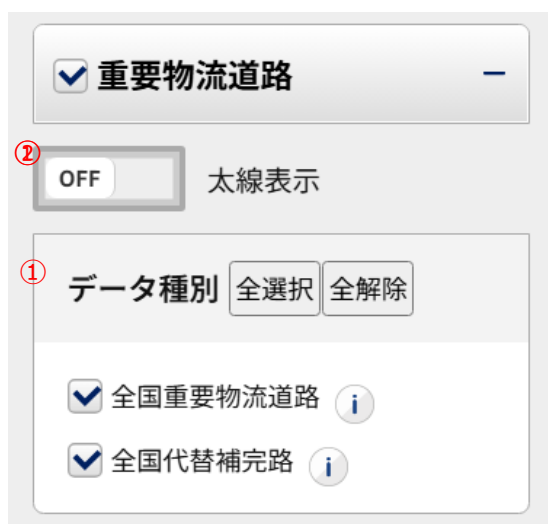



図 14-5 重要物流道路サイドメニュー

14.3.2 地図上のデータ表示

重要物流道路は以下の通り表示される。

表 14-2 重要物流道路の種類

項番	データ種別	表示形式	アイコンの色
1	全国重要物流道路	線	青 
2	全国代替補完路	線	黒 

サイドメニューでいずれかのデータ種別を選択した場合、地図上に線が表示される。

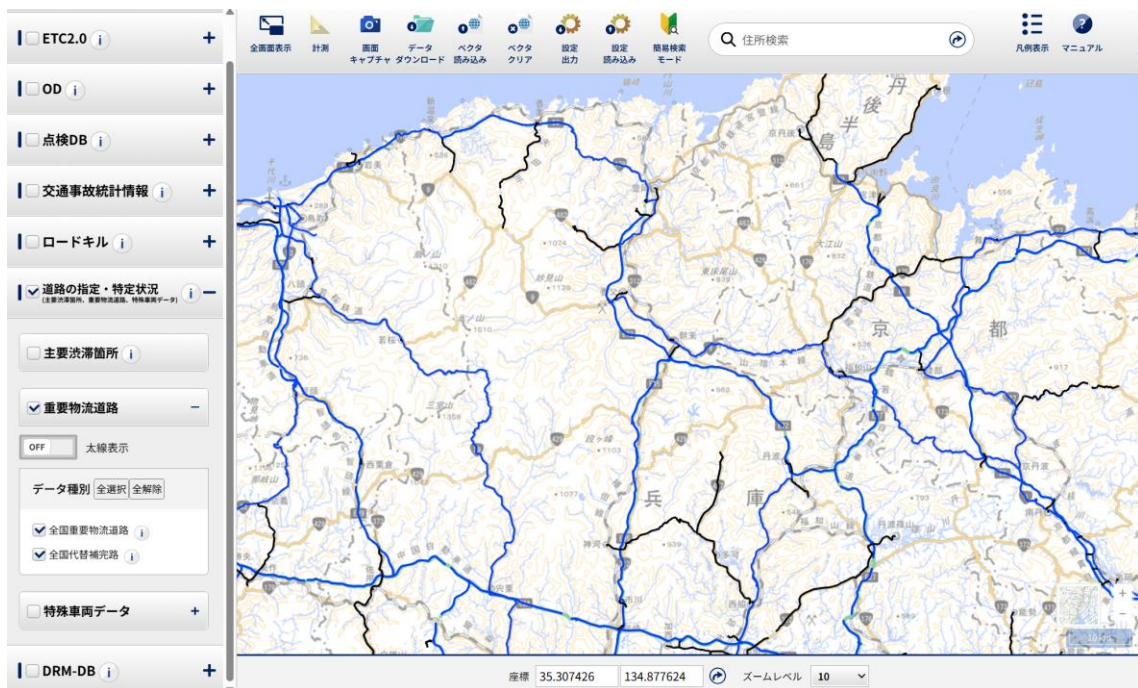


図 14-6 重要物流道路のデータ表示

道路属性データでは、属性表示がないため、地図上に表示されたデータを左クリックしても属性画面を表示できない。

14.4 特殊車両データ

14.4.1 サイドメニュー

サイドメニューは以下の通り構成されている。

- ① 太線表示
ON にすると重要物流道路が太線になる。
- ② データ種別
重さ・高さ指定道路、大型車誘導区間、特車通行許可不要区間、特車通行許可不要区間（交差点）から選択可能である。
















図 14-7 特殊車両データサイドメニュー

14.4.2 地図上のデータ表示

特殊車両データは以下の通り表示される。

表 14-3 特殊車両データの種類

項番	データ種別	中分類	小分類	表示形式	アイコンの色
1	重さ・高さ指定道路	重さ指定道路 高さ指定道路	一般国道（補助区間） 都道府県・市区町村	線	橙 
2			一般国道（直轄区間）	線	橙 
3			都市高速道路 その他の有料道路	線	橙,白 
4			高速道路	線	橙,白 
5		重さ指定道路	一般国道（補助区間） 都道府県・市区町村	線	水 
6			一般国道（直轄区間）	線	水 
7			都市高速道路 その他の有料道路	線	水,白 
8		高さ指定道路	一般国道（補助区間） 都道府県・市区町村	線	緑 
9			一般国道（直轄区間）	線	緑 
10			都市高速道路 その他の有料道路	線	緑,白 
11	大型車誘導区間			線	赤,白 
12	特車通行許可不要区間			線	赤,黒 
13	特車通行許可不要区間 (交差点)	C条件あり		点	橙 
14		通行不可あり		点	赤 

(1) 重さ・高さ指定道路の場合

サイドメニューで重さ・高さ指定道路を選択した場合、地図上に種別に応じた色の線が表示される。

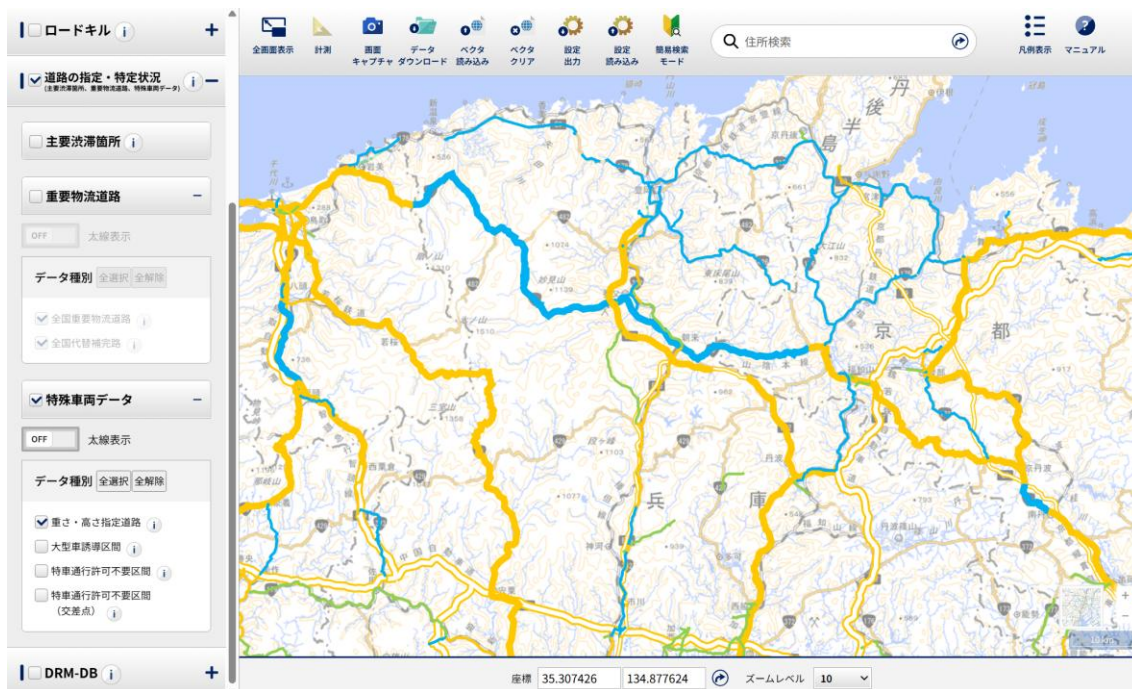


図 14-8 重さ・高さ指定道路のデータ表示

重さ・高さ指定道路では、属性表示がないため、地図上に表示されたデータを左クリックしても属性画面を表示できない。

(2) 大型車誘導区間の場合

サイドメニューで大型車誘導区間を選択した場合、地図上に赤白の線が表示される。

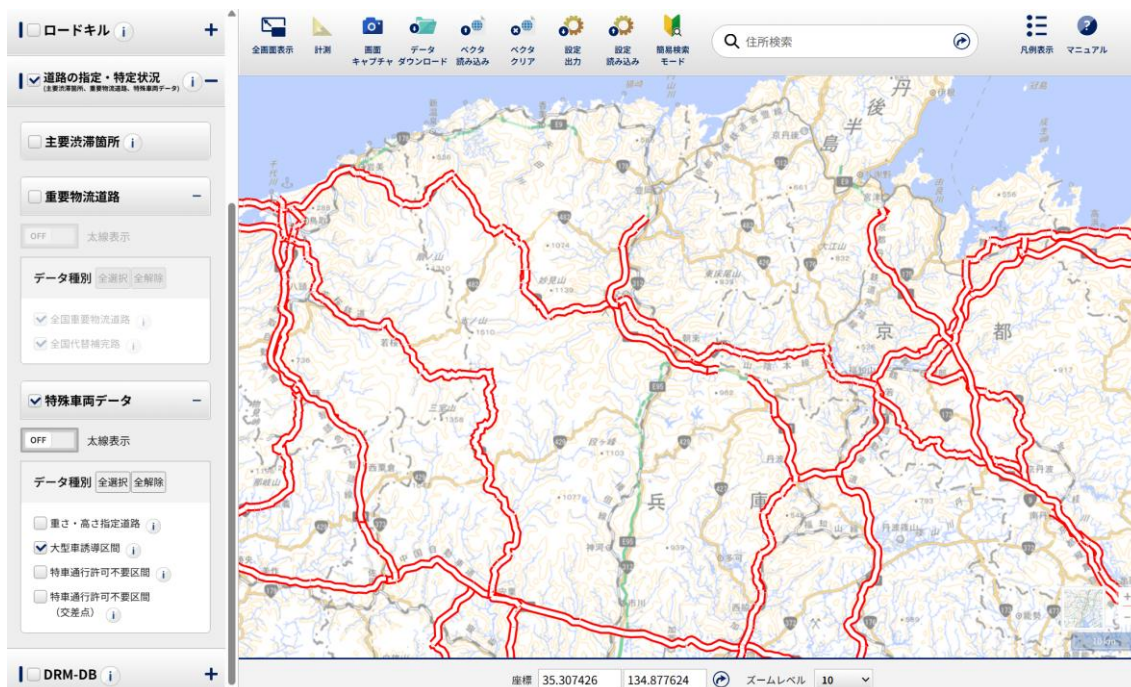


図 14-9 大型車誘導区間のデータ表示

大型車誘導区間では、属性表示がないため、地図上に表示されたデータを左クリックしても属性画面を表示できない。

(3) 特車通行許可不要区間の場合

サイドメニューで特車通行許可不要区間を選択した場合、地図上に赤黒の線が表示される。

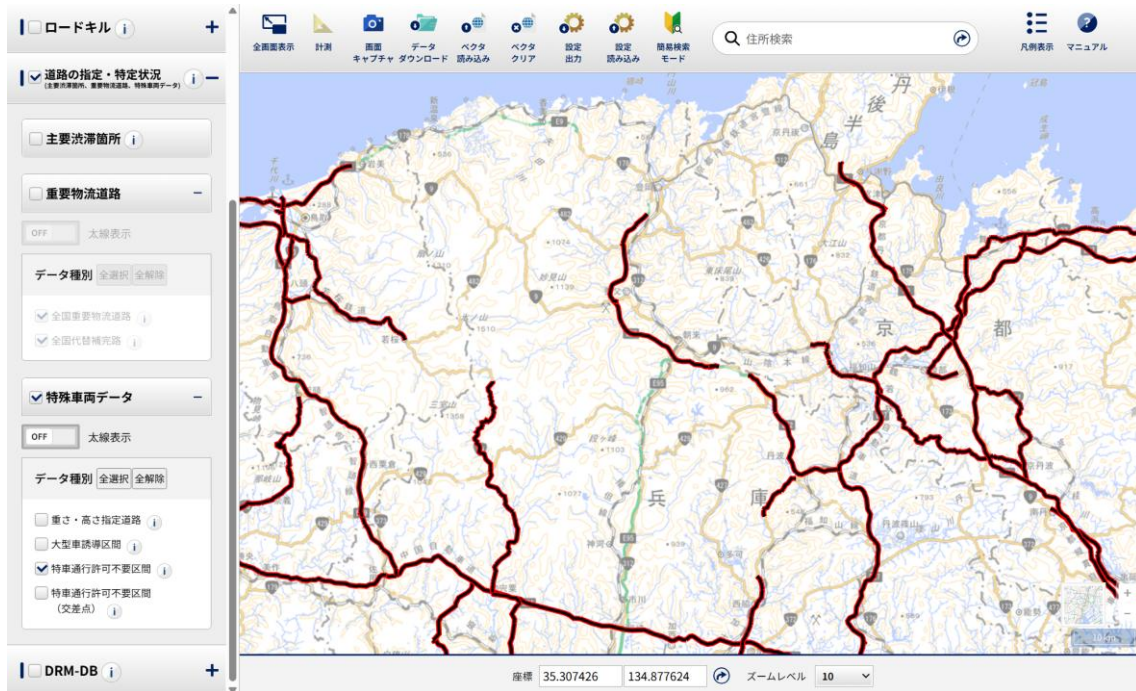


図 14-10 特車通行許可不要区間のデータ表示

特車通行許可不要区間では、属性表示がないため、地図上に表示されたデータを左クリックしても属性画面を表示できない。

(4) 特車通行許可不要区間（交差点）の場合

サイドメニューで特車通行許可不要区間（交差点）を選択した場合、地図上に種別に応じた色のアイコンが表示される。

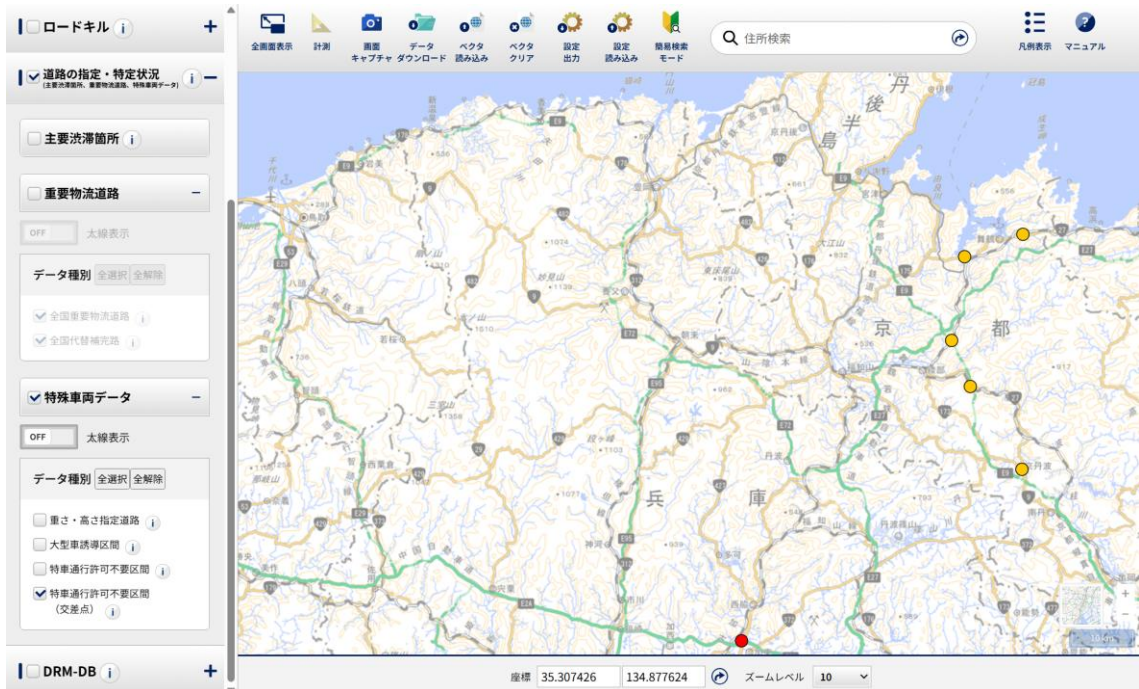


図 14-11 特車通行許可不要区間（交差点）のデータ表示

特車通行許可不要区間（交差点）では、属性表示がないため、地図上に表示されたデータを左クリックしても属性画面を表示できない。

第15章 DRM-DB

15.1 サイドメニュー

サイドメニューから DRM-DB を選択することで、DRM のデータを表示、閲覧することができる。

① 道路区分

表示するデータの道路区分を、基本道路または全道路から選択することができる。

基本道路とは、都道府県道以上の道路及び、それ以外の道路で幅員が 5.5m 以上のものを指し、全道路とは、基本道路に「幅員が 3m 以上 5.5m 未満の道路」を追加したものを指す。

② ノード/リンク

表示するデータの種類をノード、リンクから選択することができる。

ノードとは、交差点その他道路網表現上の結節点を指し、リンクとは、ノードとノードの間道路区間を指す。



図 15-1 DRM-DB サイドメニュー

15.2 地図上のデータ表示

15.2.1 表示されるデータのスタイルについて

地図上に表示される DRM-DB のデータのスタイルは、【DRM-PF】のスタイルに準拠する。

DRM-DB とは、道路管理者を始めとする公の部門と道路の利用者がやりとりするための、官民が共通利用する位置 ID を持つデジタル道路地図である。

DRM-PF とは、DRM 協会が提供する、DRM-DB と DRM-DB に関連付けられたコンテンツ(センシングデータなど)を、インターネット経由で利用可能とする想定システム構想である。

表 15-1 基本道路のスタイル・分類
















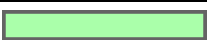



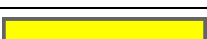

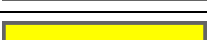






凡例	中分類	小分類
	リンク	高速道路
		高速道路 (国道有料区間)
		高速道路 (国道無料区間)
		都市高速道路
		一般国道 (指定区間該当)
		一般国道
		主要地方道[都道府県道]
		主要地方道[指定市道]
		一般都道府県道
		指定市の一般市道
		基本道路：その他道路
		基本道路：未調査
		ノード

表 15-2 全道路のスタイル・分類

凡例	中分類	小分類
	リンク	高速道路
		高速道路（国道有料区間）
		高速道路（国道無料区間）
		都市高速道路
		一般国道（指定区間該当）
		一般国道
		主要地方道[都道府県道]
		主要地方道[指定市道]
		一般都道府県道
		指定市の一般市道
		基本道路：その他道路
		基本道路：未調査
		細道路：その他道路
		細道路：未調査
	ノード	-

15.2.2 DRM-DB 表示

(1) ノードの場合

サイドメニューでノードを選択した場合、地図上にノードのデータが表示される。

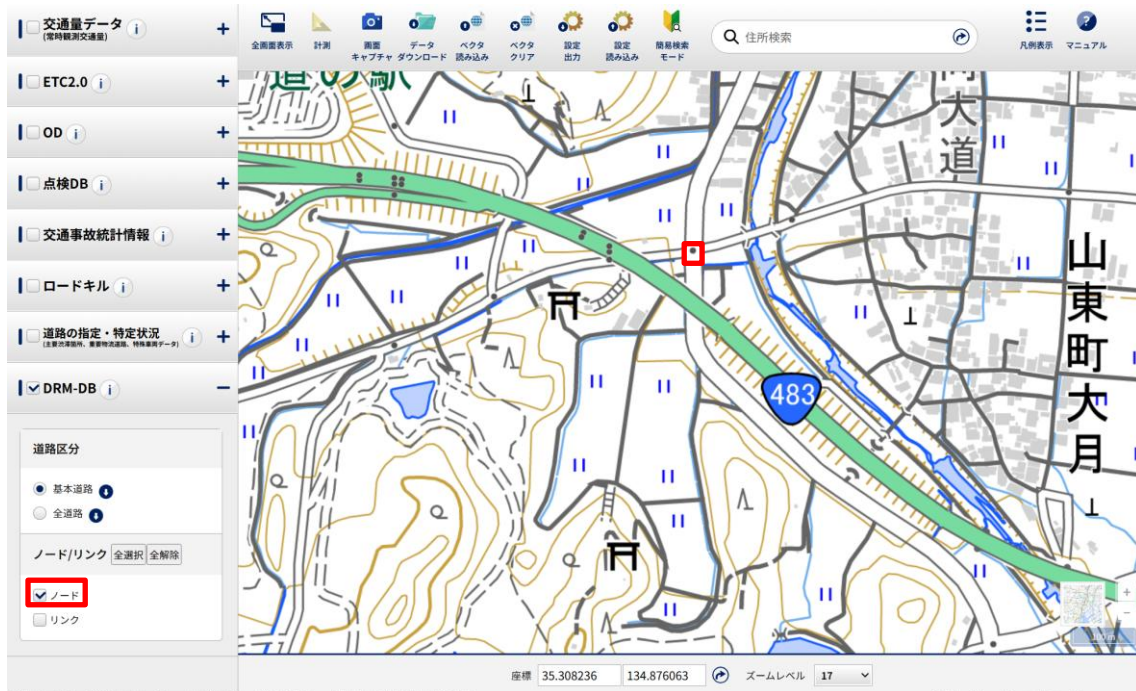


図 15-2 ノードのデータ表示

(2) リンクの場合

サイドメニューでリンクを選択した場合、地図上にリンクのデータが表示される。

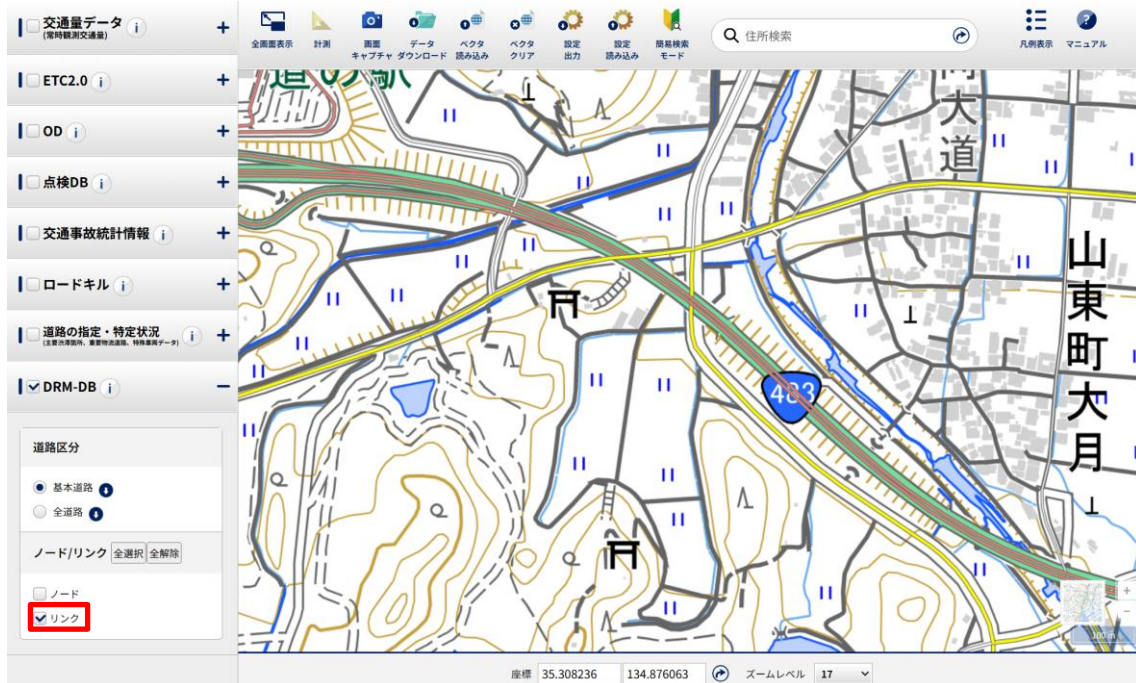


図 15-3 リンクのデータ表示

第16章 メッセージ

16.1 メッセージについて

本アプリケーションでは、特定の状態でメッセージが表示される。表示されるメッセージは、警告メッセージ、エラーメッセージ、info メッセージがある。

16.1.1 メッセージ内容

本アプリケーションで表示されるメッセージについて、各種類のメッセージの内容と、該当のメッセージが表示される状態は下記の通りである。

(1) 警告メッセージ

表 16-1 警告メッセージ一覧(1/2)

項番	メッセージ文字列	例	説明
1	{0}は入力必須項目です。	住所情報は入力必須項目です。	必須項目が入力されていない状態。
2	入力されている緯度経度は不正です。	—	入力された緯度経度が正しくない状態
3	{0}には半角数字で入力してください。	現在位置緯度には半角数字で入力してください。	半角数字で入力されていない状態
4	{0}には正しい日付を入力してください。	交通量データ 1 時間値(常時観測データ計測値)常設トラカン(様式 Q-8-2)	設定されている日付形式と違う形式で入力した状態
5	{0}には{1}から{2}までの範囲で入力してください。	現在位置緯度には 20.00000 から 46.00000 までの範囲で入力してください。	値範囲に含まれない値を入力した状態
6	選択されたファイルのフォーマットが不正です。	—	読込ファイルのフォーマット不正
7	同時に表示可能な属性画面数は{0}画面までです。 画面を閉じてから再度実行してください。	同時に表示可能な属性画面数は 5 画面までです。 画面を閉じてから再度実行してください。	属性画面の同時表示上限

表 16-2 警告メッセージ一覧(2/2)

項番	メッセージ文字列	例	説明
8	作図中の図形が交差しているため、計測点を追加できません。 交差しない位置に計測点を追加してください。	—	面積計測時に計測点をつなぐ領域が交差している。
9	計測点が 3 点未満のため、計測できません。 計測点は 3 点以上を指定してください。	—	面積計測時に計測点の数が 3 点未満である。
10	{0}には{1}より大きな値を入力してください。	上限値には下限値より大きな値を入力してください。	入力値の大小関係が正しくない状態。
11	該当地点に地物がありませんでした。出力対象を再指定してください。	—	市区町村属性情報画面で選択した市区町村の範囲に 1 件も出力対象のポリゴンが存在しない状態。
12	本データは市区町村出力機能の対象外となります。 市区町村出力データは以下の通りです。 交通量データ、OD、交通事故統計情報、ロードキル	—	市区町村出力にて出力対象外のレイヤが選択されていた場合に表示するメッセージ。

(1) エラーメッセージ

表 16-3 エラーメッセージ一覧

項番	メッセージ文字列	例	説明
1	{0} サーバへのアクセスに失敗しました。 しばらく時間をおいてから再度お試しください。 それでも解決しない場合は管理者に問い合わせください。 接続先サーバ URL : {1} エラーコード : {2}	xxxxx サーバへのアクセスに失敗しました。 しばらく時間をおいてから再度お試しください。 それでも解決しない場合は管理者に問い合わせください。 接続先サーバ URL : https://~ エラーコード : 0	サーバとの接続に失敗した際に表示するメッセージ
2	想定外エラーが発生しました。 管理者に問い合わせください。 エラー詳細 : {0}	想定外エラーが発生しました。 管理者に問い合わせください。 エラー詳細 : xxxxx	プログラムで予定外のエラーが発生した際に表示するメッセージ

(2) info メッセージ

表 16-4 info メッセージ一覧

メッセージ文字列	説明
ベクタデータをクリアします。 よろしいですか。	ベクタクリアの確認メッセージ

16.1.2 メッセージの画面表示

各種類のメッセージの、実際の画面表示は下記の通りである。

(1) 警告メッセージ

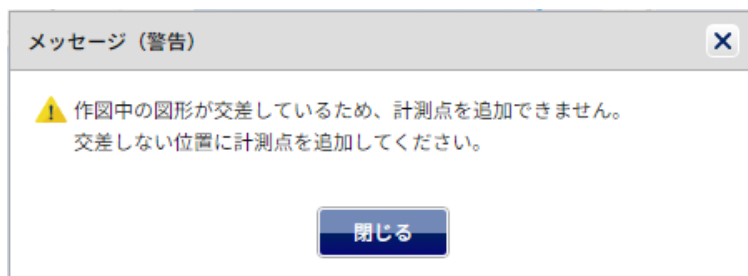


図 16-1 警告メッセージの実際の画面

(2) エラーメッセージ



図 16-2 エラーメッセージの実際の画面

(3) info メッセージ

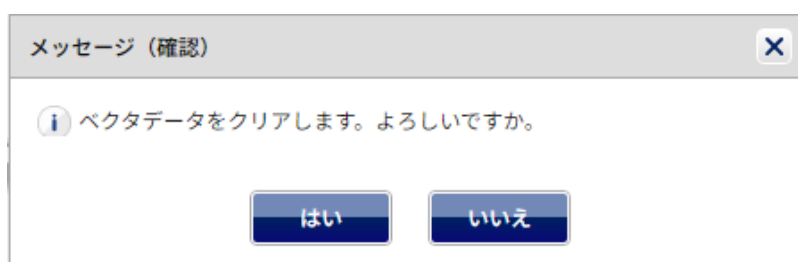


図 16-3 info メッセージの実際の画面

第17章 FAQ

FAQ

- Q1 : セッションが切れるタイミングで通信エラーがでるのは異常ですか。
- A : 交通量データの自動更新中に認証情報が有効期限切れとなり、ブラウザとの接続セッションが切れた場合、通信エラーが起きる可能性があります。再ログインして頂くと正常に表示できます。
- Q2 : 交通量データで最新データから過去データに切り替えると地図上でデータが見えなくなります。
- A : 過去データを表示するためには日時コントローラー上の時間指定が必要となるため、過去データを選択してから、日時コントローラーで過去の年月日と日時をご指定の上、コントローラーの実行ボタンを押してください。指定した日時に該当するデータがあれば地図表示されます。
- Q3 : 交通量データの過去データでデータ種別を切り替えるとデータが見えなくなります。
- A : 過去データの各様式でデータの保管期間が異なるため、日時コントローラーで指定中の日時にデータが無い場合は地図表示されません。保管期間の詳細については、表 4-2 ETC2.0 と交通量データにおける様式ごとのデータ保管期間をご参照ください。なお、過去データの中で、1 時間値（常時観測データ計測値）（様式 Q-8-2、様式 QA-8-2）は直近で前日のデータが保管されていますが、その他の様式は直近で 2 カ月以前のデータを保管しております。
- Q4 : 住所検索はどういったものの検索ができますか。
- A : 住所検索は外部サービス「CSIS シンプルジオコーディング実験」を利用しており、日本語で記述された住所・地名・駅名・公共施設名をキーワードで検索して頂けます。なお、2024/1/3 時点で利用しているデータベースは下記となります。
- ・街区レベル位置参照情報 令和 4 年 21.0a (2024-01-02 ダウンロード)
 - ・大字・町丁目レベル位置参照情報 令和 4 年 16.0b (2024-01-02 ダウンロード)
 - ・電子国土基本図（地名情報）「住居表示住所」(2024-01-03 ダウンロード)
- 詳細は下記をご確認ください。
- CSIS シンプルジオコーディング実験 : <https://geocode.csis.u-tokyo.ac.jp/>

